

# 一等水準点検測成果集録

第 29 卷

(昭和59年度観測)

昭和60年12月

建設省国土地理院

## 記

本集録は、昭和59年度に、国土地理院が行った一等水準点検測の結果を集録、図示したものである。

昭和60年12月

建設省国土地理院

# 一等水準点検測成果集録

第 29 卷

(昭和59年度観測)

## 目 次

1. 観測器械および観測法 .....	3
(1) 観 測 器 械	
(2) 観 測 法	
2. 検測区域および期間 .....	7
3. 水準点変動図の説明 .....	11
付 図	
一等水準路線図	
一等水準点変動図	

# 1. 観測器械および観測法

昭和59年度において使用した観測器械および観測法は次のとおりである。

## (1) 観測器械

### A 水準儀

水準儀名称	望遠鏡倍率	水準器感度
Wild製N3型精密水準儀	42倍	10" / 2mm (合致式)
Carl Zeiss Jena製NI002型精密自動水準儀	40倍	公称視準精度 " 0.05

### B 水準標尺

水準標尺名称	長さ	目盛部の状況	
		材質	目盛法
Wild製精密水準標尺	3 m	インバール (巾2.6 cm, 長さ3 m)	インバール帯の中央線の両側に5 mmの差をもって10 mmごとに目盛る。
Carl Zeiss Jena製精密水準標尺	3 m	"	"

## (2) 観測法

観測に際しては、地上によく踏みこんだ鉄製標尺台に、標尺を尺付属の円形水準器によって鉛直に立て、水準儀は両標尺間の中央に整置し、後視-前視、更に前視-後視の順序に観測を行う。

整準ねじによってまず、円形水準器の気泡を中央に導き、第1回視準（後視-前視）は左側目盛分画線、第2回視準（前視-後視）は右側目盛分画線を視準する。

Wild製 N3 型精密水準儀の場合は微傾動ねじによって主水準器気泡の映像を合致させ、測微装置によって、くさび型十字糸で分画線を正しく挟んで10分の1mmまで読みとる。

Carl Zeiss Jena製NI 002型精密自動水準儀の場合は第1回視準はコンペンセーターが I の位置、第2回視準はコンペンセーターが、II の位置において測微装置によってくさび型十字糸で分画線を正しく挟んで10分の1mmまで読みとる。

水準儀と標尺の距離は、平地では通常50m以内とし、各水準点間 2 km、（地点標に併設された

水準点間は1km)を往復観測行い、その往復差は、 $2.5\sqrt{S}$  mm (sは片道の観測距離でkm単位)以内である。

なお、標尺の検定は、定期的にレーザー干渉計又は基準尺により比較測定して行い、観測値に所要の補正をする。

付 表

昭和59年度以前において使用した観測器械および観測法

(1) 観 測 器 械

A 水 準 儀

観 測 年 度	水 準 儀 名 称	望遠鏡 倍 率	水 準 器 感 度
大正13年(1924)以前	Carl Bamberg製 一等水準儀(Y型)	36倍	4" ~ 5" / 2 mm
昭和27年(1952)以前	Carl Zeiss製Ⅲ型精密水 準儀	36倍	10" ~ 12" / 2 mm (合致式)
昭和30年(1955)以前	Carl Zeiss製Ⅲ型精密水 準儀	36倍	"
	Wild製N3型精密水準儀	42倍	10" / 2 mm (合致式)
昭和42年(1967)以前	Wild製N3型精密水準儀	42倍	"
昭和44年(1969)以前	Wild製N3型精密水準儀	42倍	"
	Zeiss製 NI2型精密自動水準儀	32倍	円形水準器 8'
昭和53年(1978)以前	Wild製N3型精密水準儀	42倍	10" / 2 mm (合致式)
昭和54年(1979)以後	Wild製N3型精密水準儀	42倍	10" / 2 mm (合致式)
	Carl Zeiss Jena製 NI002型精密自動水準儀	40倍	公称視準精度 " 0.05

B 水 準 標 尺

観 測 年 度	水 準 標 尺 名 称	長 さ	目 盛 部 の 状 況	
			材 質	目 盛 法
大正13年以前 (1924)	Carl Bamberg製 水準標尺	3 m	露国産自然乾燥赤 楊	木部の表面に直接 5 mmごとに目盛る
昭和27年以前 (1952)	Carl Zeiss製 精密水準標尺	3 m	インパール(巾 2.6 cm, 長さ3 m のもの)	インパール帯の中 央線の両側に2.5 mmの差をもって5 mmごとに目盛る

観測年度	水準標尺名称	長さ	水準器感度	
			材質	目盛法
昭和30年以前 (1955)	Carl Zeiss製精密水準標尺	3 m	インバール(巾2.6 cm, 長さ3mのもの)	インバール帯の中央線の両側に2.5 mmの差をもって5 mmごとに目盛る
	Wild製精密水準標尺	3 m	"	同上5 mmの差をもって10mmごとに目盛る
昭和42年以前 (1967)	Wild製精密水準標尺	3 m	"	"
昭和44年以前 (1969)	Wild製精密水準標尺	3 m	"	"
	Zeiss製精密水準標尺	3 m	"	"
昭和53年以前 (1978)	Wild製精密水準標尺	3 m	"	"
昭和54年以後 (1979)	Wild製精密水準標尺	3 m	"	"
	Carl Zeiss Jena製精密水準標尺	3 m	"	"

(2) 観測法

観測器械 区分	Carl Bamberg	Carl Zeiss	Wild N3	Zeiss NI2	Carl Zeiss Jena NI002
視準順序	上方分画 - 下方分画	後視 - 前視 - 前視 - 後視	後視 - 前視 - 前視 - 後視	後視 - 前視 - 前視 - 後視	後視 - 前視 - 前視 - 後視
読定単位	0.01mm	0.01mm	0.1mm 昭和35年以前は0.01mm	0.1mm	0.1mm
標尺距離 (平坦地)	最大40m	最大40m	最大50m 昭和45年以前は最大60m	最大50m	最大50m
往復差の制限 Sは片道の観測距離で km単位	$1.5\sqrt{2S}$ mm	$1.5\sqrt{2S}$ mm	$2.5\sqrt{S}$ mm 昭和35年以前は $1.5\sqrt{2S}$ mm 昭和36年から昭和39年までは $2.0\sqrt{2S}$ mm	$2.5\sqrt{S}$ mm	$2.5\sqrt{S}$ mm
環閉合の制限	$1.5\sqrt{S}$ mm	$1.5\sqrt{S}$ mm	$2.0\sqrt{S}$ mm	$2.0\sqrt{S}$ mm	$2.0\sqrt{S}$ mm

## 2. 検測区域および期間

変動図 番号	検 測 区 間		不動とした 水準点番号	キ口数	検 測 期 間
59-1	自 北海道富良野市	B.M. 7867	B.M. 交8162	23	自 昭和59年 8月 至 " " 9月
	至 " "	" 交8162			
	自 " "	B.M. 交8162	B.M. 交8162	63	自 " " 8月 至 " " 10月
	至 " 沙流郡平取町	" 7919			
59-2	自 北海道富良野市	B.M. 交8162	B.M. 交8162	73	自 昭和59年 8月 至 " " 10月
	至 " 上川郡清水町	" 8133			
59-3	自 青森県青森市	B.M. 付15	B.M. 付 15	19	自 昭和59年 5月 至 " " "
	至 " "	" 007-467			
	自 " "	B.M. 準基563	B.M. "	6	自 " " " 至 " " "
	至 " "	" 6122			
59-4	自 青森県八戸市	B.M. 準基528	B.M. 6956	18	自 昭和59年 9月 至 " " 10月
	至 " "	" 6956			
59-5	自 新潟県両津市	B.M. 9425	B.M. 付 29	43	自 昭和59年 5月 至 " " 6月
	至 " 佐渡郡小木町	" 付 29			
59-6	自 新潟県新潟市	B.M. 73	B.M. 73	16	自 昭和59年 8月 至 " " 9月
	至 " "	" 4419			
59-7	自 宮城県宮城郡利府町	B.M. 5655	B.M. 2168	39	自 昭和59年 8月 至 " " 9月
	至 " 岩沼市	" 2168			
	自 " 仙台市	B.M. 交2179	B.M. "	1	自 " " 8月 至 " " 9月
	至 " "	" 004-352			
59-8	自 宮城県岩沼市	B.M. 交2169	B.M. 4201	138	自 昭和59年12月 至 " 60年 2月
	至 福島県いわき市	" 交4201			
	自 福島県相馬市	B.M. 5578	B.M. "	6	自 " 59年12月 至 " 60年 2月
	至 " " B.M. 相馬駿潮場固定点				
59-9	自 新潟県北蒲原郡安田町	B.M. 交4398	B.M. 交4398	161	自 昭和59年 6月 至 " " 12月
	至 福島県郡山市	" 4233			
59-10	自 新潟県新発田市	B.M. 交4410	B.M. 交4398	26	自 昭和59年 6月 至 " " 7月
	至 " 北蒲原郡安田町	" 交4398			
	自 " 柏崎市	B.M. 交3745	B.M. "	102	自 " " 7月 至 " " 10月
	至 " 北蒲原郡安田町	" 交4398			
	自 " 長岡市	B.M. 交3761	B.M. 交3761	17	自 " " 9月 至 " " 10月
至 " 小千谷市	" 交3595				
59-11	自 福島県会津若松市	B.M. 交4264	B.M. 交4264	121	自 昭和59年 6月 至 " " 11月
	至 栃木県今市市	" 交4102			
59-12	自 福島県郡山市	B.M. 交2114	B.M. 交2114	124	自 昭和59年12月 至 " 60年 2月
	至 栃木県宇都宮市	" 交2052			
59-13	自 福島県いわき市	B.M. 交4201	B.M. 交4201	102	自 昭和59年10月 至 " 60年 2月
	至 茨城県水戸市	" 交4056			
59-14	自 栃木県宇都宮市	B.M. 交2052	B.M. 交2052	66	自 昭和60年 2月 至 " " 3月
	至 茨城県水戸市	" 交4056			
59-15	自 群馬県高崎市	B.M. 交 522	B.M. 交 522	101	自 昭和59年 5月 至 " " 7月
	至 栃木県今市市	" 交4102			
	自 栃木県今市市	B.M. 交4102	B.M. 交4102	44	自 " " 5月 至 " " 7月
	至 " 下都賀郡石橋町	" 2045			
	自 群馬県高崎市	B.M. 交 522	B.M. 交 522	15	自 " " 5月 至 " " 7月
至 " 児玉郡上里町	" 515				



変動図 番号	検 測 区 間	不動とした 水準点番号	キ口数	検 測 期 間	
59-16	自 新潟県小千谷市 至 群馬県高崎市	B.M. 交3595 " 交 522	B.M. 交3595	156	自 昭和59年 5月 至 " " 7月
59-17	自 新潟県小千谷市 至 長野県松本市	B.M. 交3595 " 交2873	B.M. 交2873	217	自 昭和59年 6月 至 " " 9月
59-18	自 茨城県水戸市 至 千葉県八日市場市	B.M. 交4056 " 3952	B.M. 交4056	147	自 昭和60年 1月 至 " " 3月
59-19	自 茨城県古河市 至 埼玉県北葛飾郡幸手町	B.M. 2028 " 2021	B.M. 2028	14	自 昭和59年11月 至 " " "
59-20	自 長野県諏訪郡下諏訪町 至 群馬県高崎市	B.M. 交 580 " 交 522	B.M. 交 580	121	自 昭和59年 6月 至 " " 8月
59-21	自 長野県諏訪郡下諏訪町 至 山梨県甲府市	B.M. 交 580 " 交92-1	B.M. 交92-1	71	自 昭和59年 6月 至 " " 8月
59-22	自 山梨県甲府市 至 東京都八王子市	B.M. 交92-1 " 基 24	B.M. 交92-1	85	自 昭和59年 6月 至 " " 8月
59-23	自 東京都千代田区 至 千葉県船橋市	B.M. 甲 " F36無号	B.M. 甲	167	自 昭和59年11月 至 " 60年 1月
59-24	自 東京都千代田区 至 千葉県千葉市	B.M. 甲 B.M. 千葉県水準原点	B.M. 甲	80	自 昭和59年11月 至 " " 12月
	自 東京都千代田区 至 " 中央区	B.M. 交 4 " 交 無号	B.M. 甲	7	自 " " 11月 至 " " 12月
59-25	自 東京都千代田区 至 神奈川県小田原市	B.M. 甲 " 43-1	B.M. 甲	81	自 昭和59年10月 至 " " 12月
59-26	自 神奈川県横浜市 至 " 三浦市	B.M. 基 25 " 5367-2	B.M. 基 25	48	自 昭和59年11月 至 " " 12月
59-27	I 自 神奈川県藤沢市 至 " 三浦市	B.M. 交36-1 B.M. 油壺験潮場固定点	B.M. 交36-1	36	自 昭和59年 5月 至 " " 6月
	II 自 " 藤沢市 至 " 三浦市	B.M. 交36-1 B.M. 油壺験潮場固定点	B.M. "	36	自 " " 11月 至 " " "
59-28	自 東京都八王子市 至 神奈川県横浜市	B.M. 交 116 " 交35-7	B.M. 交116	50	自 昭和59年 6月 至 " " 7月
59-29	自 山梨県甲府市 至 静岡県清水市	B.M. 交92-1 " 交70-1	B.M. 交92-1	90	自 昭和59年 6月 至 " " 7月
59-30	自 長野県諏訪郡下諏訪町 至 静岡県掛川市	B.M. 交 580 " 交141	B.M. 交 580	209	自 昭和59年 6月 至 " " 7月
59-31	自 長野県塩尻市 至 " 諏訪郡下諏訪町	B.M. 交 627 " 交 580	B.M. 交 580	24	自 昭和59年 7月 至 " " "
59-32	I 自 岐阜県岐阜市 至 長野県木曾郡木祖村	B.M. 交 185 " 交 639	B.M. 交 185	157	自 昭和59年 5月 至 " " 7月
	II 自 長野県木曾郡大桑村 至 " " 木祖村	B.M. 660 " 交 639	B.M. 660	41	自 " " 10月 至 " " 11月
59-33	I 自 神奈川県小田原市 至 静岡県加茂郡河津町 自 神奈川県足柄下郡湯河原町 至 " " 真鶴町	B.M. 43-1 " 9353 B.M. 49-1 " 付4307	B.M. 43-1 B.M. "	96 2	自 昭和59年 5月 至 " " 6月 自 " " 5月 至 " " 6月

変動図 番号	検 測 区 間	不動とした 水準点番号	キ口数	検 測 期 間
59-33	自 神奈川県小田原市 B.M. 43-1	B.M. 43-1	96	自 昭和59年10月
	至 静岡県加茂郡河津町 " 9353			至 " " 11月
	自 神奈川県足柄下郡湯河原町 B.M. 49-1			自 " " 10月
	至 " " 真鶴町 " 付4307			至 " " 11月
59-34	自 静岡県沼津市 B.M. 交 60 至 " 熱海市 " 交 52	B.M. 交52	35	自 昭和59年 5月 至 " " 6月
59-35	自 静岡県沼津市 B.M. 9400	B.M. 9400	35	自 昭和59年 5月
	至 " 伊東市 B.M. 48-003-000			至 " " 6月
	自 " 田方郡中伊豆町 B.M. 48-003-012			自 " " 5月
	至 " 伊東市 B.M. 伊東験潮場固定点			至 " " 6月
	自 " 沼津市 B.M. 内浦験潮所球分体			自 " " 5月
	至 " " B.M. 9400			至 " " 6月
	自 " 沼津市 B.M. 9400			自 " " 11月
	至 " 伊東市 B.M. 48-003-000			至 " " 12月
	自 " 田方郡中伊豆町 B.M. 48-003-012			自 " " 11月
	至 " 伊東市 B.M. 伊東験潮場固定点			自 " " 12月
	自 " 沼津市 B.M. 内浦験潮所球分体			自 " " 11月
	至 " " B.M. 9400			自 " " 12月
59-36	自 静岡県田方郡修善寺町 B.M. 48-136-012 至 " 加茂郡南伊豆町 B.M. 9364	B.M. 48-136-012	65	自 昭和59年 5月 至 " " 7月
59-37	自 静岡県沼津市 B.M. 交 60 至 " 田方郡天城湯ヶ島町 " 48-136-018	B.M. 交 60	80	自 昭和59年 5月 至 " " 7月
59-38	自 静岡県田方郡土肥町 B.M. 9387	B.M. 9387	53	自 昭和59年 5月
	至 " 加茂郡南伊豆町 " 付3302			至 " " 7月
	自 静岡県加茂郡西伊豆町 B.M. 9378			自 " " 5月
	至 " " " B.M. 田子験潮場固定点			至 " " 7月
59-39	自 静岡県静岡市 B.M. 128-1 至 " 沼津市 " 交 60	B.M. 交 60	70	自 昭和59年11月 至 " " 12月
59-40	自 静岡県浜名郡舞阪町 B.M. 舞阪験潮所付属水準点 至 " 静岡市 B.M. 128-1	B.M. 舞阪験潮所 付属水準点	92	自 昭和59年 5月 至 " " 6月
59-41	自 静岡県掛川市 B.M. 140-1	B.M. 140-1	35	自 昭和59年 4月
	至 " 榛原郡御前崎町 B.M. 御前崎験潮所固定点			至 " " 6月
	自 " 小笠郡浜岡町 B.M. 旧2595			自 " " 4月
	至 " 榛原郡御前崎町 B.M. 御前崎験潮所標石			自 " " 6月
	自 " 榛原郡相良町 B.M. 2594			自 " " 4月
	至 " " 御前崎町 " 水管固定			自 " " 6月
	自 " 藤枝市 B.M. 132			自 " " 4月
	至 " 榛原郡相良町 " 準基1354			自 " " 6月
	自 " 焼津市 B.M. 2569			自 " " 4月
	至 " " B.M. 焼津験潮場固定点			自 " " 6月
	自 " 掛川市 B.M. 140-1			自 " " 4月
	至 " 榛原郡相良町 " 旧2593			自 " " 5月
	自 " 掛川市 B.M. 140-1			自 " " 7月
	至 " 榛原郡相良町 " 準基1354			自 " " "
	自 " 掛川市 B.M. 140-1			自 " " 11月
至 " 榛原郡御前崎町 B.M. 御前崎験潮所固定点	自 " " "			
自 " 掛川市 B.M. 140-1	自 " 60年 1月			
至 " 榛原郡相良町 " 旧2593	自 " " "			

変動区 番 号	検 測 区 間	不動とした 水準点番号	キ口数	検 測 期 間		
59-42	自 愛知県岡崎市 至 静岡県小笠郡浜岡町	B.M. 新 167 " 2597	B.M. 新 167	125	自 昭和59年10月 至 " " 11月	
59-43	自 岐阜県不破郡垂井町 至 愛知県名古屋市	B.M. 191-2 " 交172-1	B.M. 191-2	77	自 昭和59年 5月 至 " " 6月 自 " " 10月 至 " " 11月	
	自 愛知県豊明市 至 " 常滑市	B.M. 基 39 B.M. 鬼崎験潮場固定点	B.M. 基 39	32	自 " " 10月 至 " " 11月	
59-44	自 岐阜県不破郡垂井町 至 三重県鈴鹿市	B.M. 191-2 " 1453	B.M. 191-2	94	自 昭和59年10月 至 " " 11月	
	自 岐阜県大垣市 至 " "	B.M. 4674 " 4675	B.M. "	1	自 " " 10月 至 " " 11月	
	自 " 羽島市 至 " 羽島郡笠松町	B.M. 3357 " 184	B.M. "	9	自 " " 10月 至 " " 11月	
	自 愛知県海部郡弥富町 至 " 名古屋市	B.M. 1471 " 174-1	B.M. "	24	自 " " 10月 至 " " 11月	
	自 岐阜県海津郡南濃町 至 三重県桑名市	B.M. 4717 " 1469	B.M. "	15	自 " " 10月 至 " " 11月	
	59-45	自 滋賀県大津市 至 大阪府茨木市	B.M. 基 20 " 226	B.M. 基 20	39	自 昭和60年10月 至 " " " 自 " " 1月
		自 京都府京都市 至 " "	B.M. 交 216 " 1296	B.M. "	12	自 " " 2月 自 " " 1月 至 " " 2月
59-46	自 大阪府茨木市 至 " 泉南市	B.M. 基 21 " 262	B.M. 基 21	76	自 昭和59年 8月 至 " " 10月	
	自 兵庫県西宮市 至 大阪府大阪市	B.M. 交 460 " 交 229	B.M. "	23	自 " " 8月 至 " " 10月	
	自 大阪府堺市 至 " 柏原市	B.M. 交246 " 国分原標	B.M. "	20	自 " " 8月 至 " " 10月	
	59-47	自 東京都三宅支庁三宅村 至 " " " " " "	B.M. 三宅島検潮所付属水準点 " " " " " "	B.M. 三宅島検潮所 付属水準点	31	自 昭和59年10月 至 " " 11月
自 " " " " " "		B.M. " " " " " "	B.M. "	0. 02	自 " " 10月 至 " " 11月	
自 " " " " " "		B.M. " " " " " 固定点	B.M. "			
59-48	自 高知県宿毛市 至 " 中村市	B.M. 交4619 " 交4631	B.M. 交4619	91	自 昭和60年 1月 至 " " 2月	
59-49	自 佐賀県杵島郡有明町 至 福岡県柳川市	B.M. 基 52 " 3356	B.M. 3332	49	自 昭和60年 1月 至 " " 2月	
	自 佐賀県杵島郡有明町 至 " 鹿島市	B.M. 3331 " 3332	B.M. "	3	自 " " 1月 至 " " 2月	
	59-50	自 沖縄県那覇市 至 " "	B.M. 9631 " 9631	B.M. 9631	63	自 昭和59年 5月 至 " " 6月

### 3 水準点変動図の説明

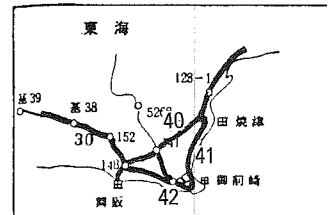
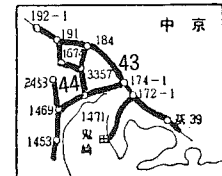
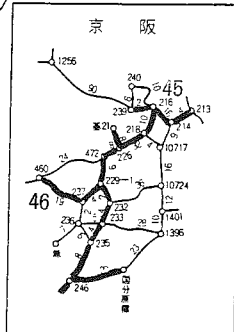
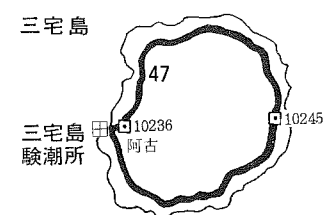
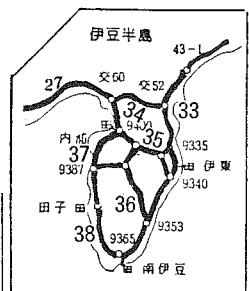
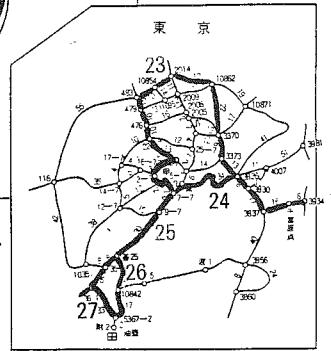
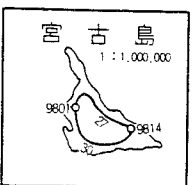
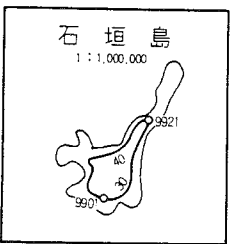
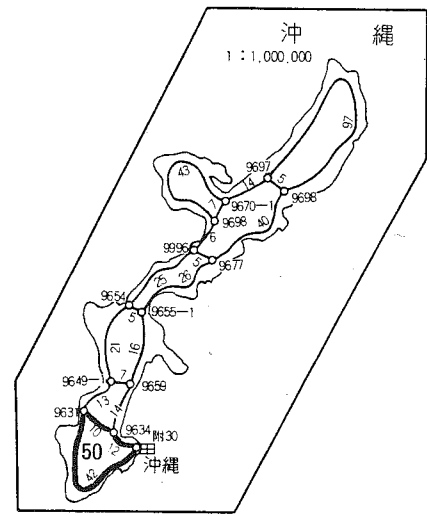
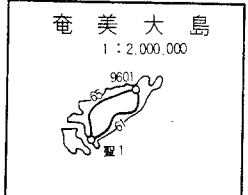
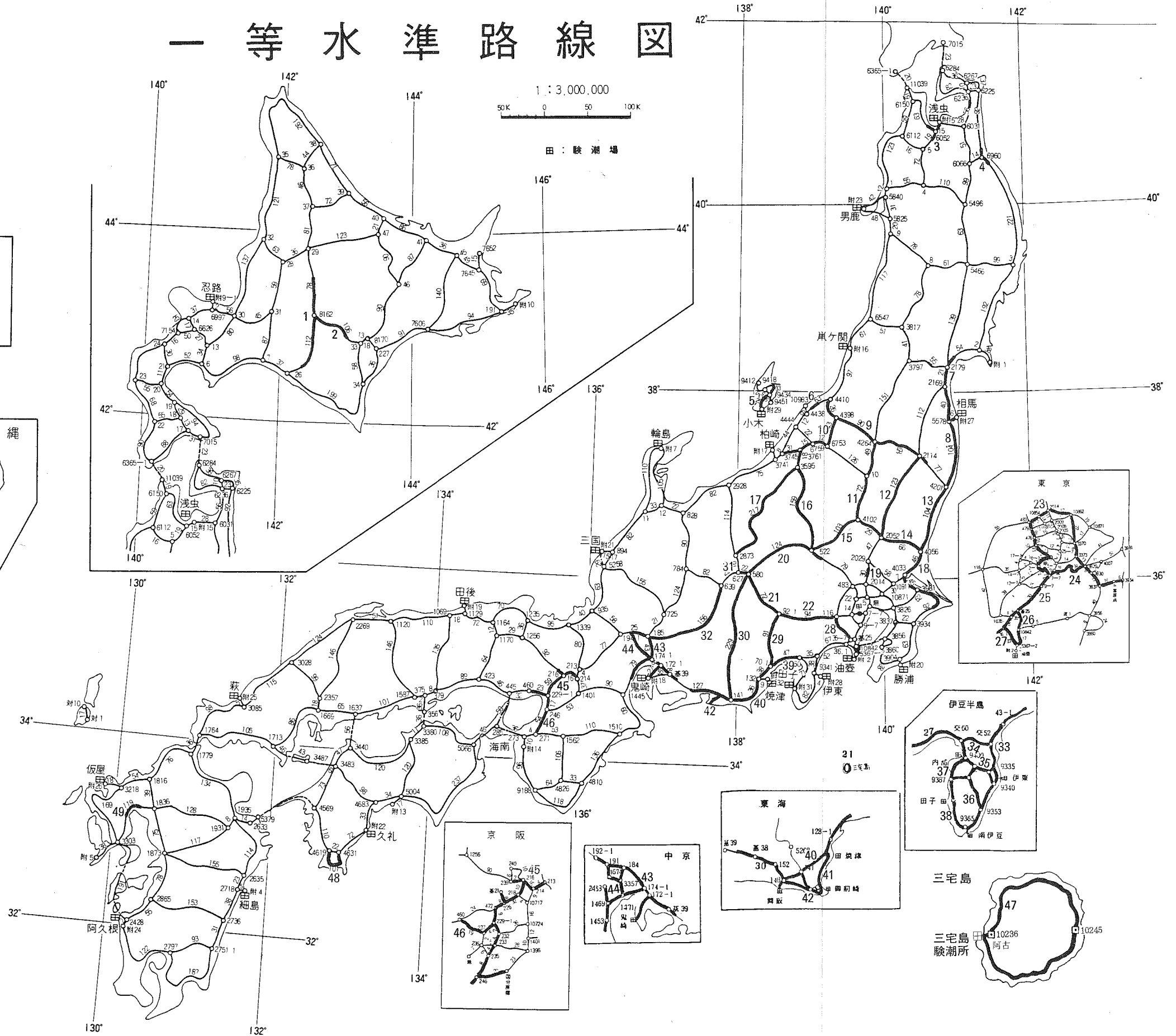
- (1) 変動量はすべて水準点間の新観測比高から、旧観測比高を減じた値を、仮不動点を基準にして累加したものである。
- (2) 変動図中、再設、傾斜改埋等のため比較不能のものについては、点線で示し、それらが図の両端にあるときは空白とした。
- (3) 昭和39年度から、建設省道路局長と国土地理院長との覚書により、道路管理者の設けた地点標の1 km 毎に、併設した一等水準点（道路水準点）には、001-181 のような番号をつけている。

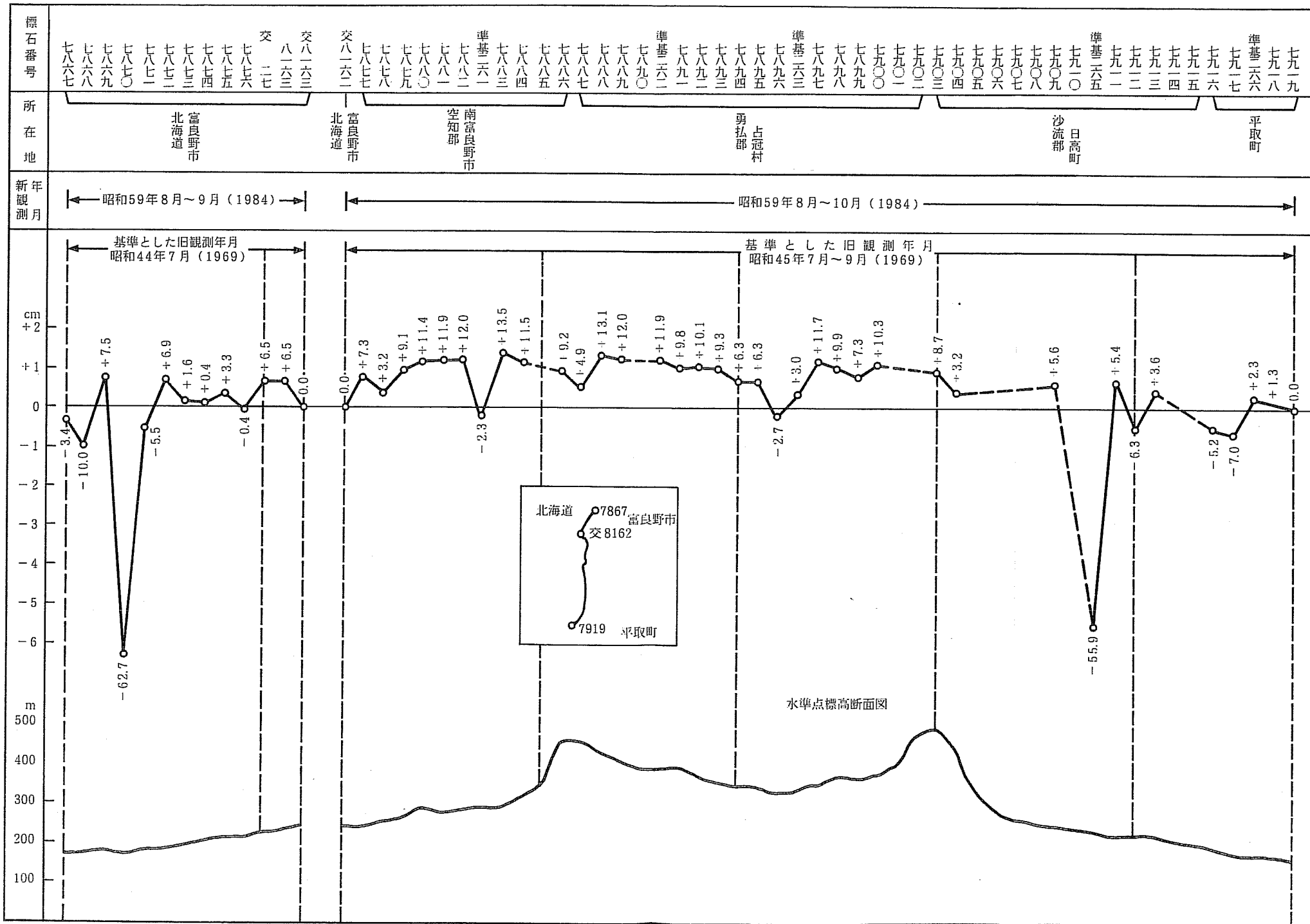
# 一等水準路線図

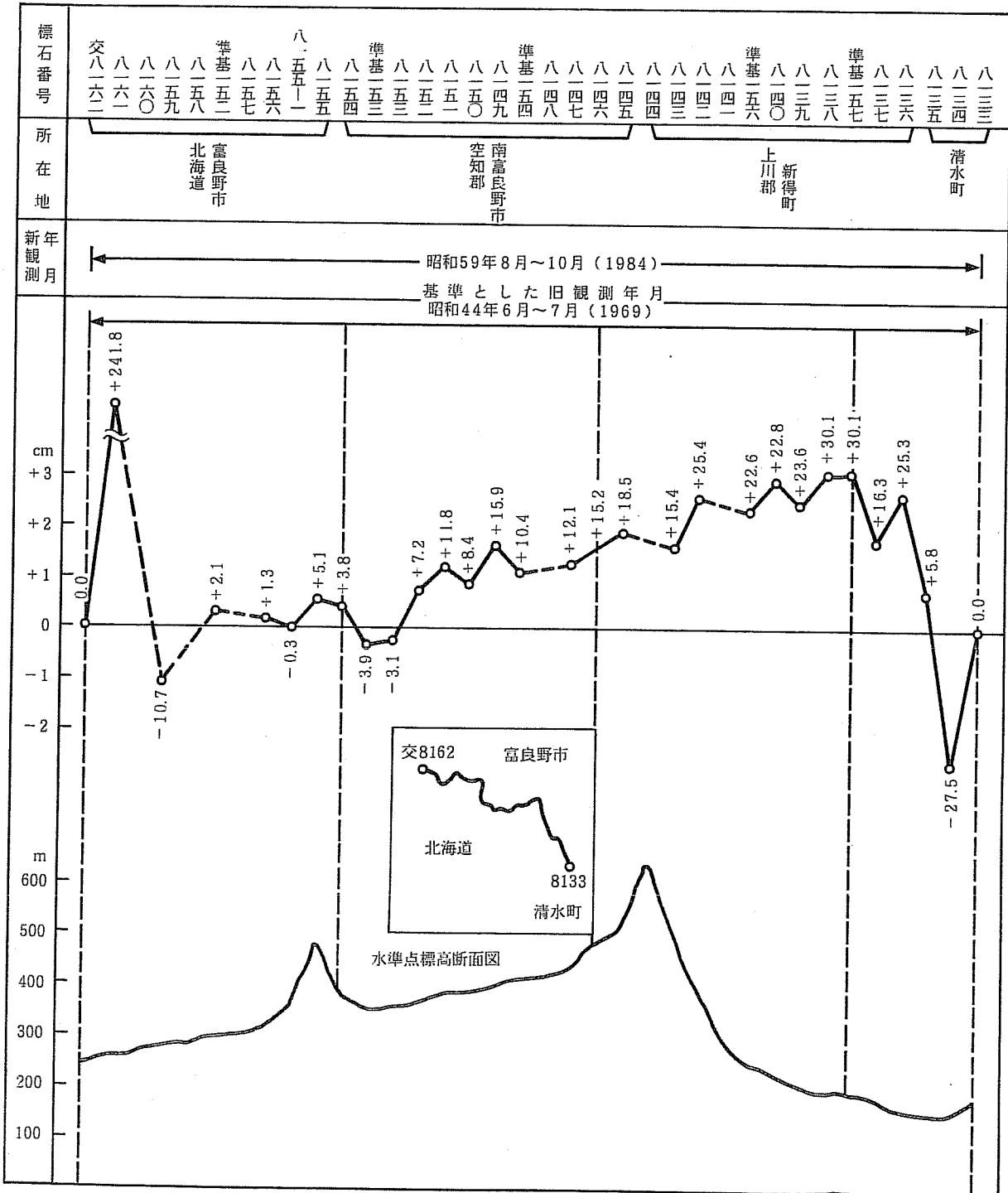
1 : 3,000,000

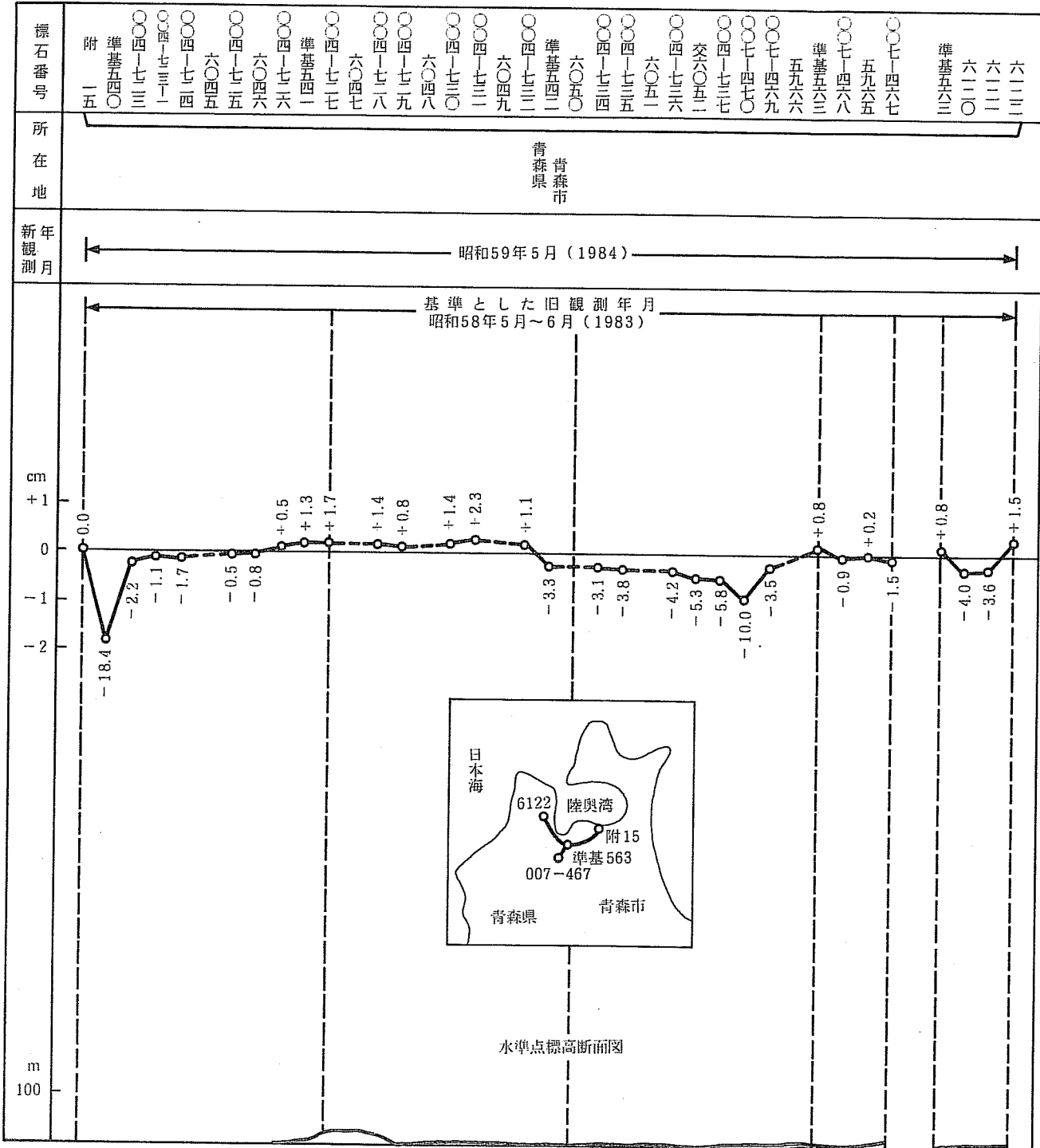
50K 0 50 100K

田：驗潮場

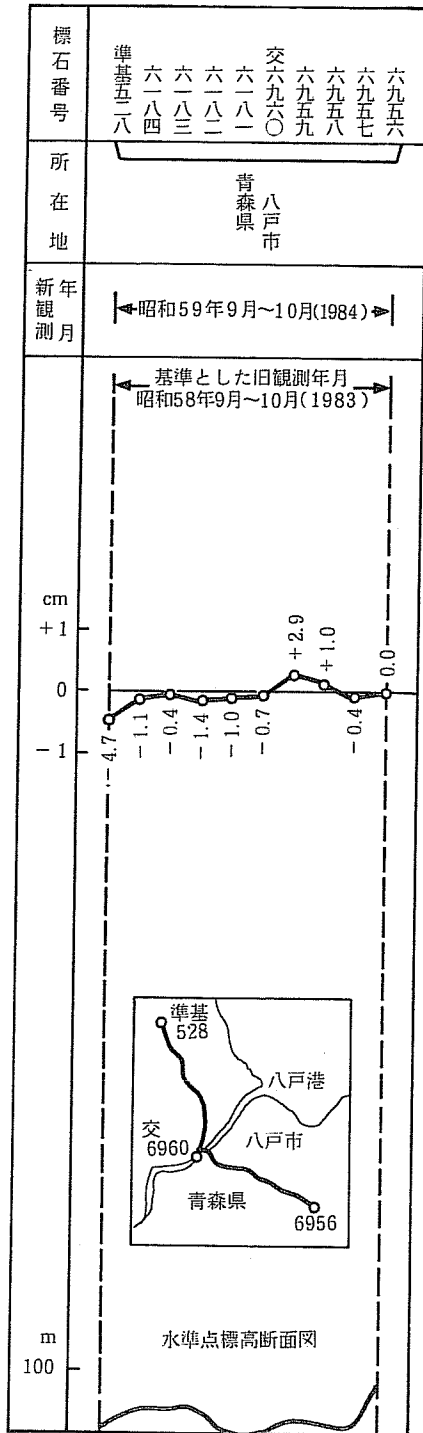


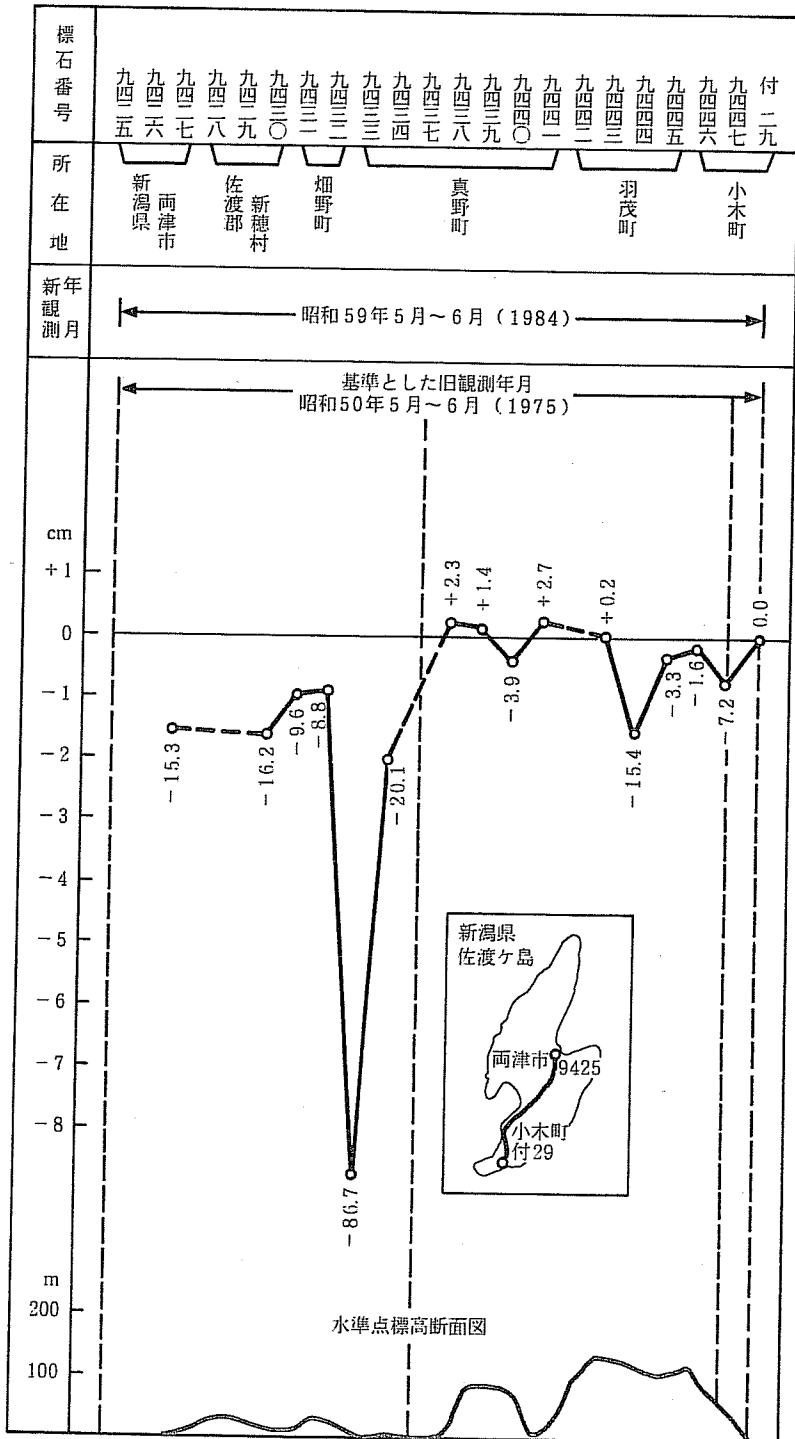


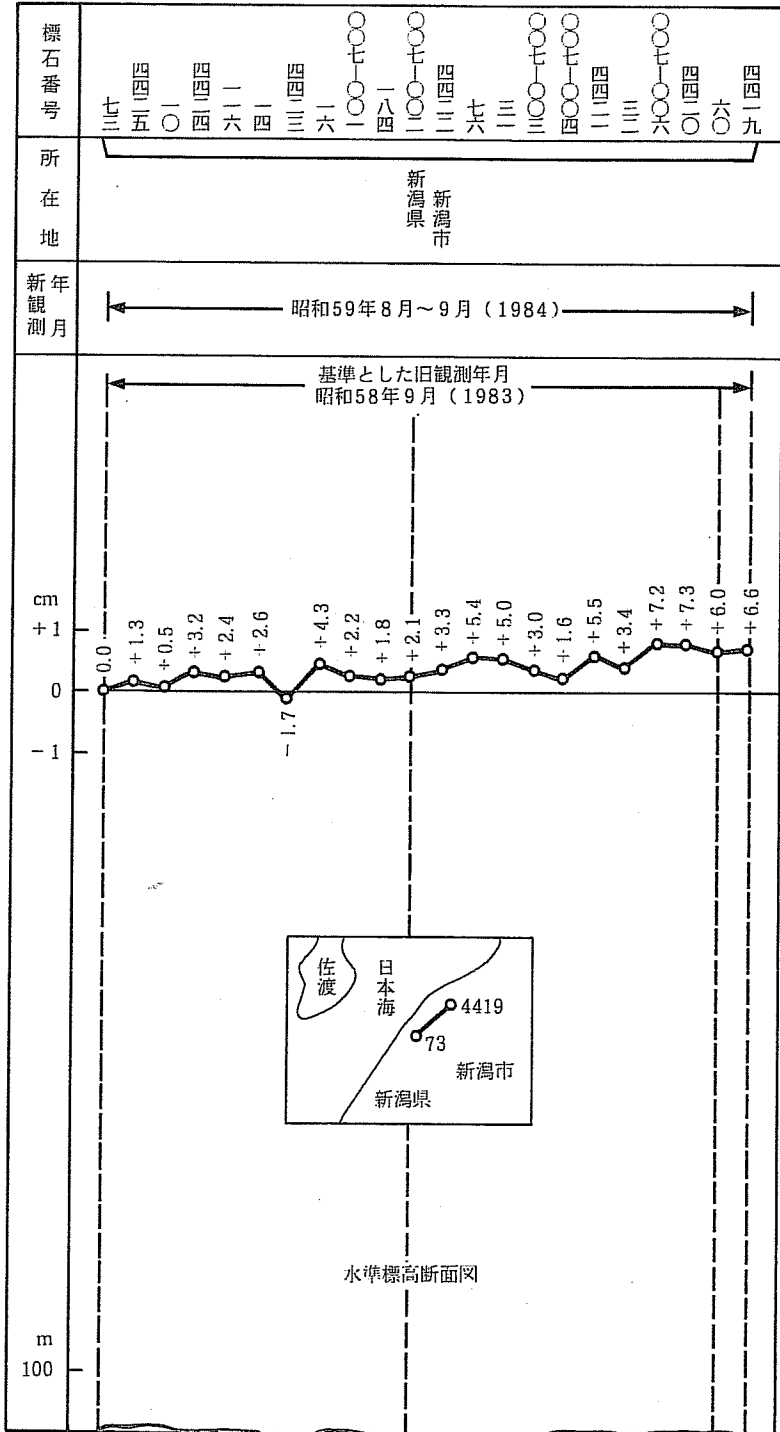


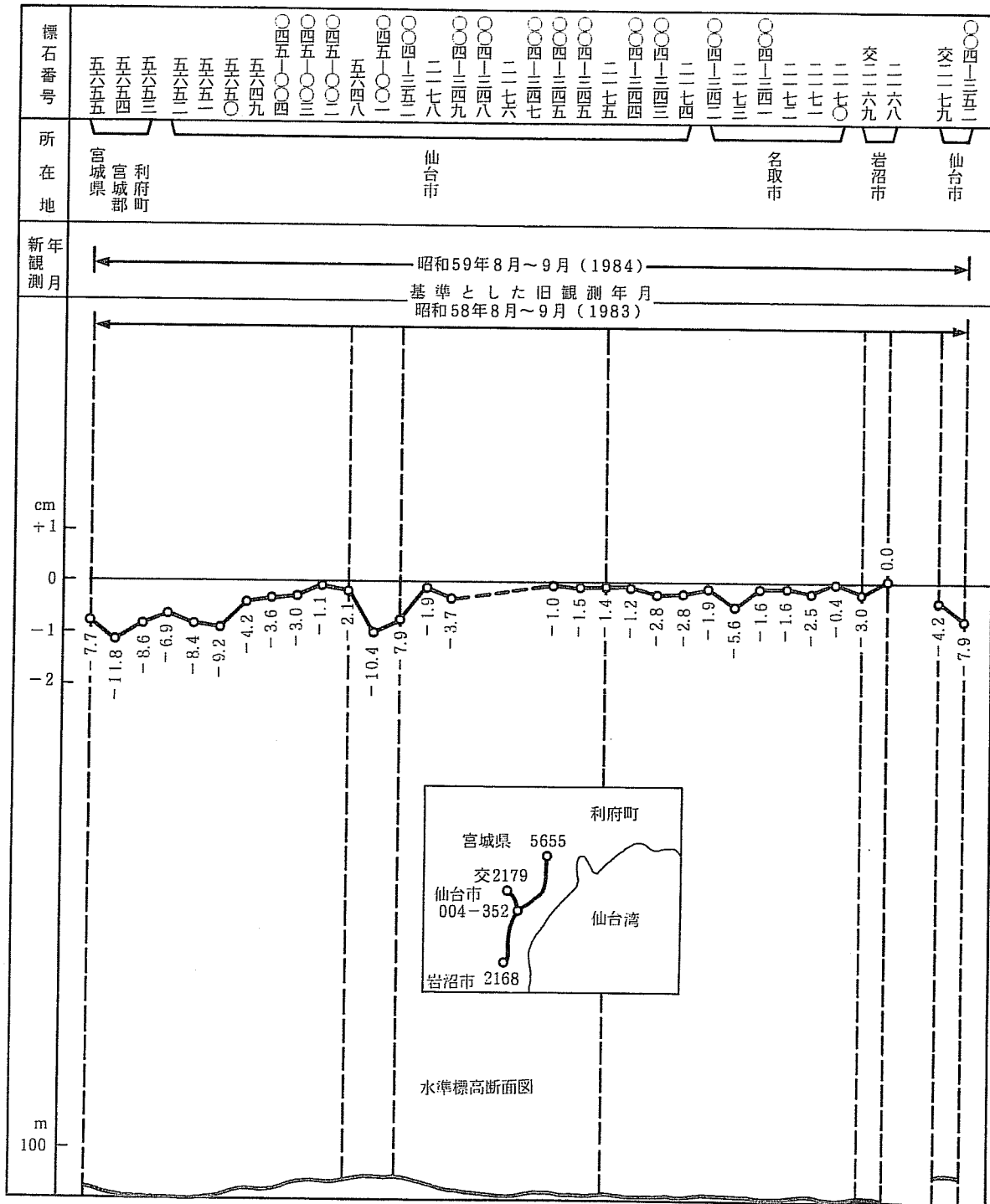


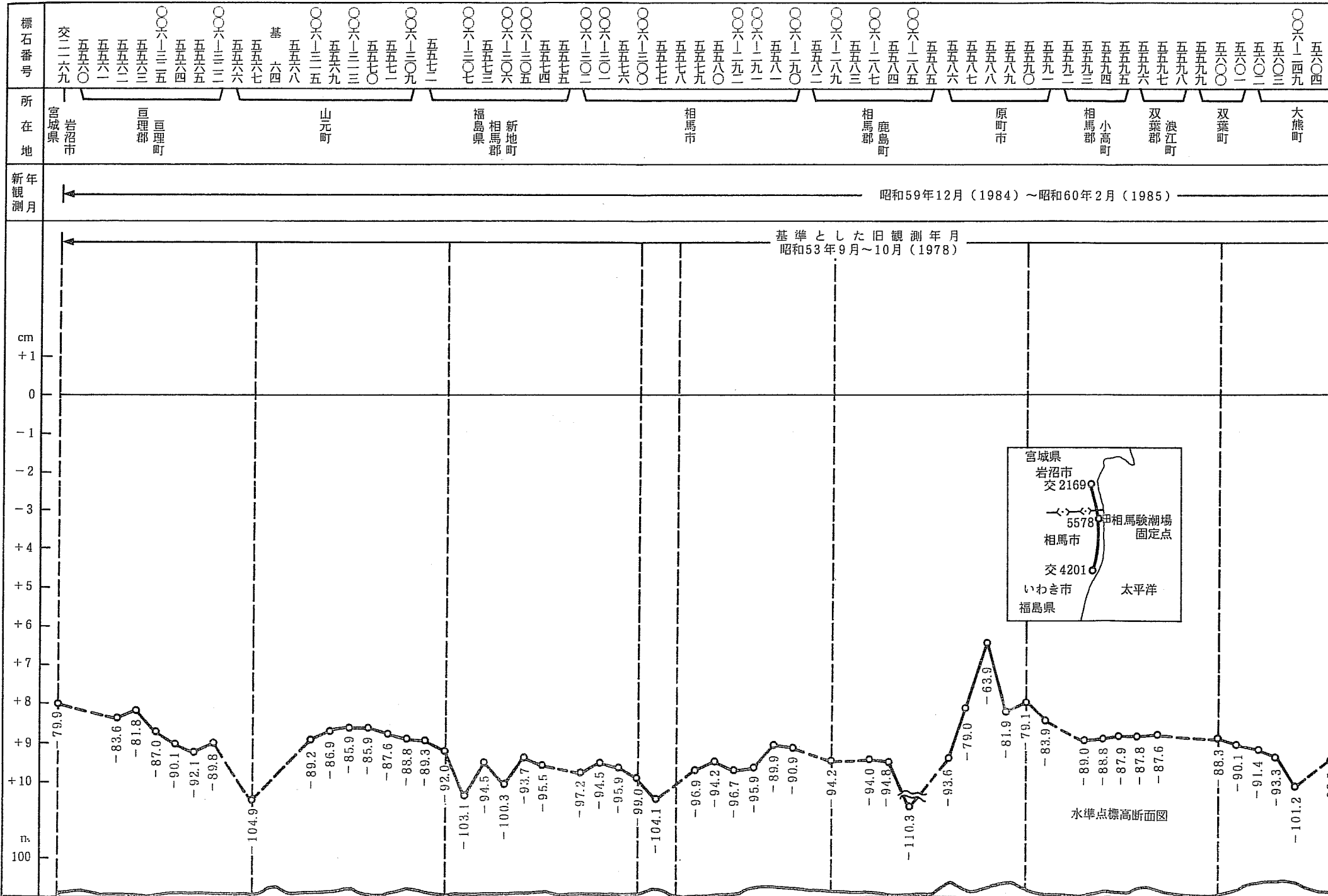












相馬陸揚場固定点  
 附属水準点七七  
 五五七八

交四〇一

〇〇六一〇四

五六七

五六八

五六九

五六〇

五六二

五六三

五六四

五六三

五六二

五六〇

五六九

五六八

五六七

五六六

五六五

五六四

五六三

五六二

五六一

五六〇

五六〇

五六〇

五六〇

五六〇

五六〇

五六〇

五六〇

五六〇

五六〇

五六〇

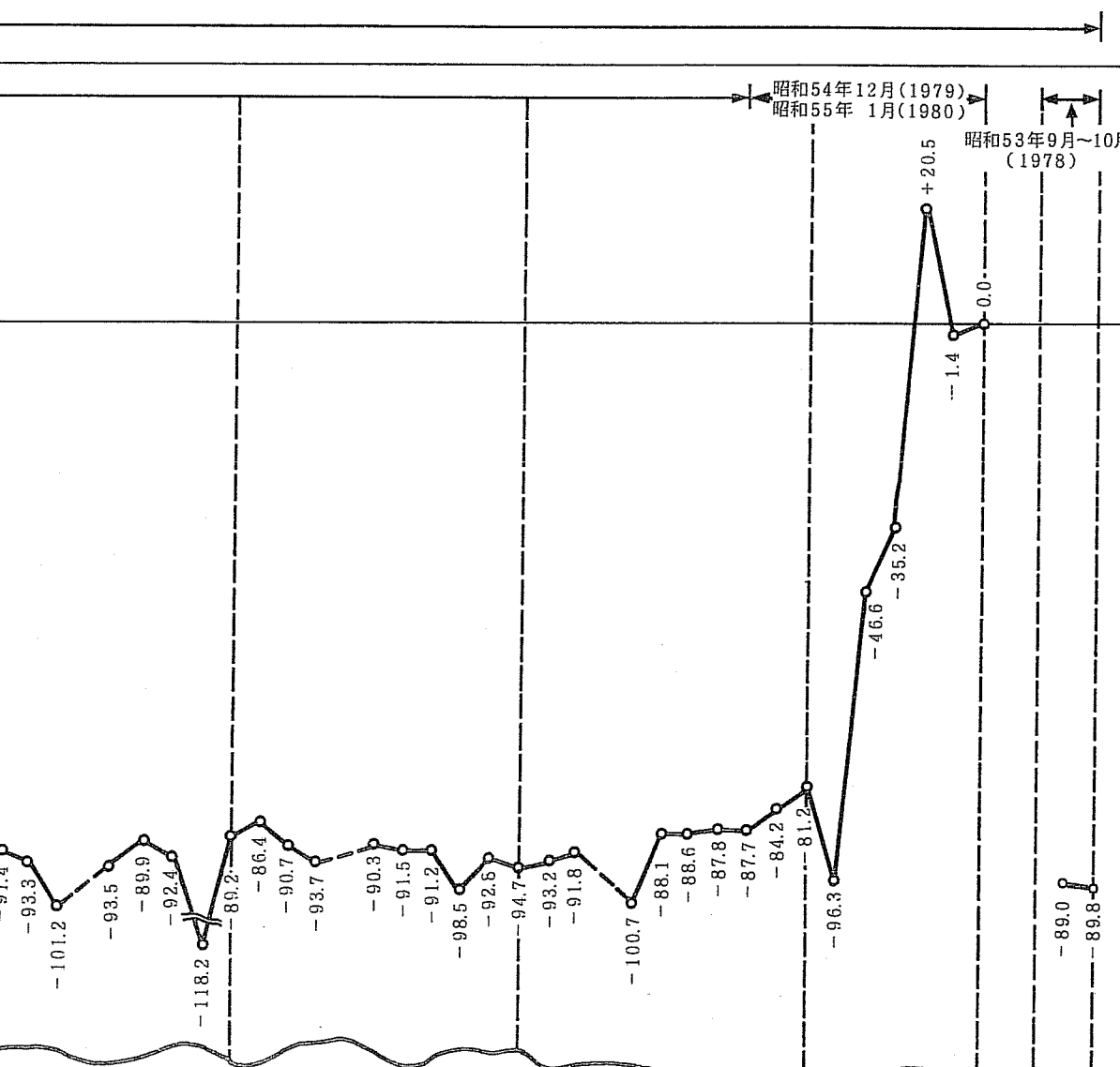
いわき市

広野町

楢葉町

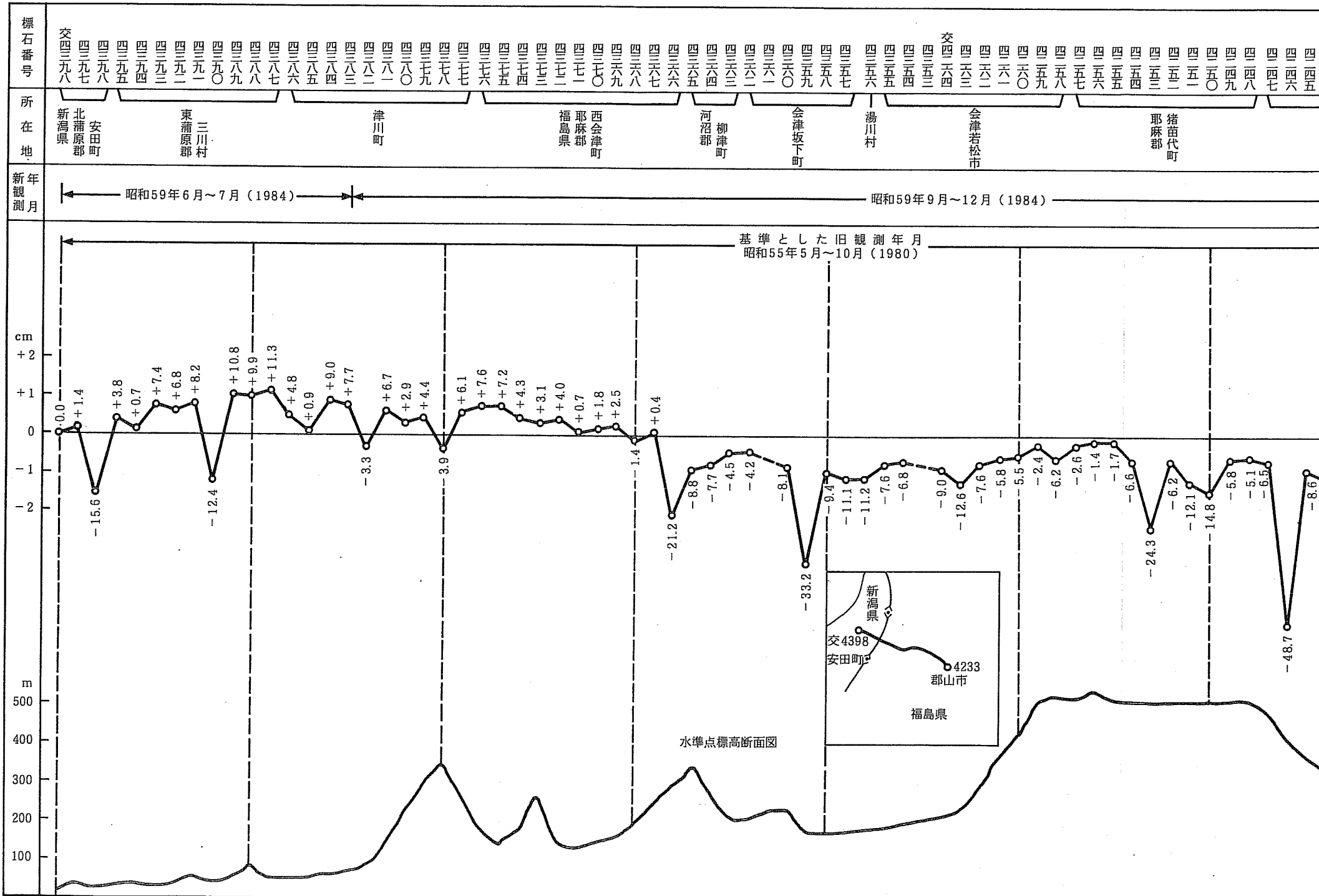
富岡町

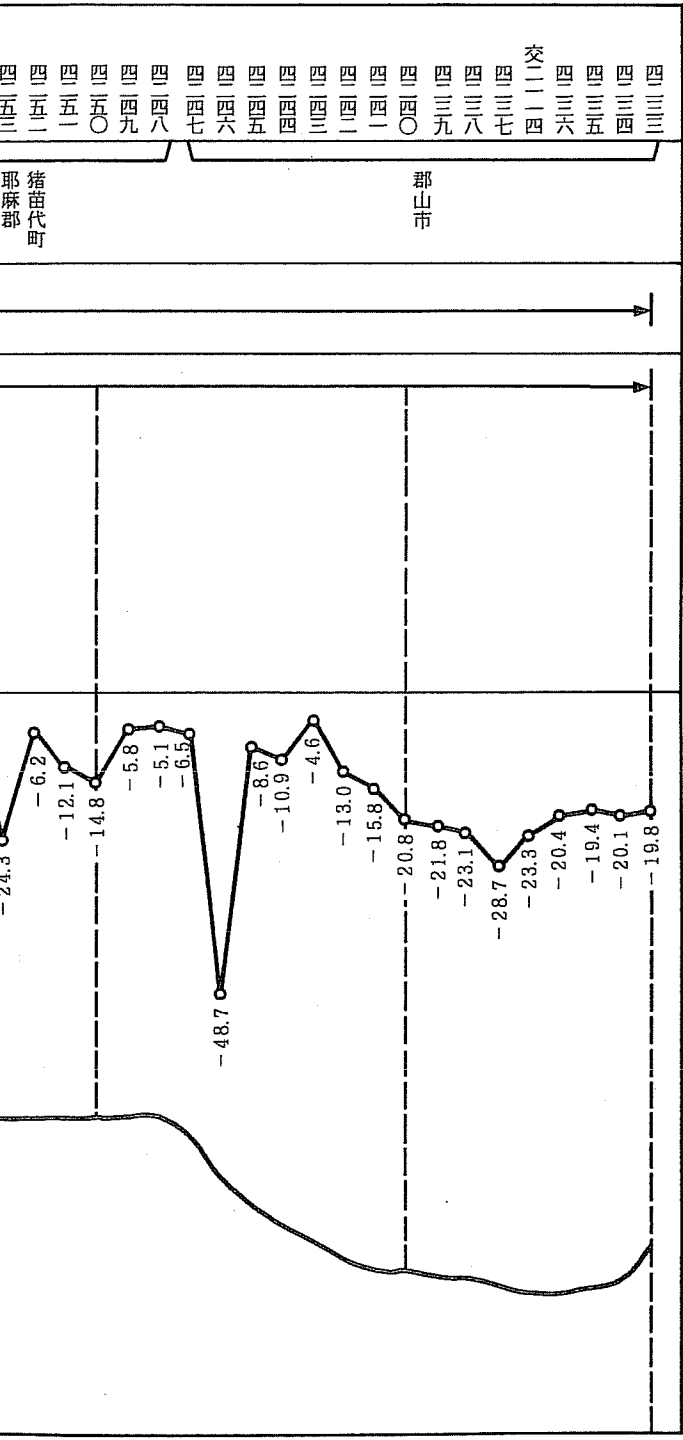
大熊町



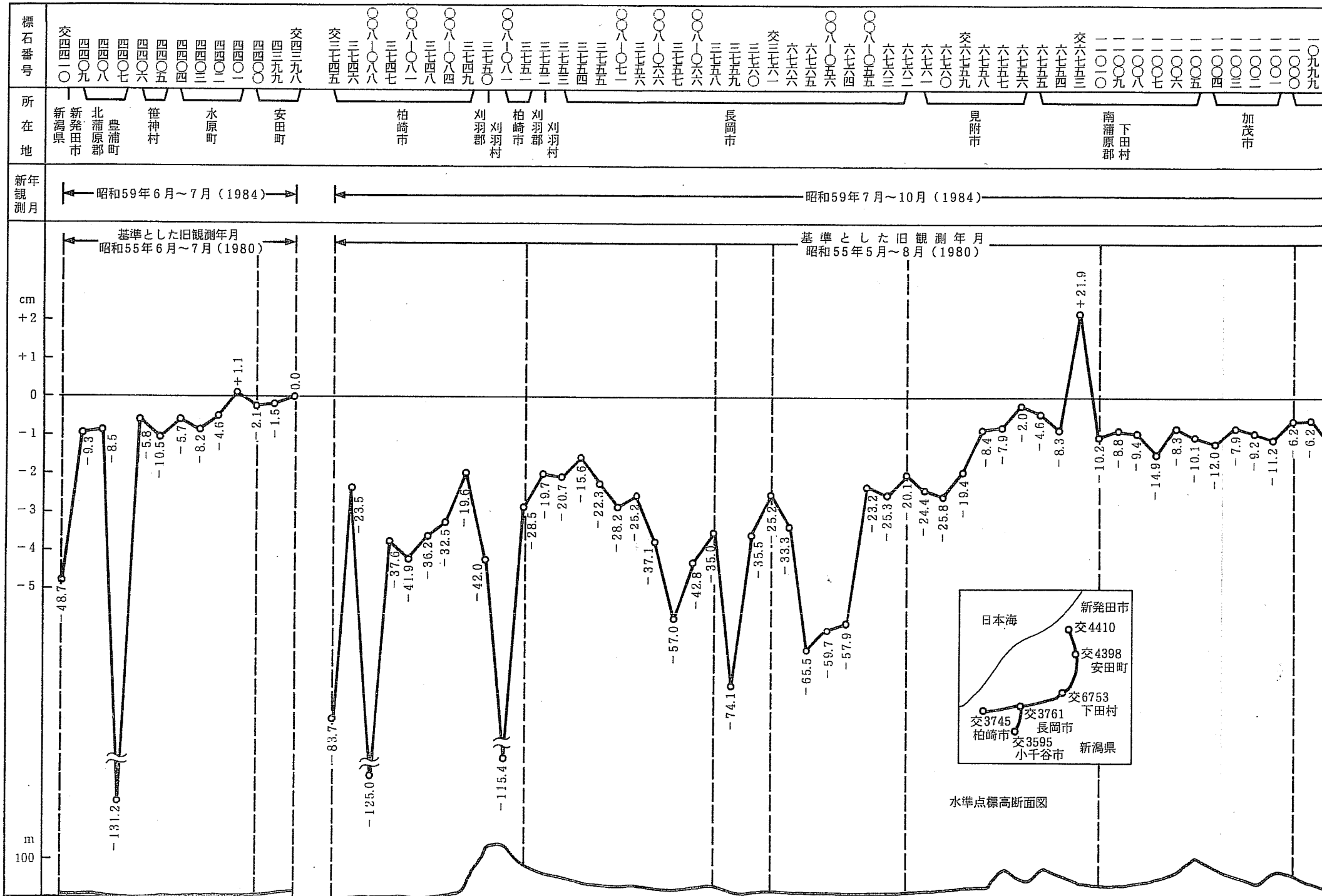
昭和53年9月~10月  
(1978)

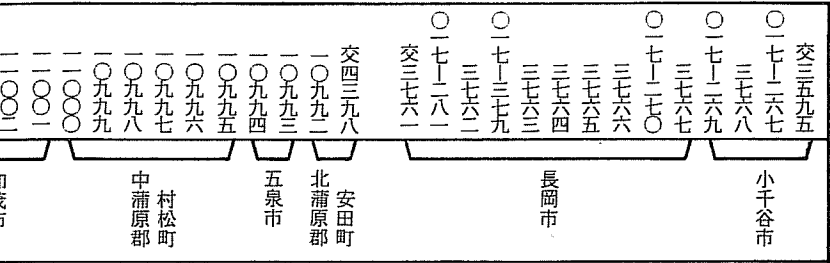
昭和54年12月(1979)  
 昭和55年1月(1980)



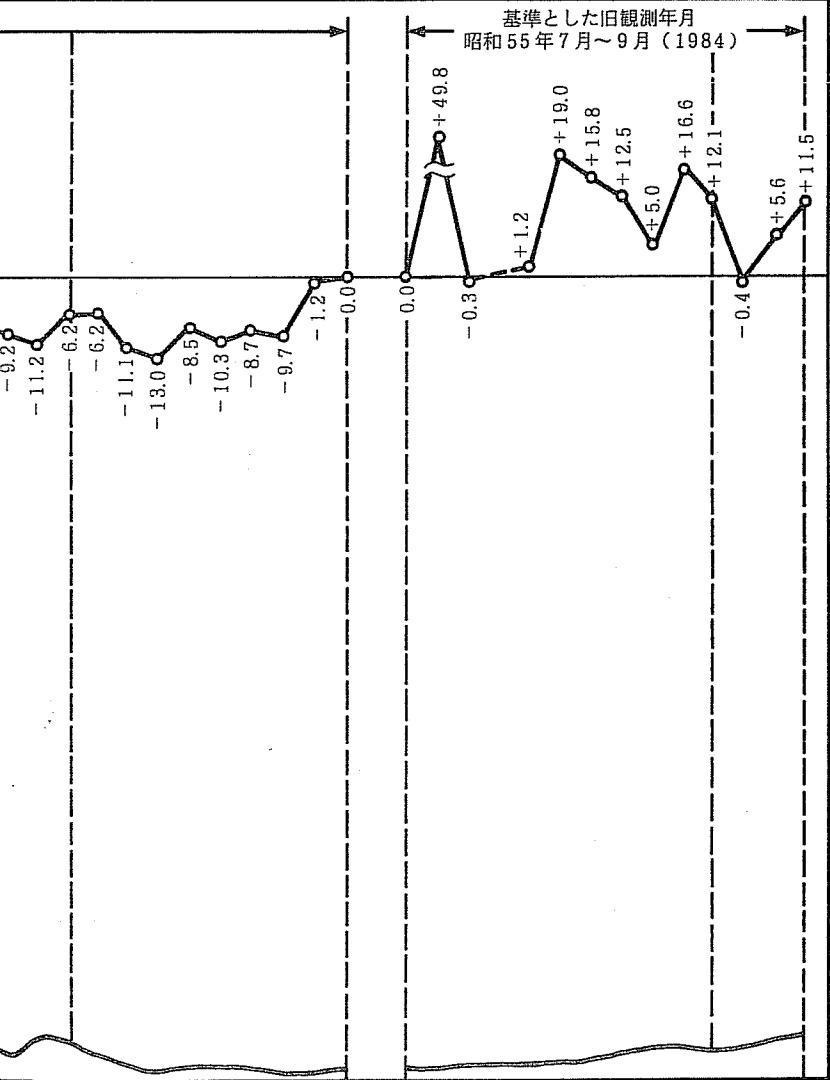


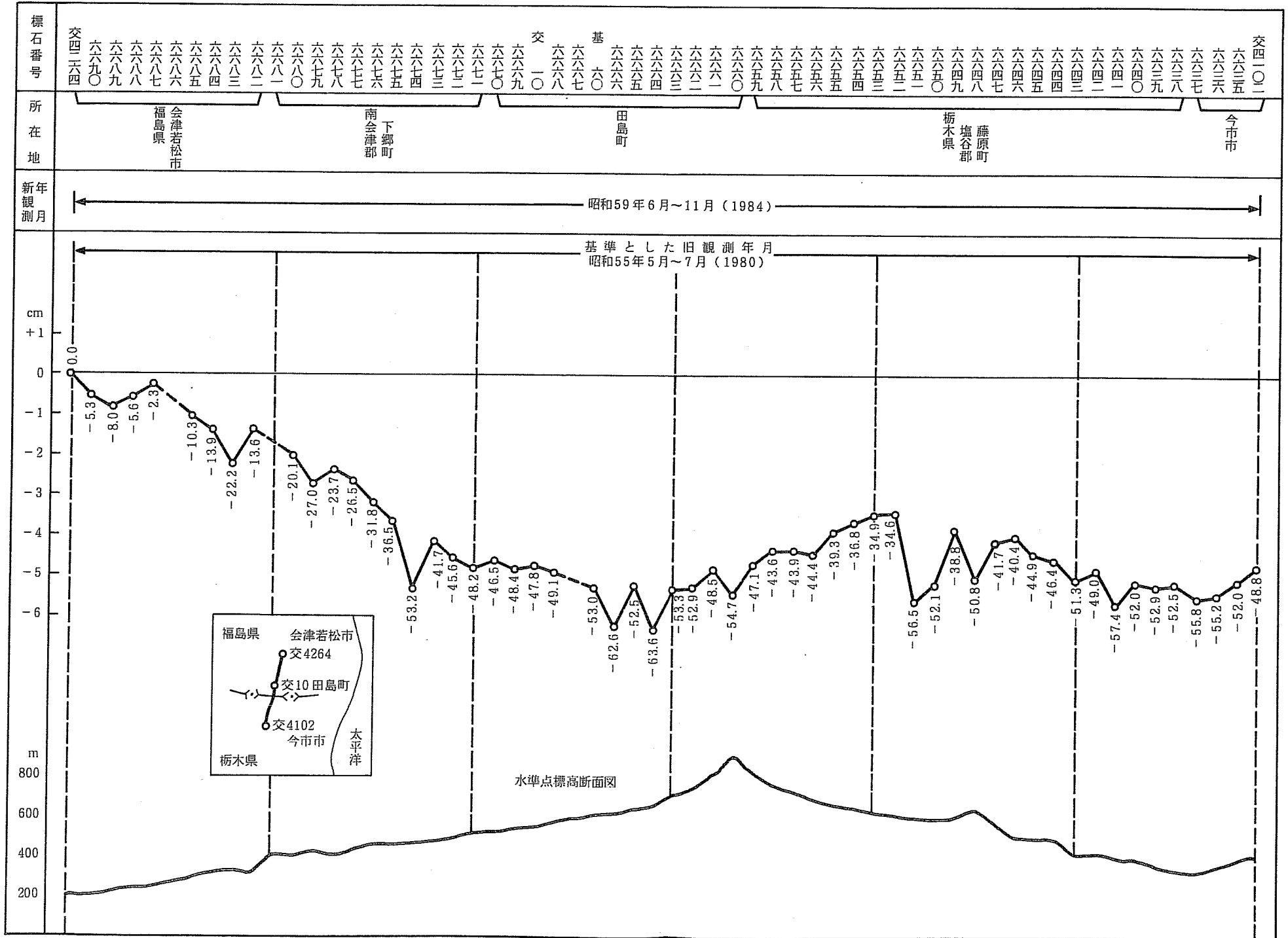


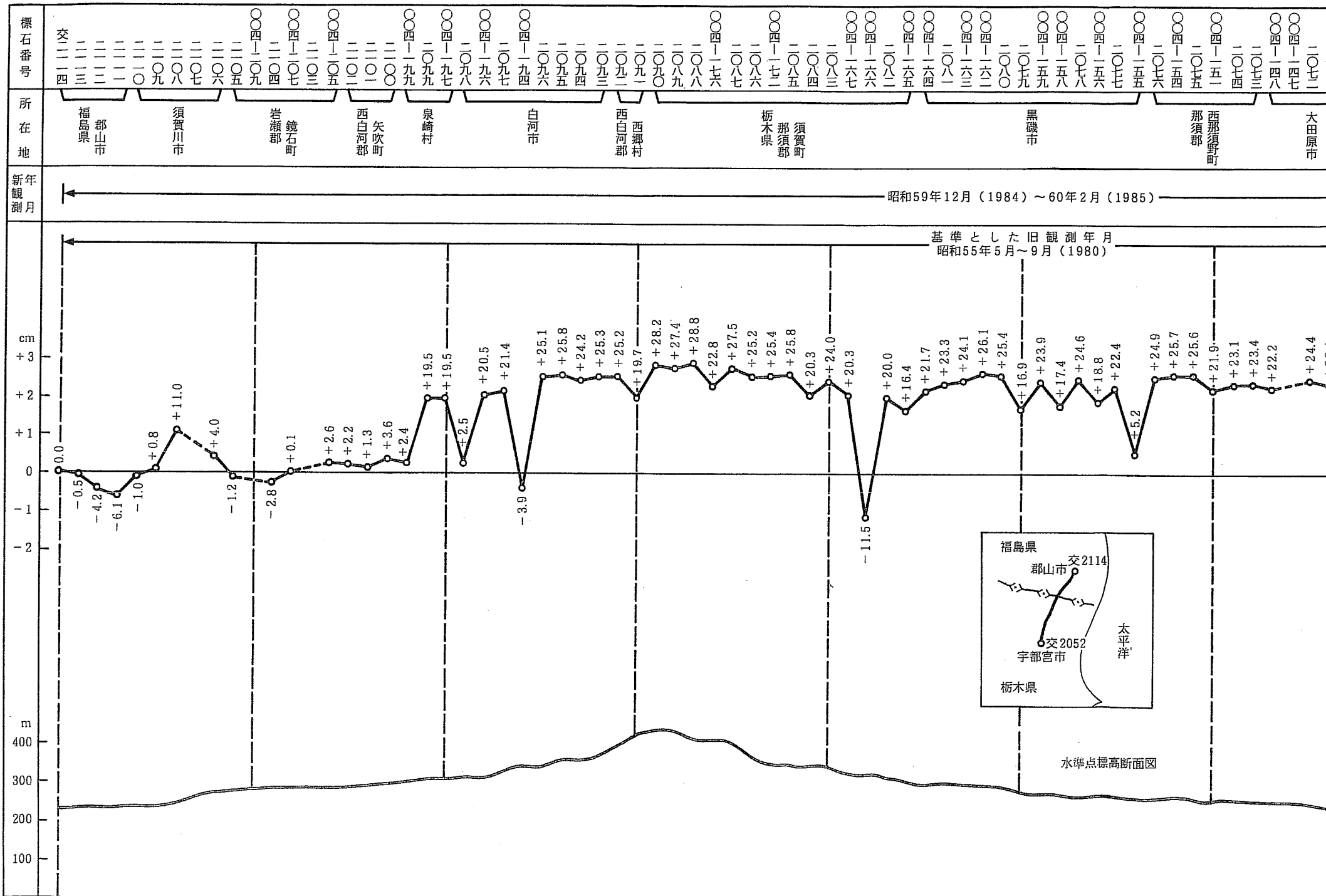




昭和59年9月~10月(1984)

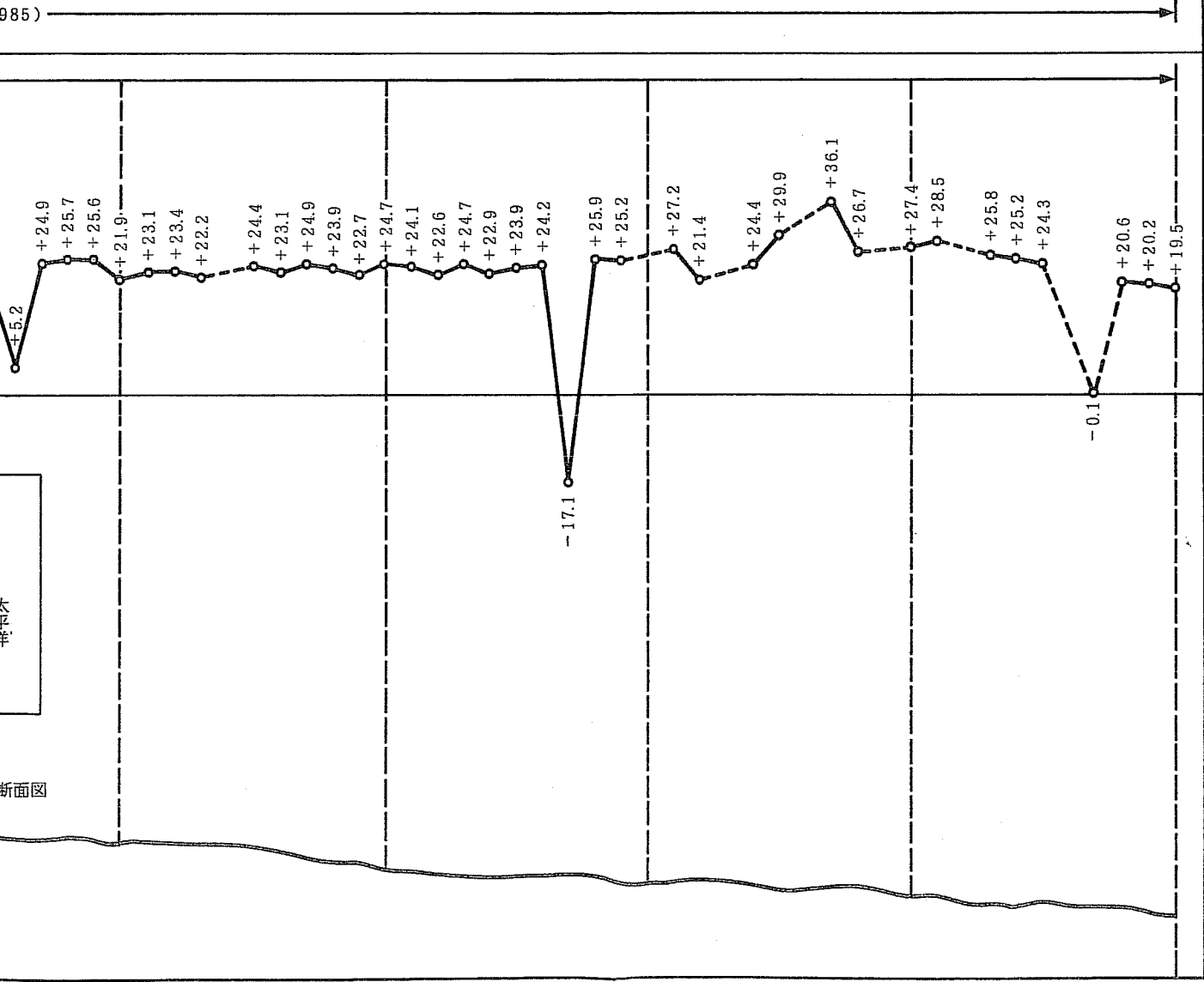






断面図

六平



985)

那須郡  
西那須野町

大田原市

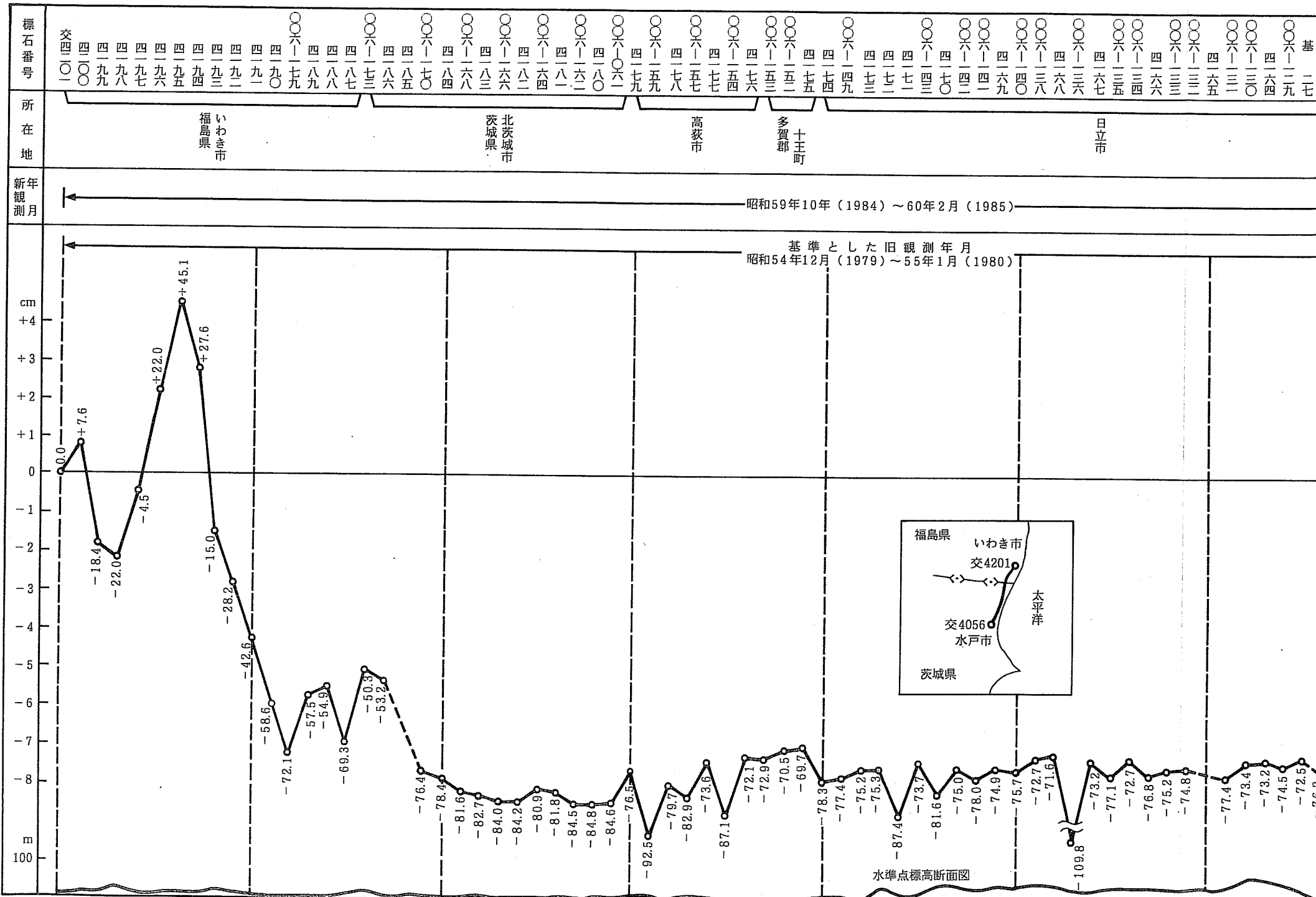
矢板市

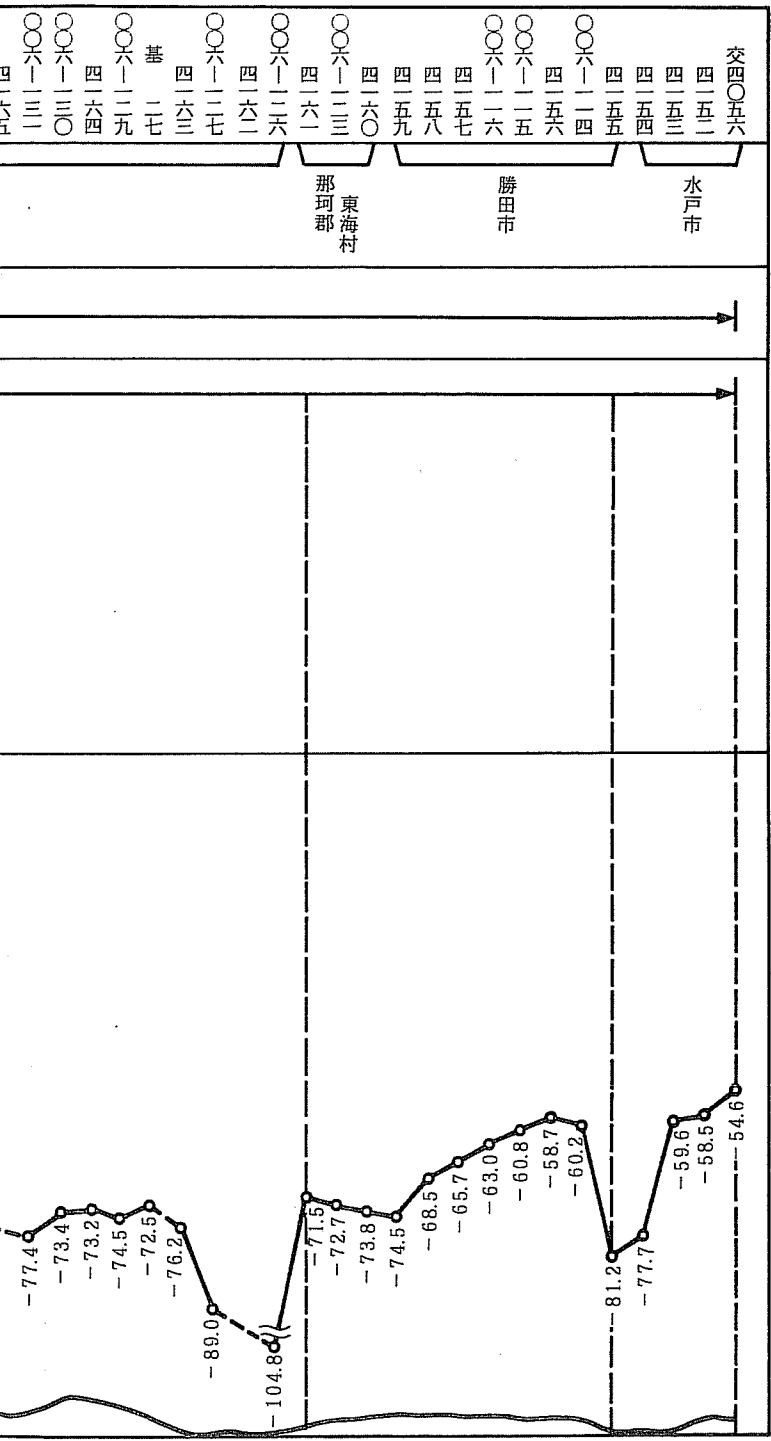
塩谷郡  
氏家町

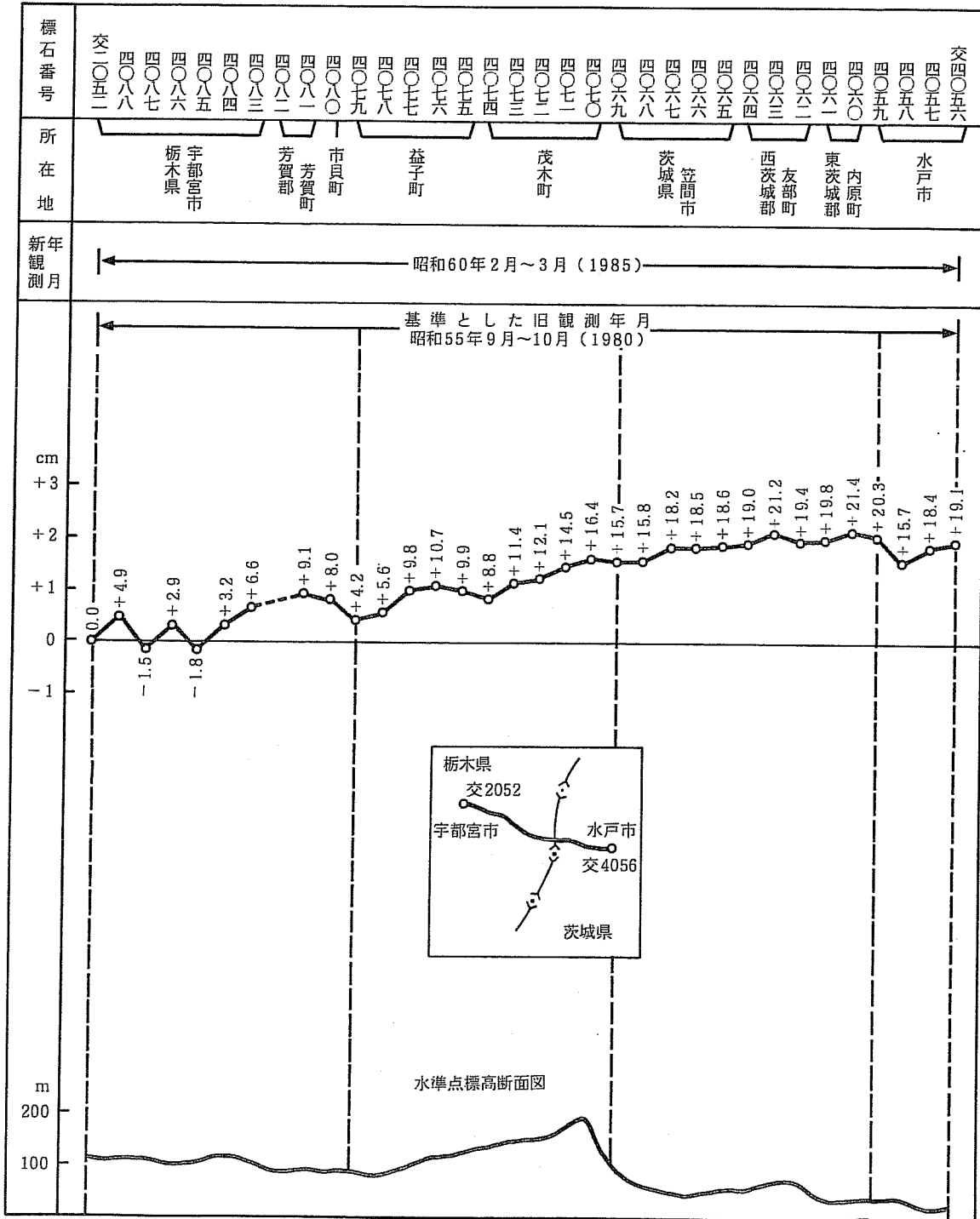
高根沢町

河内郡  
河内村

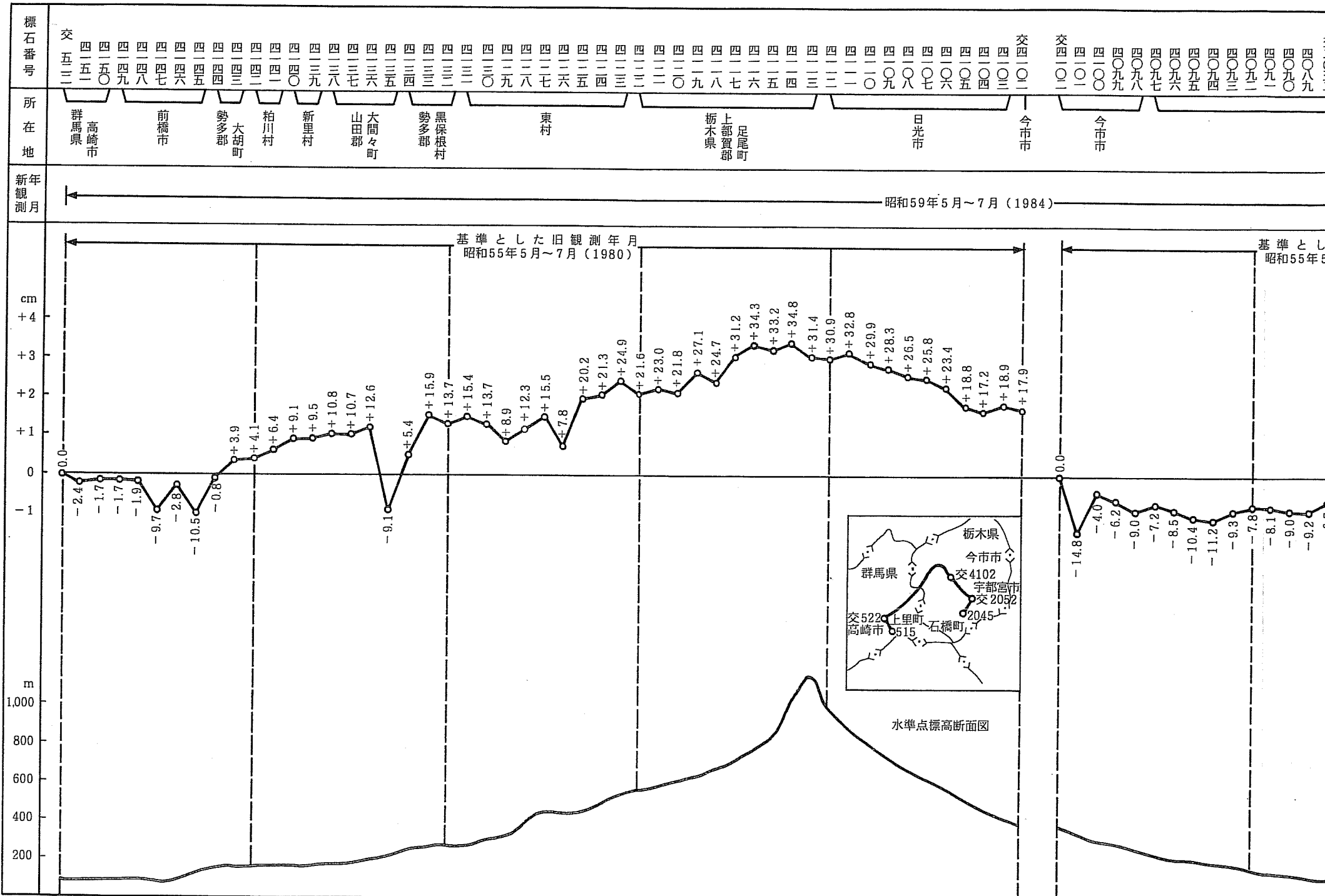
宇都宮市



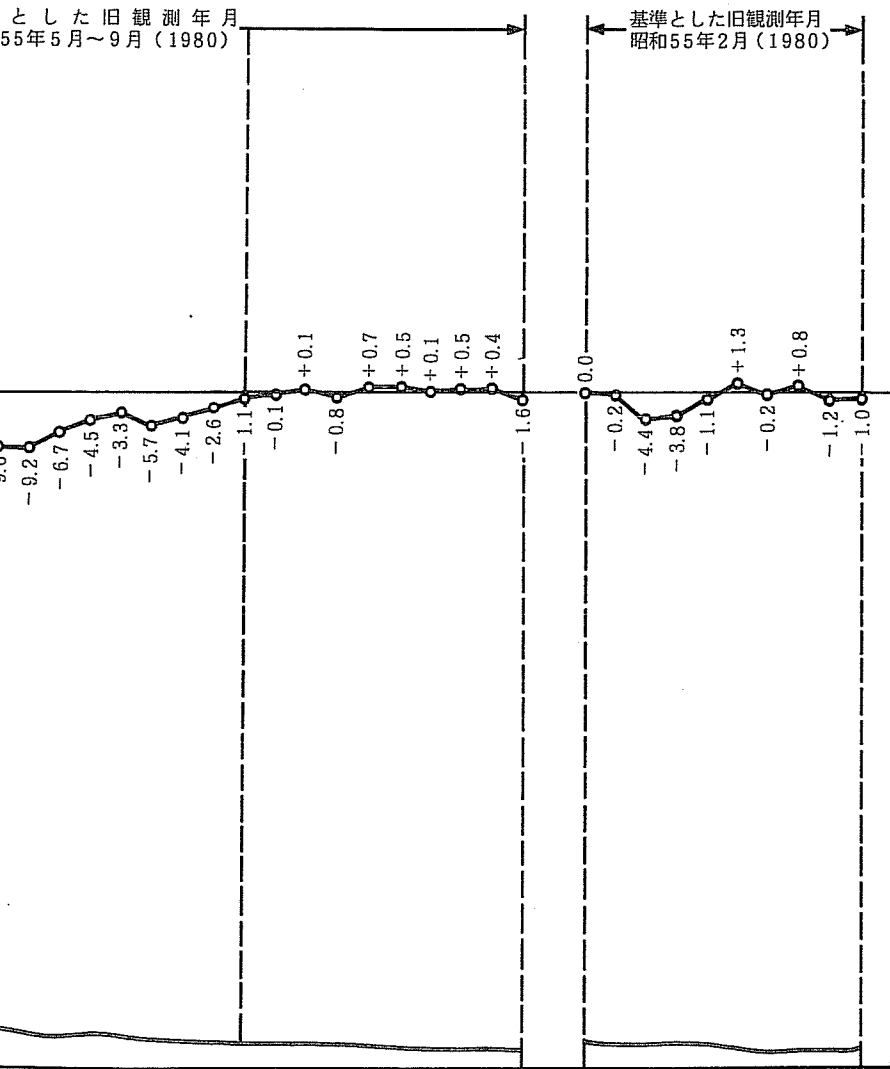


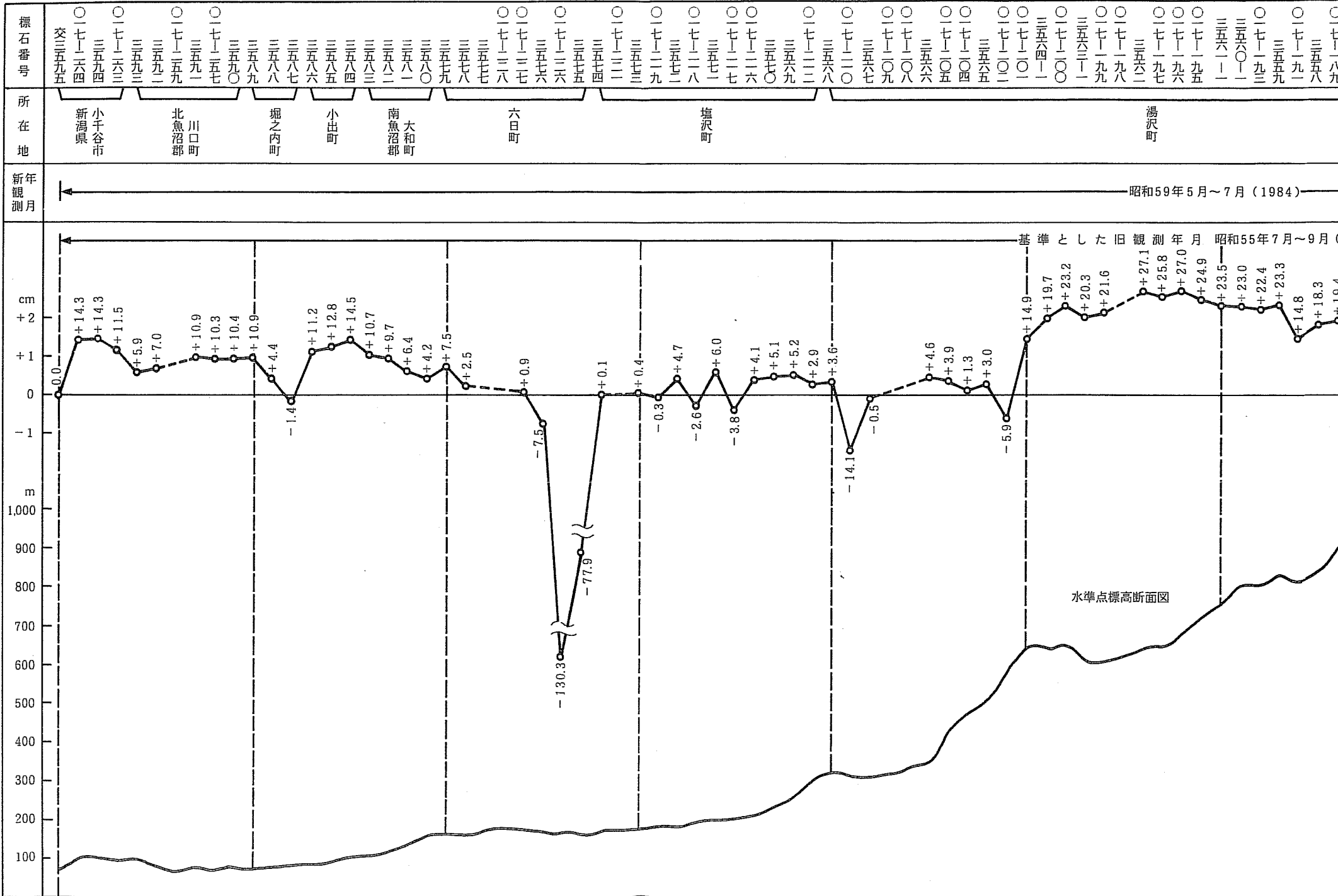




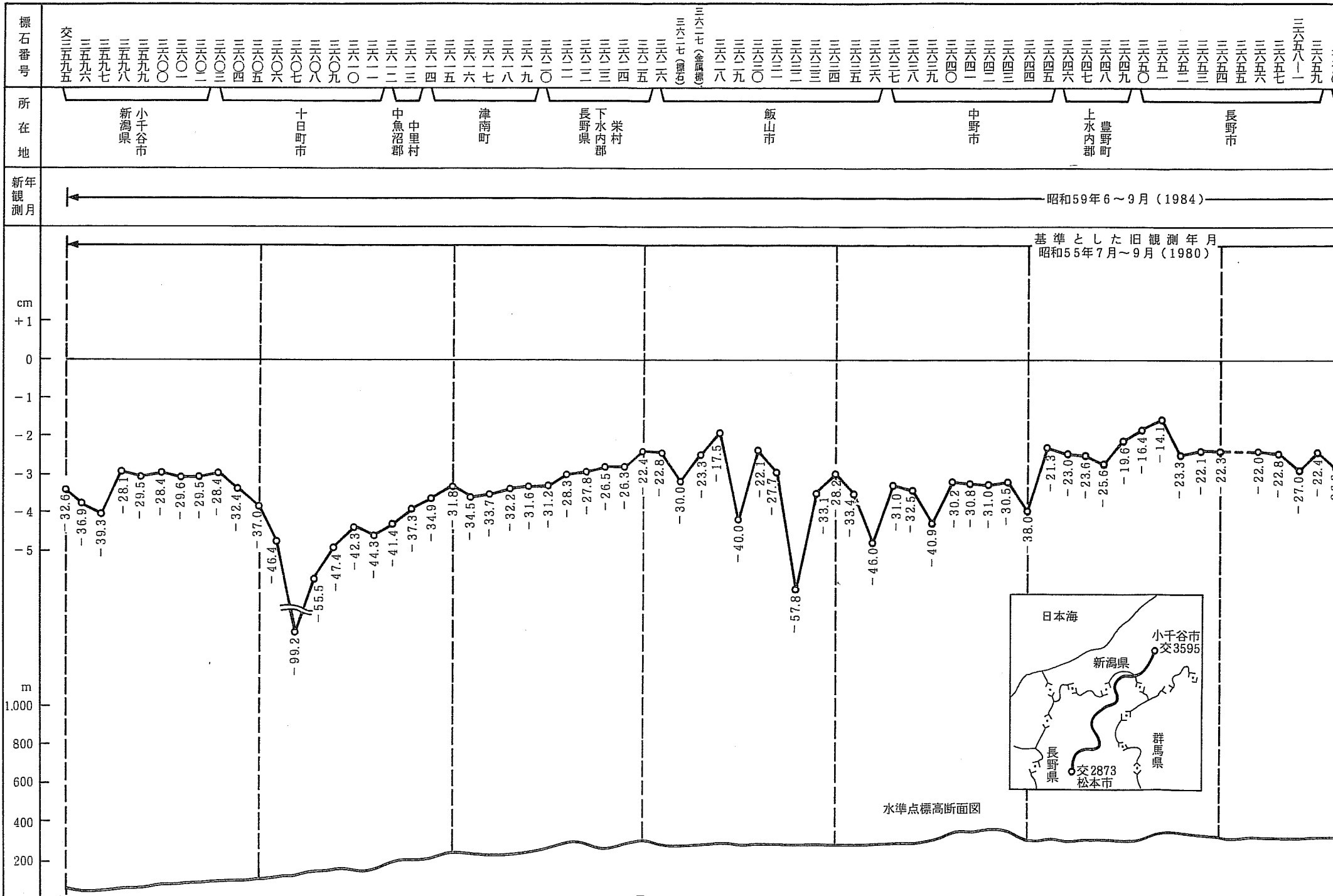


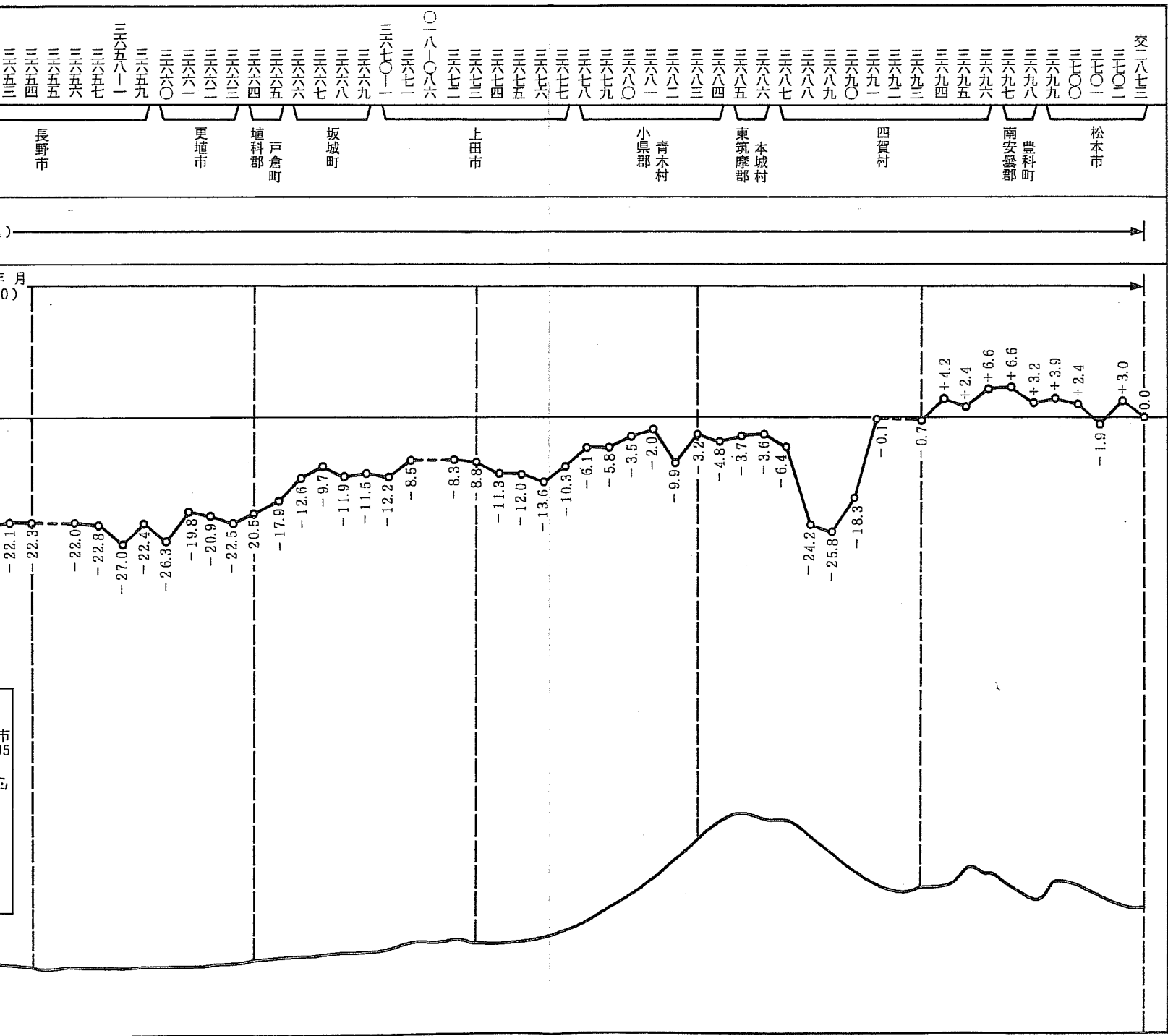
四〇九〇	四〇八九	交二〇五一	基四	二〇五一	二〇五〇	〇〇四一〇〇三	二〇四九	〇〇四一〇〇一	〇〇四一〇〇〇	二〇四八	〇〇四一〇九九	二〇四七	〇〇四一〇九六	〇〇四一〇九七	二〇四六	〇〇四一〇九五	二〇四五	交五二	五二	五〇	〇二七一〇二	五一九	五七八	五七	五六	〇二七〇九三	五二五
		宇都宮市											下都賀郡	石橋町	河内郡	上三川町	石橋町		群馬県	高崎市			藤岡市	多野郡	新町	上里町	

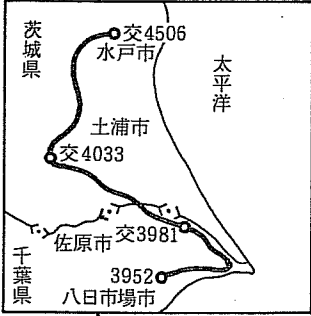
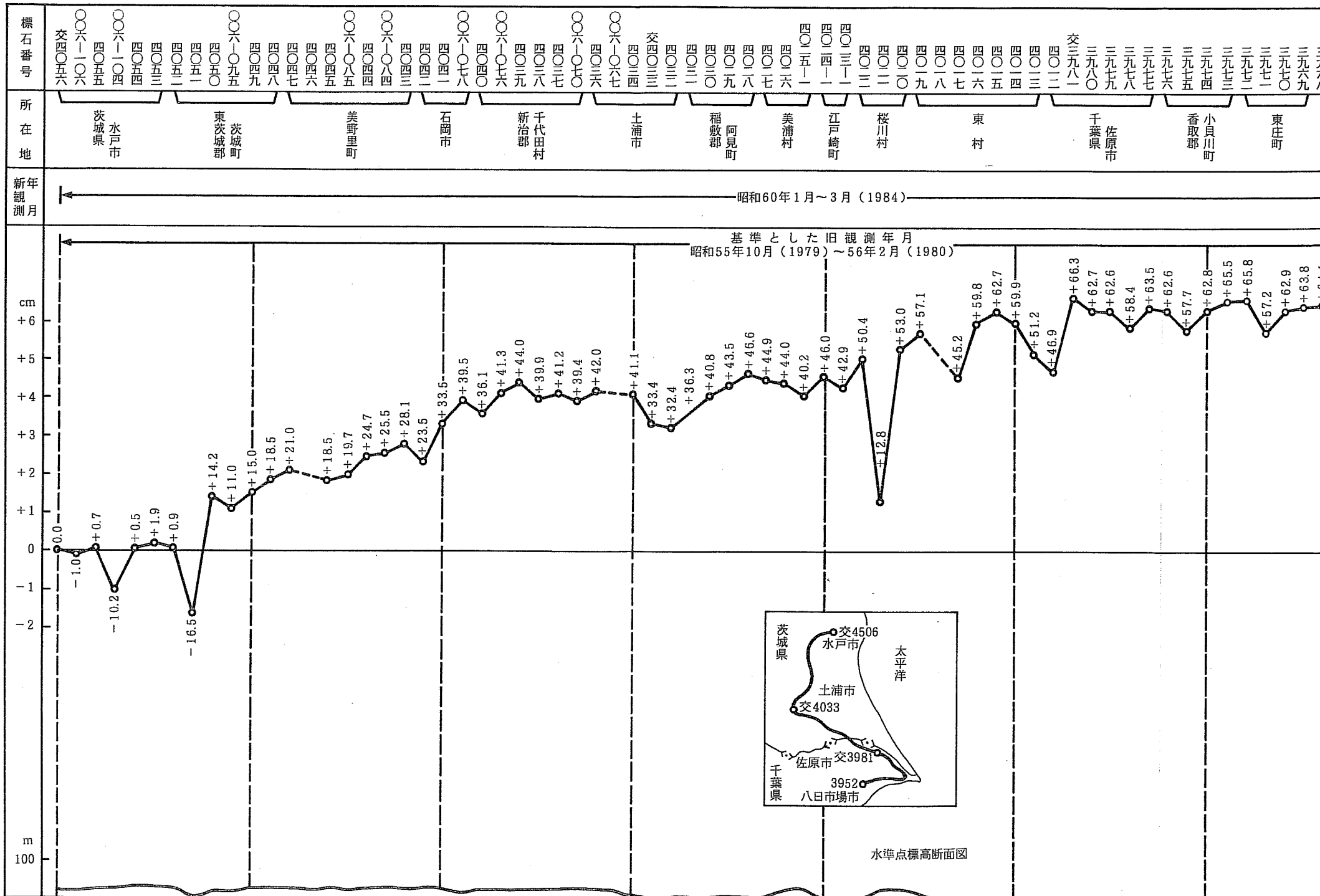






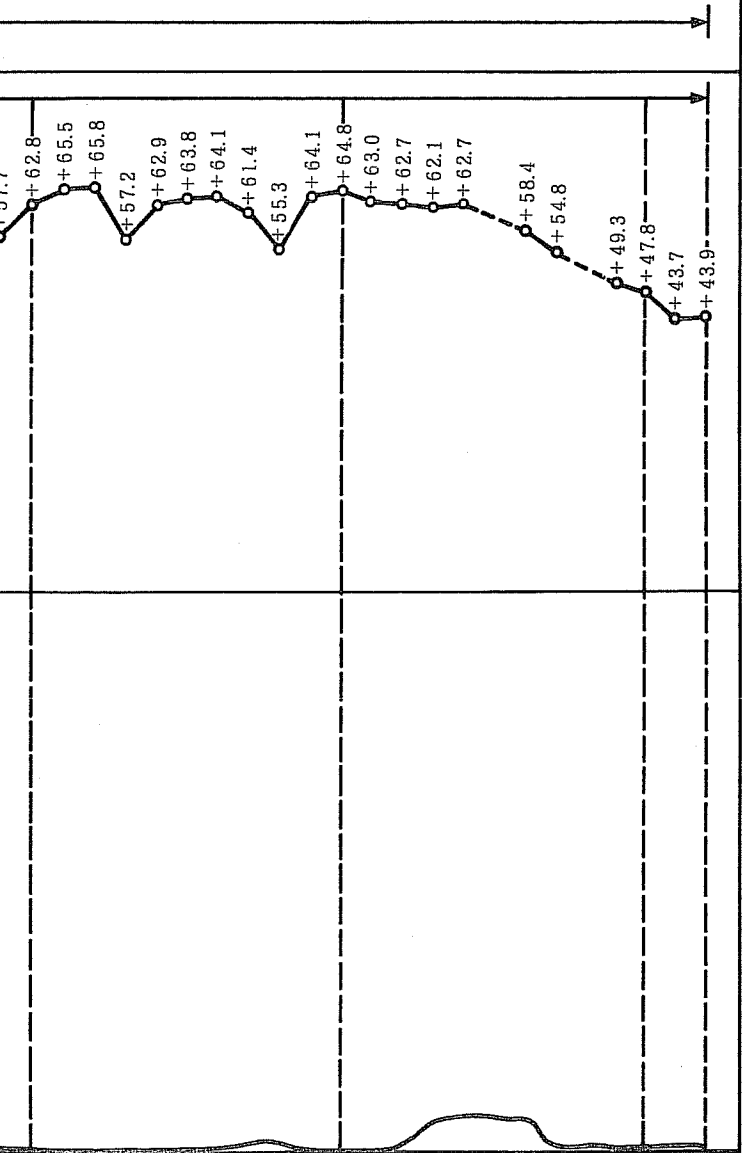




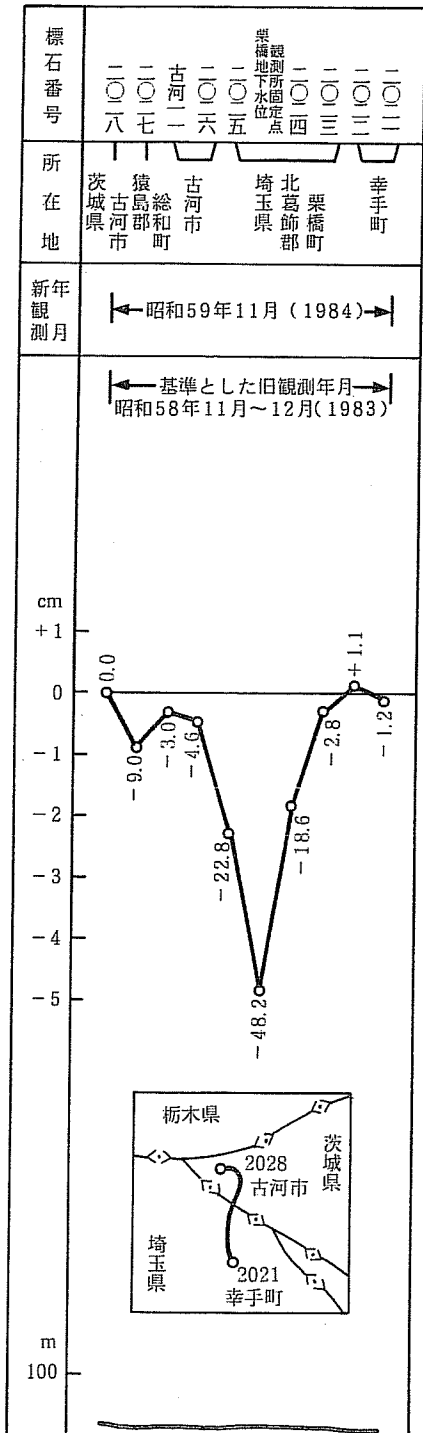


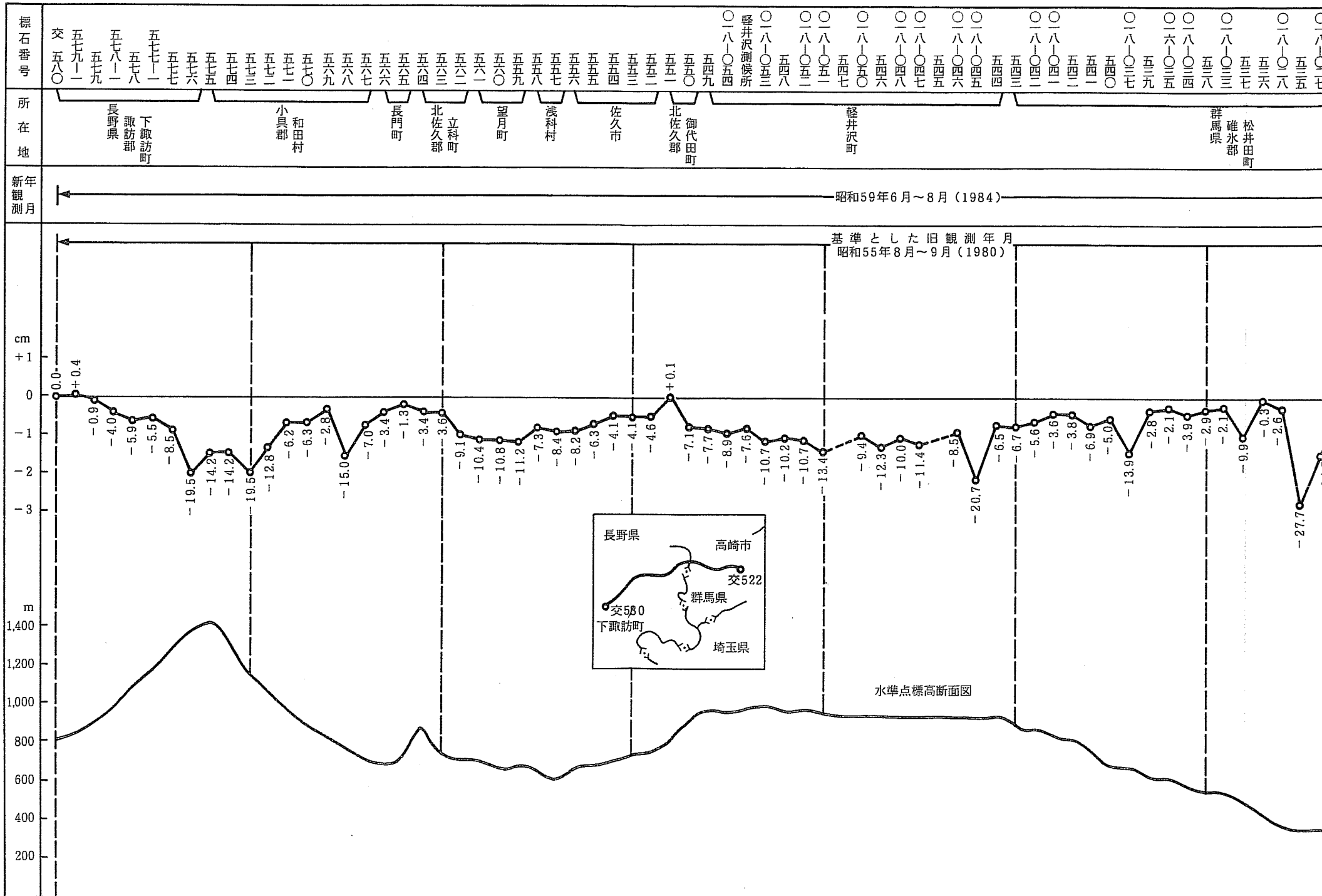
水準点標高断面図

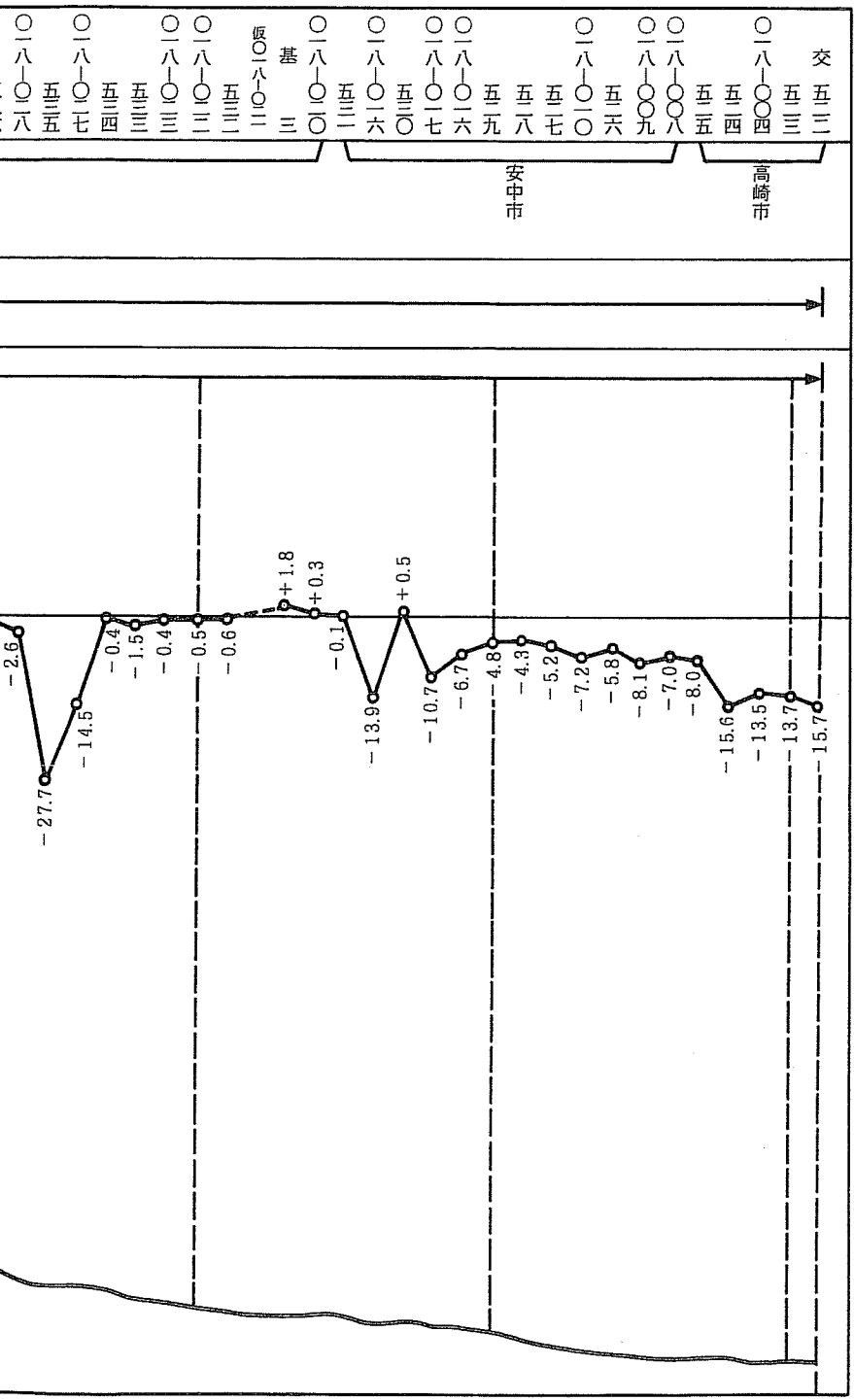
三九五二	八日市場市
三九五三	旭市
三九五四	旭市
三九五五	旭市
三九五六	旭市
三九五七	海上町
三九五八	飯岡町
三九五九	飯岡町
三九六〇	海上郡
三九六一	海上郡
三九六二	海上郡
三九六三	海上郡
三九六四	銚子市
三九六五	銚子市
三九六六	銚子市
三九六七	銚子市
三九六八	銚子市
三九六九	銚子市
三九七〇	東庄町
三九七一	東庄町
三九七二	東庄町
三九七三	東庄町
三九七四	小貝川町
三九七五	香取郡





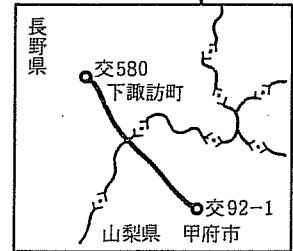
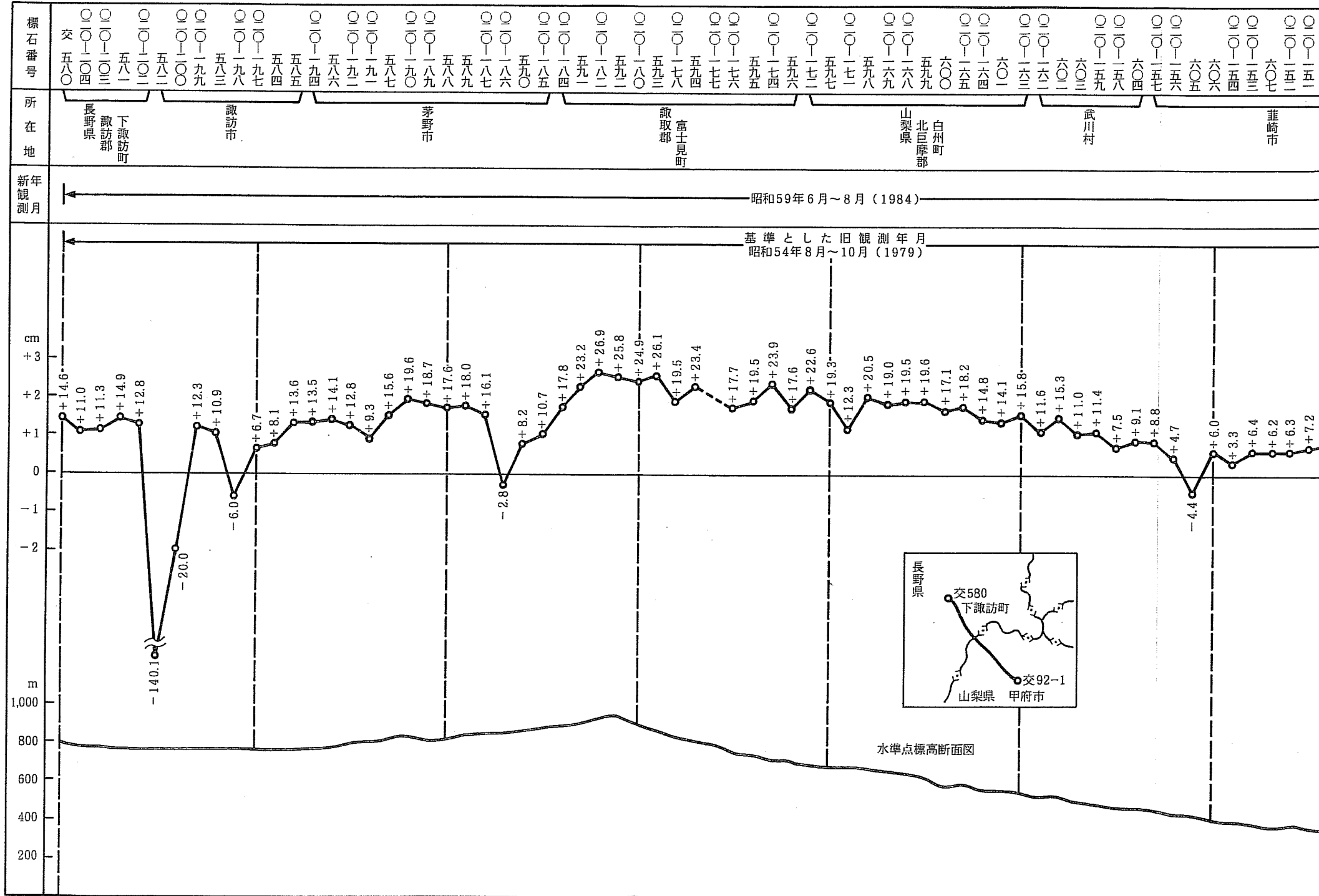




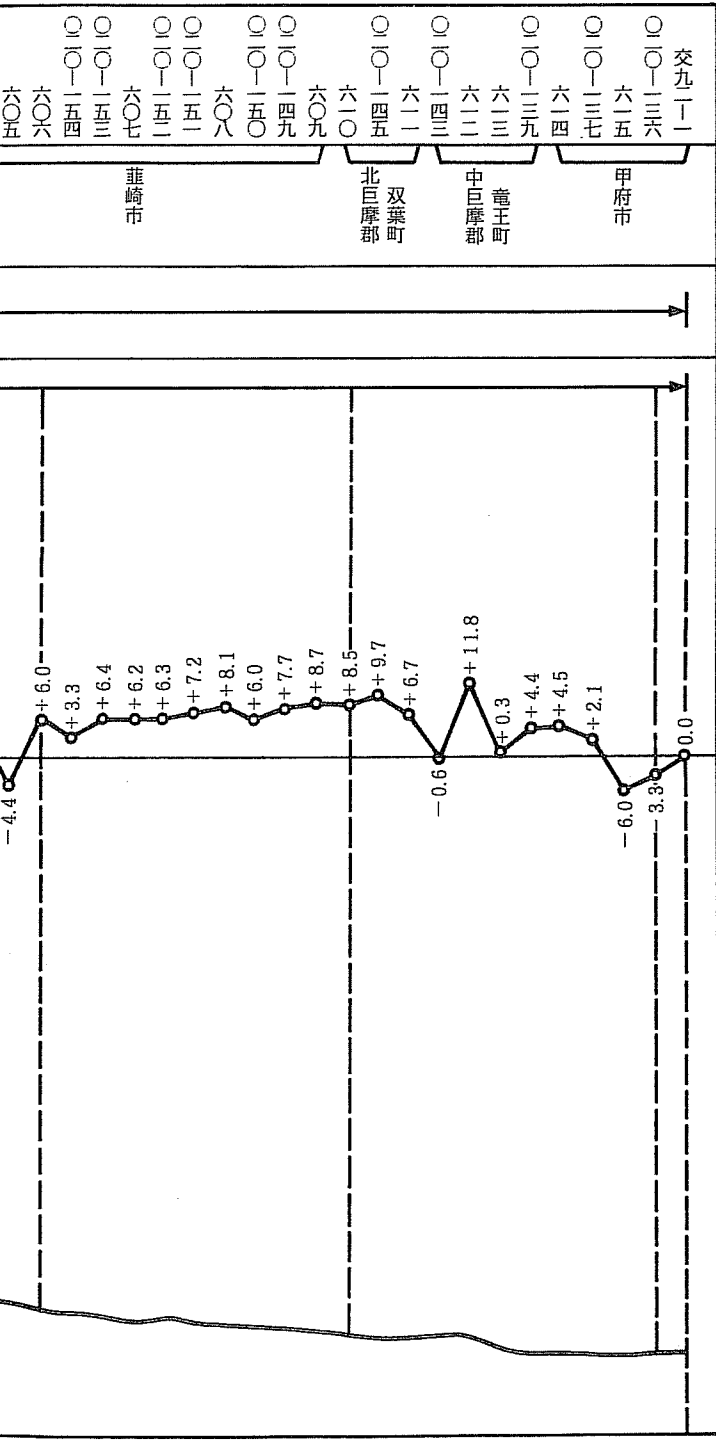


安中市

高崎市



水準点標高断面図

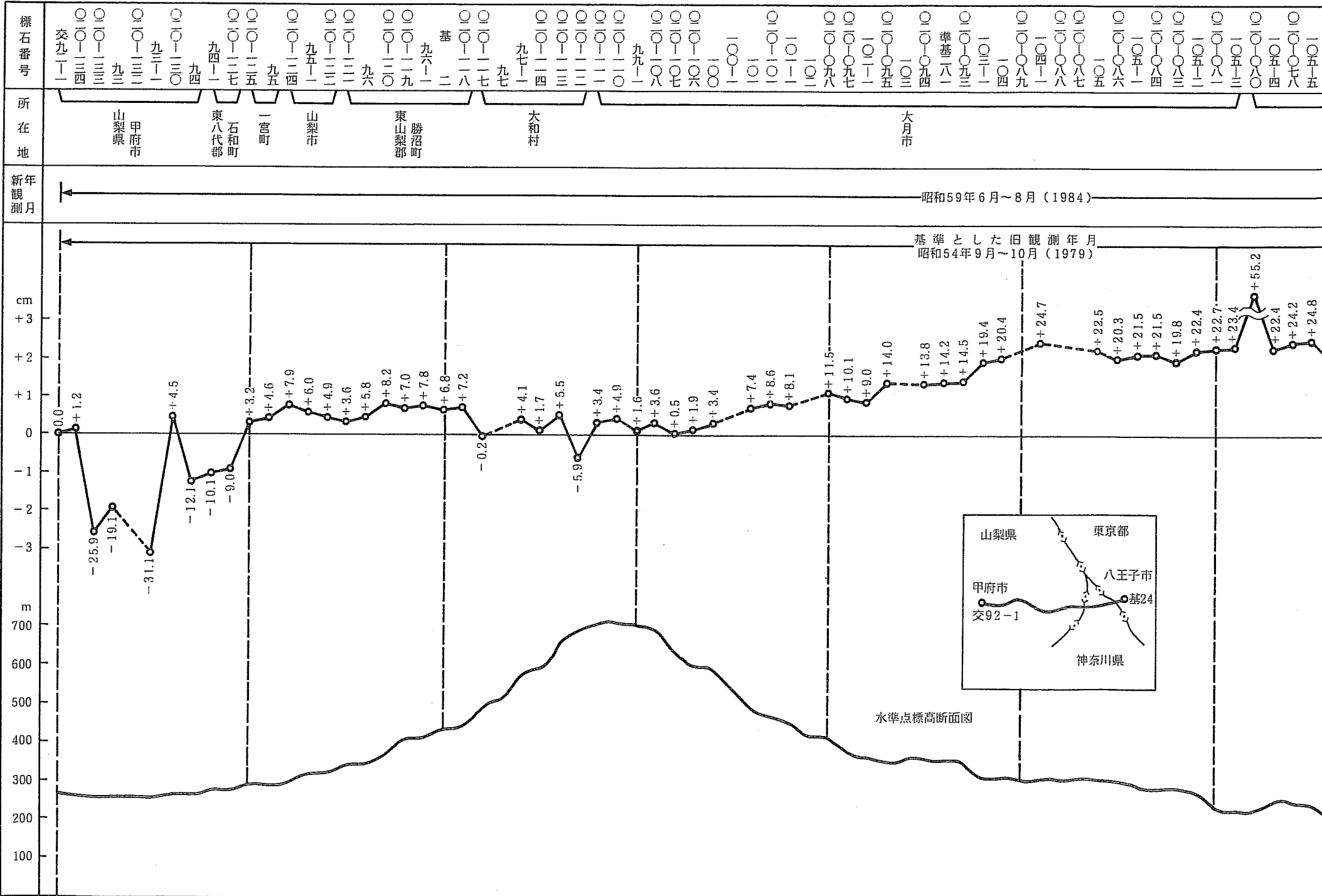


斐崎市

北巨摩郡  
双葉町

中巨摩郡  
高王町

甲府市





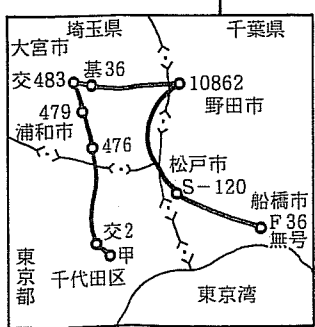
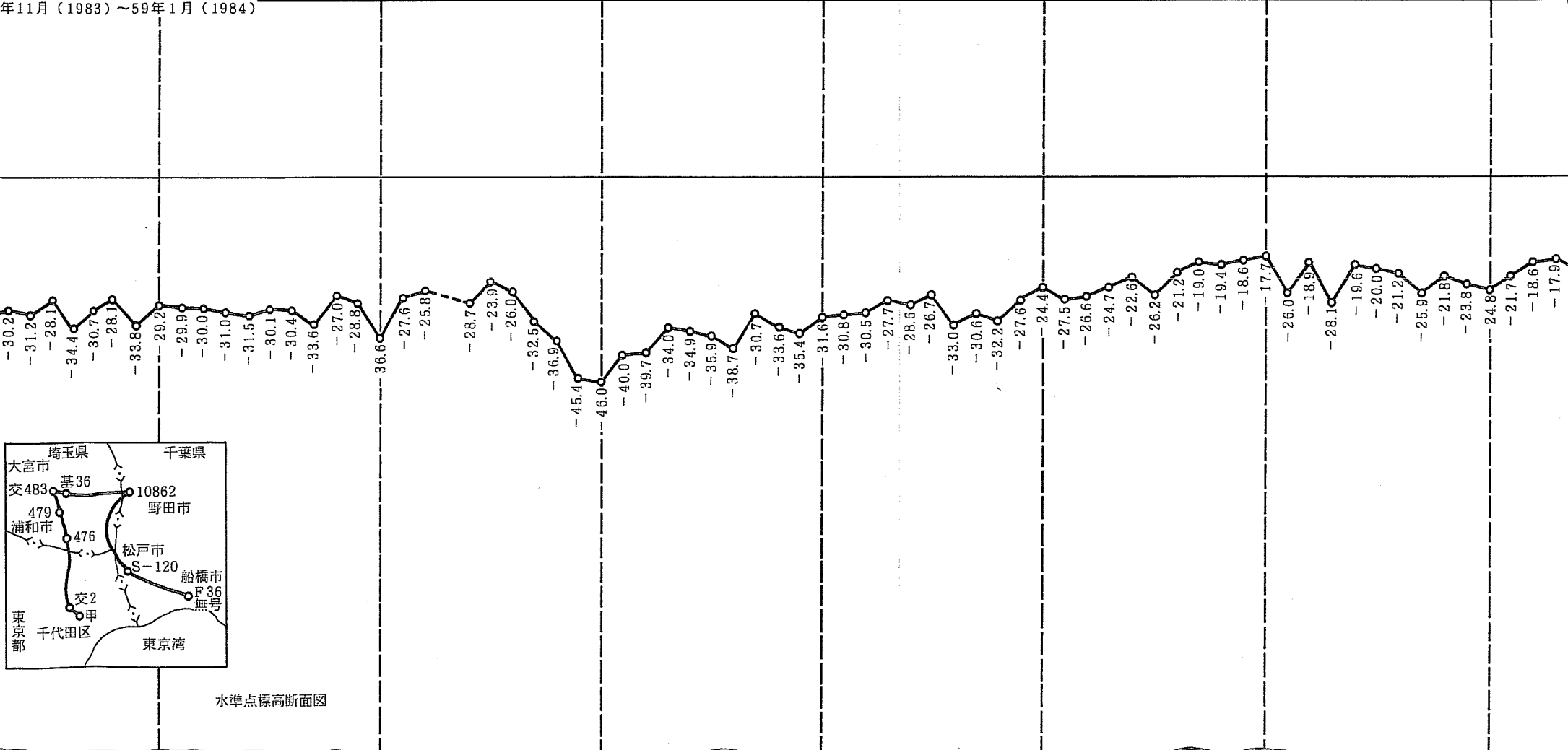




一〇八五〇  
 一〇八五一  
 S一〇一五  
 四五—四四  
 一〇八五一  
 S一〇一  
 四五—四二  
 一〇八五三  
 四五—四三  
 一〇八五二  
 S一〇一四  
 一一一九九  
 四五—一一  
 S一〇一三  
 一一一九七  
 四四—〇二  
 S一〇九五  
 四四—〇一  
 S一〇九七  
 一一一九八  
 一一一九七  
 一一〇九七  
 越谷観測点  
 付風水準点  
 越谷観測井  
 一一〇九六  
 〇〇四—〇三四  
 一一〇〇九  
 S一〇九三  
 一一〇九五  
 四四—〇一  
 S一〇九五  
 一一〇九八  
 S一〇九七  
 四四—〇一  
 一一〇九九  
 一一〇八六  
 S一〇九五  
 S一〇七  
 一一〇〇〇  
 一一〇〇一  
 一一〇〇二  
 S一〇〇九  
 一一〇〇三  
 一一〇〇四  
 一一〇〇五  
 S一〇一三  
 崎五九  
 一一〇〇四  
 一一〇〇六  
 崎六九  
 S一〇一九  
 一一〇〇七  
 一一〇〇八  
 S一〇二〇  
 交三七〇  
 M一七  
 S一〇二〇  
 三三七一  
 V  
 三三七二  
 三三七三  
 交三七三  
 一一一  
 一一四  
 三三三  
 付風水準点  
 市川四観測井  
 一一一  
 三三三  
 一一三  
 F一  
 三三四  
 F一  
 三三五  
 船橋市

年11月(1984)~60年1月(1985)

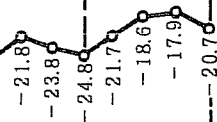
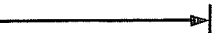
基準とした旧観測年月  
 年11月(1983)~59年1月(1984)



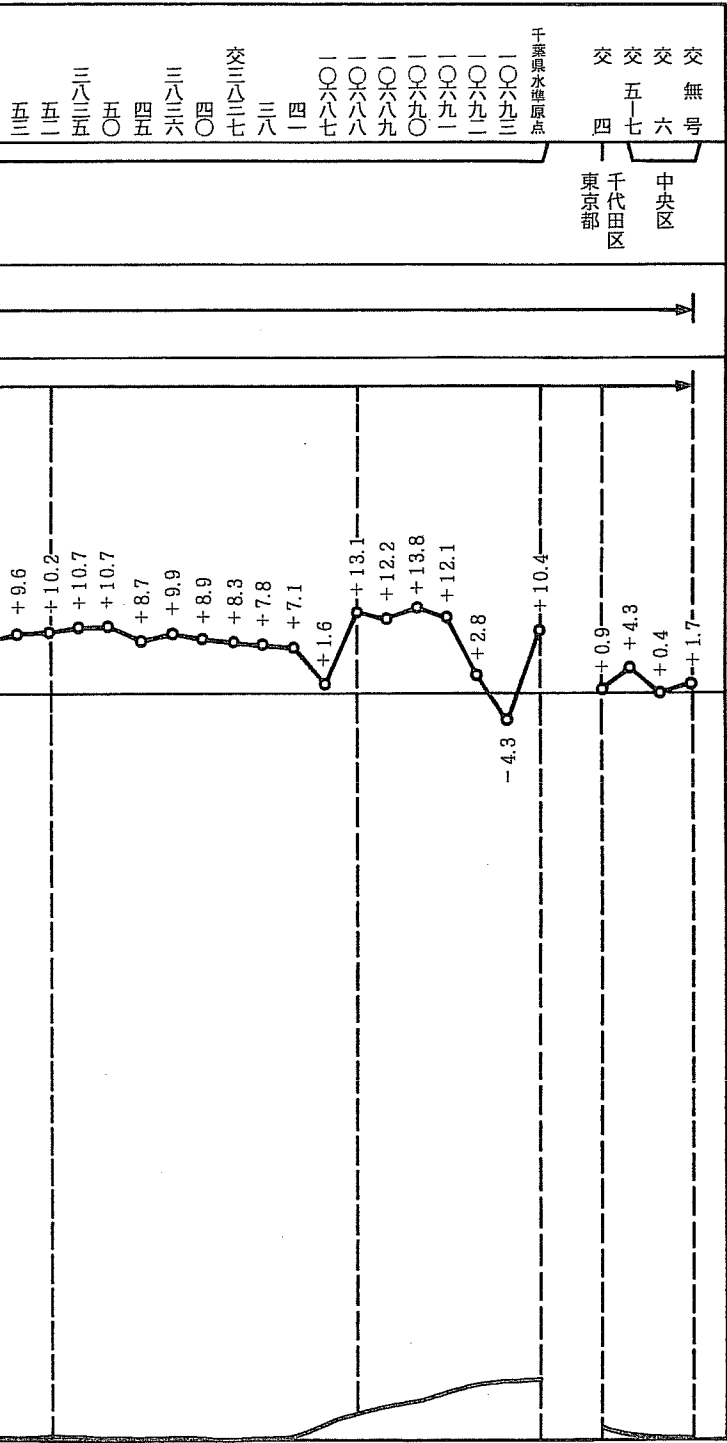
水準点標高断面図

三六舞  
三八五  
F一三  
三八四  
F一  
I一三  
三八三

船橋市





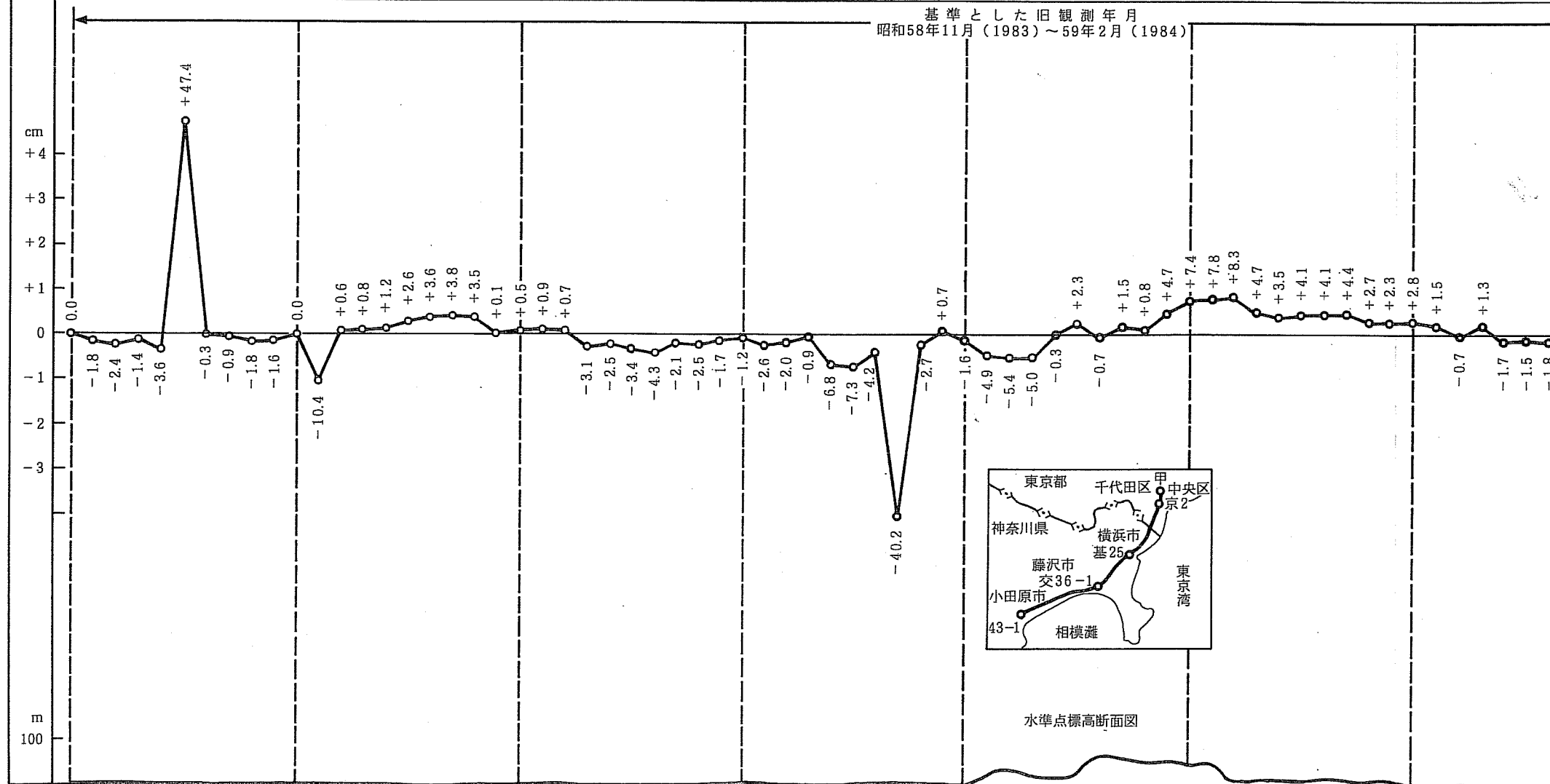


千葉興水権原  
 交 無 号  
 交 五 一 七  
 交 六  
 交 四

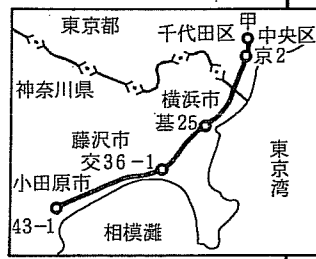
東京部  
 千代田区  
 中央区

標石番号	甲 〇一五〇二 〇一五〇二 〇一五〇三 〇一五〇四 〇一五〇五 〇一五〇六 〇一五〇七 〇一五〇八 〇一五〇九 〇一五一〇 〇一五一一 〇一五一二 〇一五一三 〇一五一四 〇一五一五 〇一五一六 〇一五一七 〇一五一八 〇一五一九 〇一五二〇 〇一五二一 〇一五二二 〇一五二三 〇一五二四 〇一五二五 〇一五二六 〇一五二七 〇一五二八 〇一五二九 〇一五三〇 〇一五三一 〇一五三二 〇一五三三 〇一五三四 〇一五三五 〇一五三六 〇一五三七 〇一五三八 〇一五三九 〇一五四〇 〇一五四一 〇一五四二 〇一五四三 〇一五四四 〇一五四五 〇一五四六 〇一五四七 〇一五四八 〇一五四九 〇一五五〇 〇一五五一 〇一五五二 〇一五五三 〇一五五四 〇一五五五 〇一五五六 〇一五五七 〇一五五八 〇一五五九 〇一五六〇 〇一五六一 〇一五六二 〇一五六三
所在地	東京都 千代田区 中央区 港区 品川区 大田区 神奈川県 川崎市 横浜市 藤沢市 茅ヶ崎市 相模湾

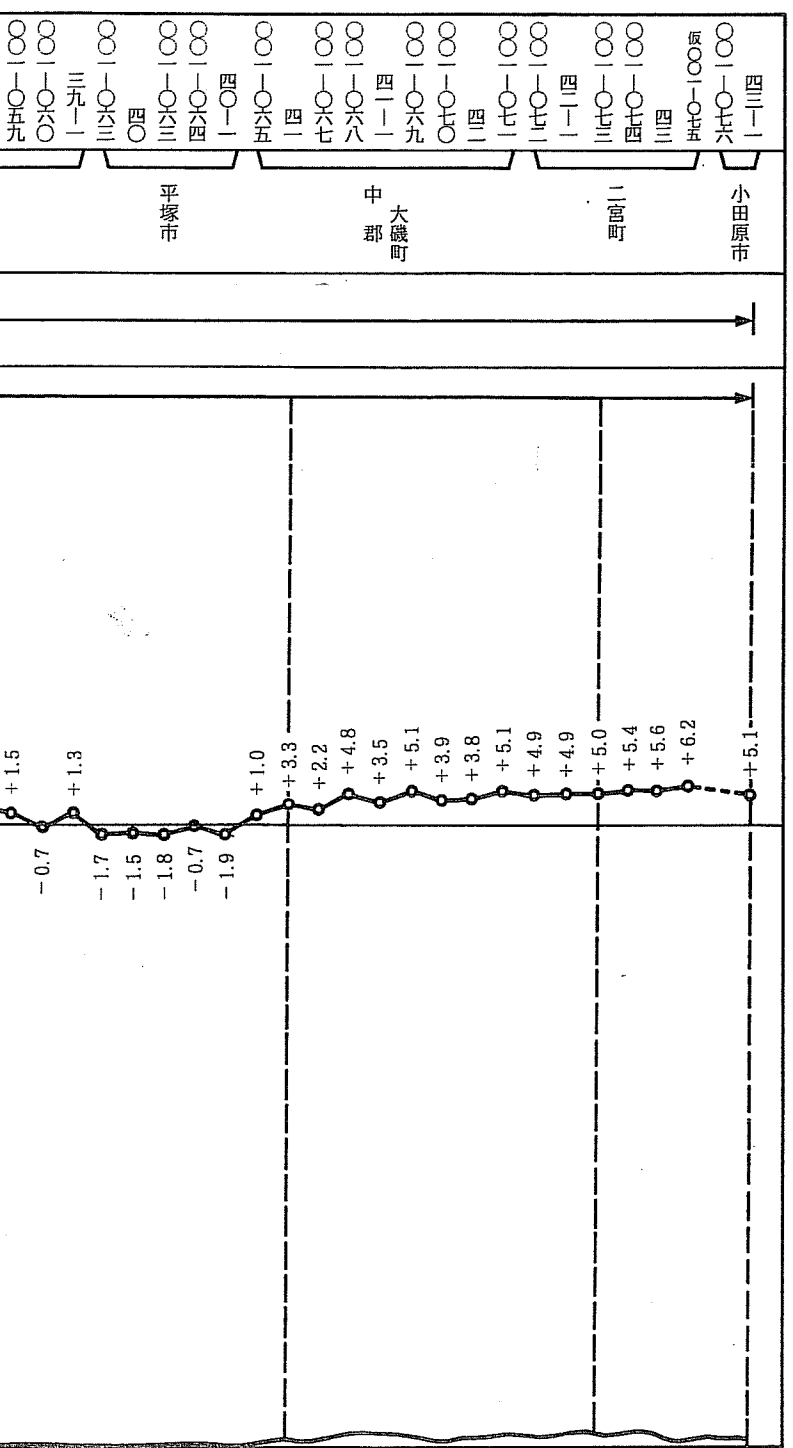
新年観測月 ← 昭和59年10月~12月 (1984)

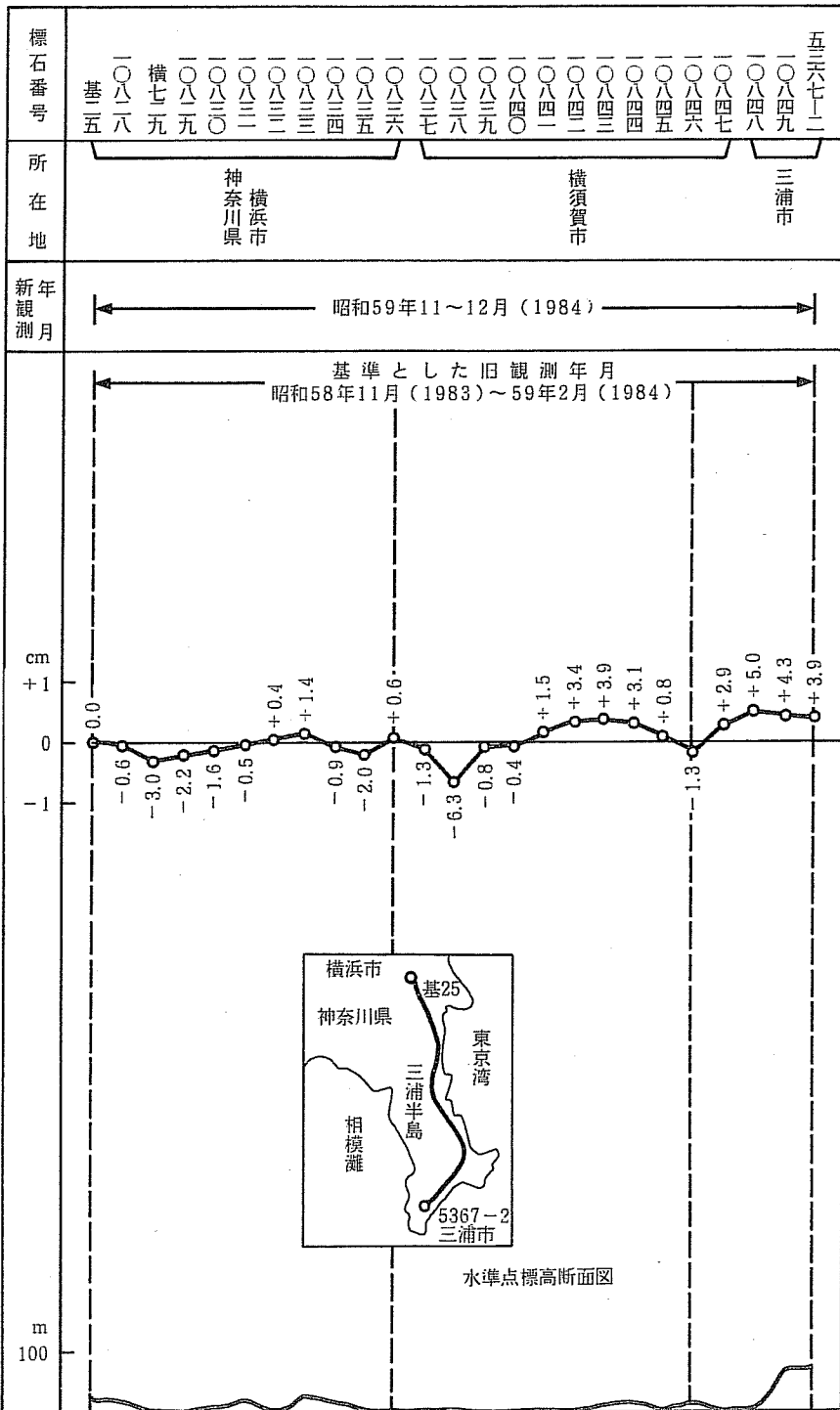


基準とした旧観測年月  
昭和58年11月(1983)~59年2月(1984)



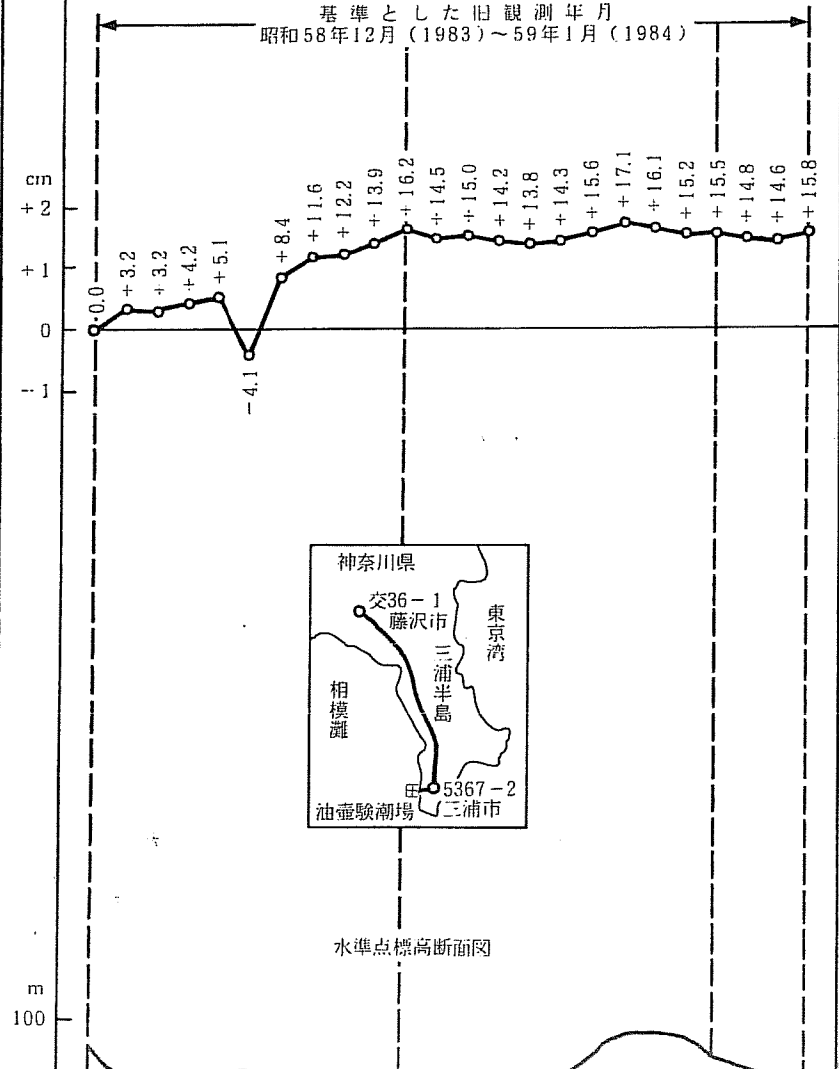
水準点標高断面図





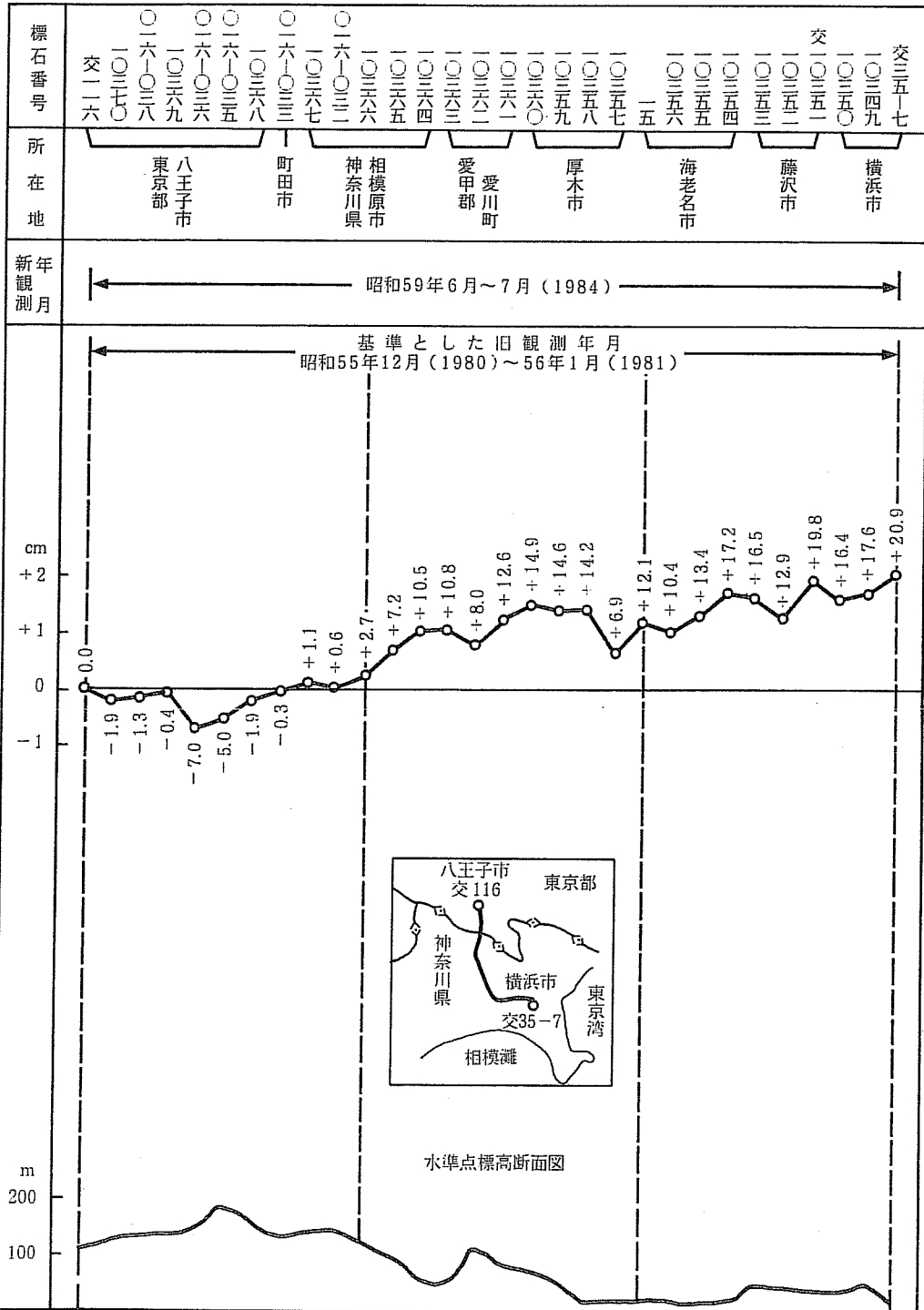
標石番号	交三六一 五三六〇 五三六一 五三六二 五三六三 五三六四 五三六五 五三六六 五三六七 A一六 五三七一 A一二 A一三 基三六	油壺驛潮場 附属水準点 油壺驛潮場
所在地	神奈川県 藤沢市 鎌倉市 逗子市 三浦郡 葉山町 横須賀市 三浦市	

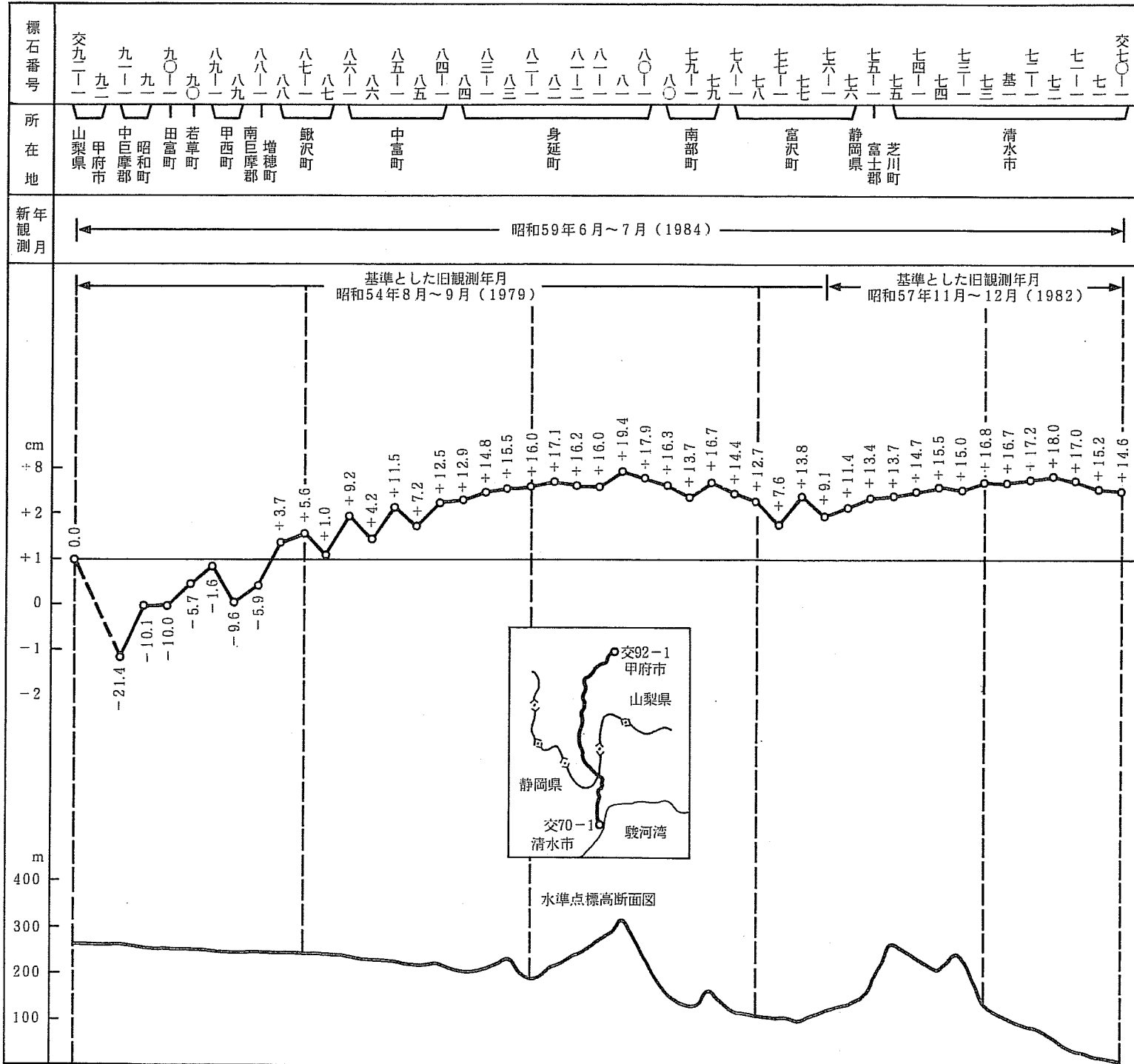
新年観測月  
 ← 昭和59年5月～6月 (1984) →

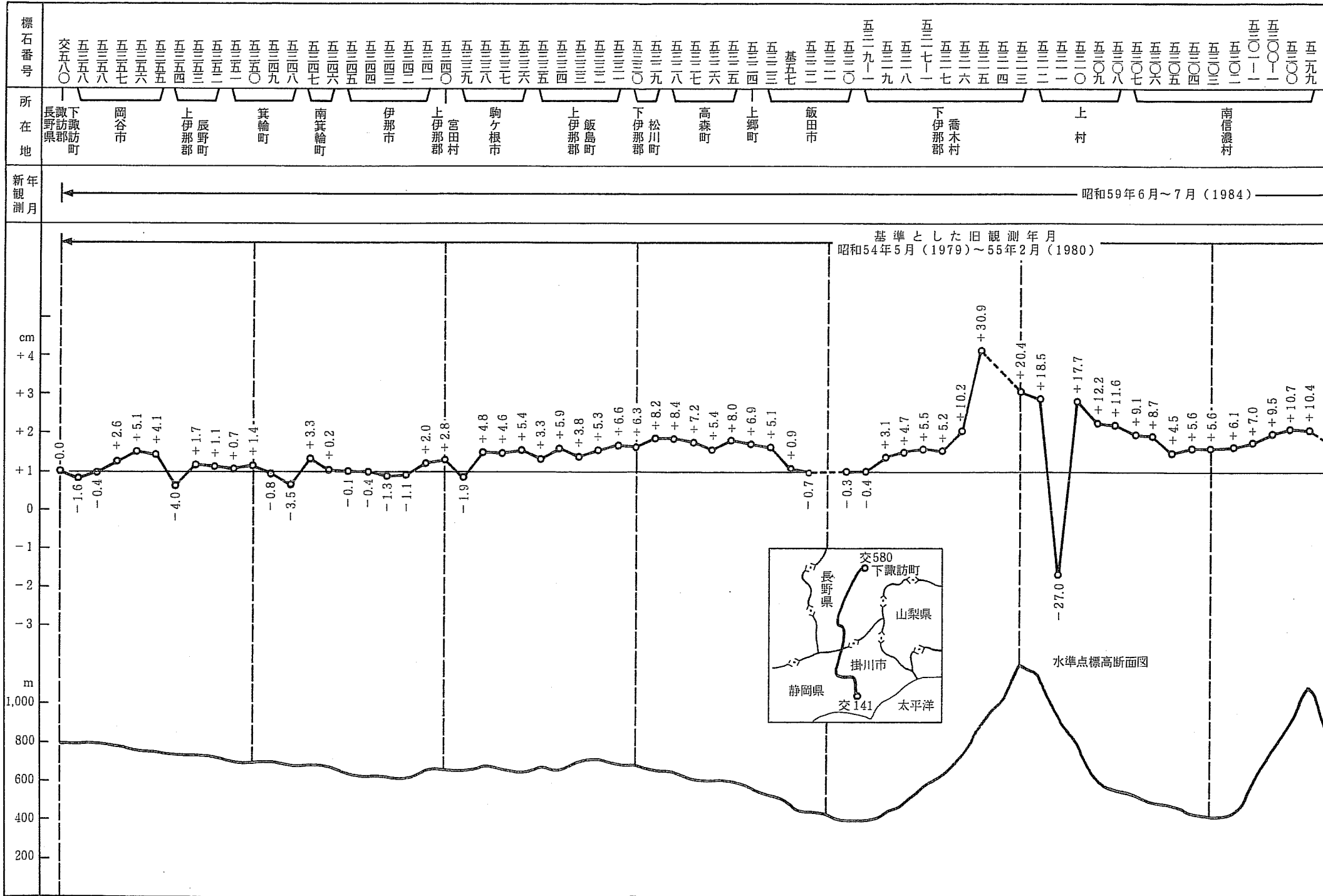






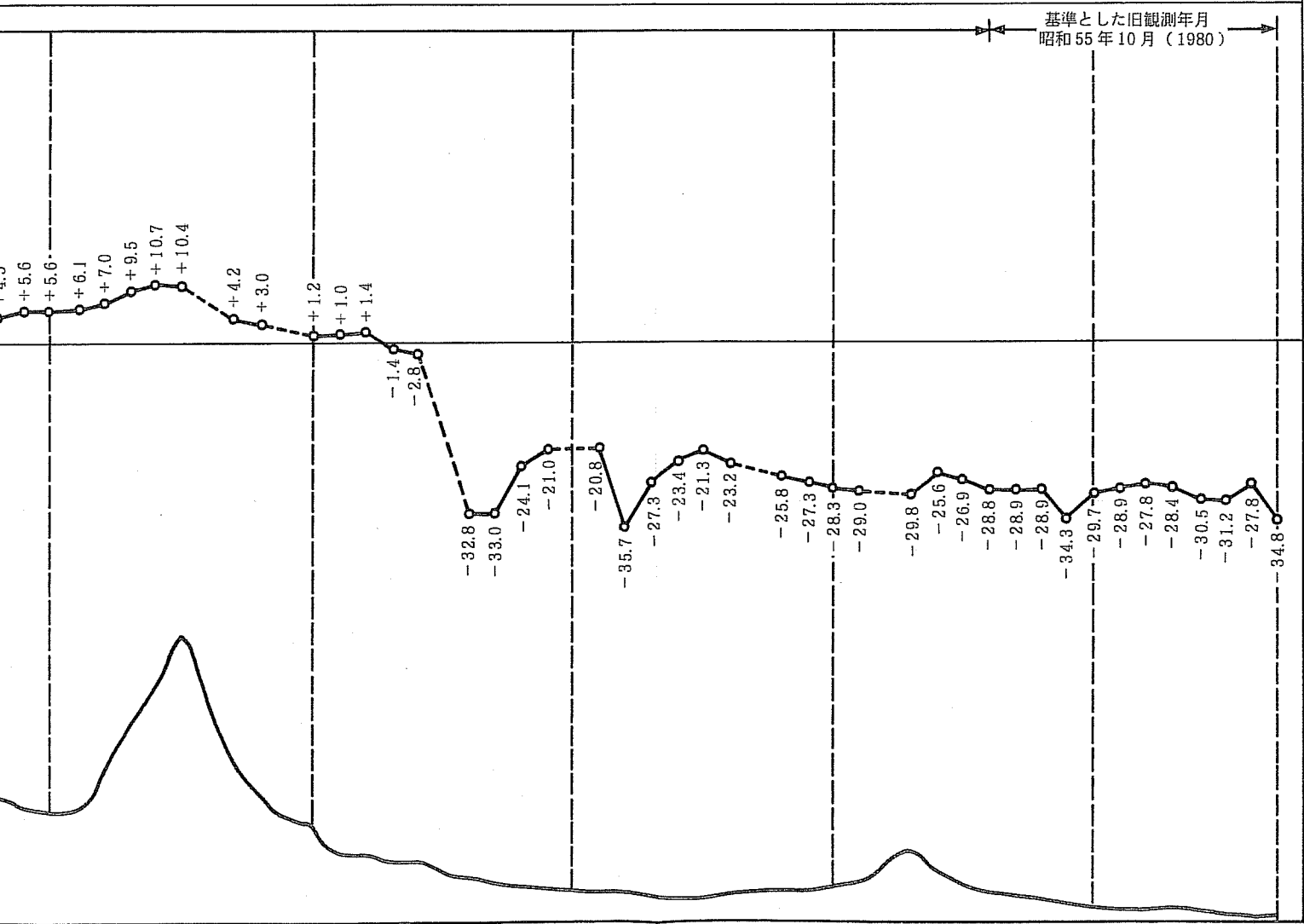


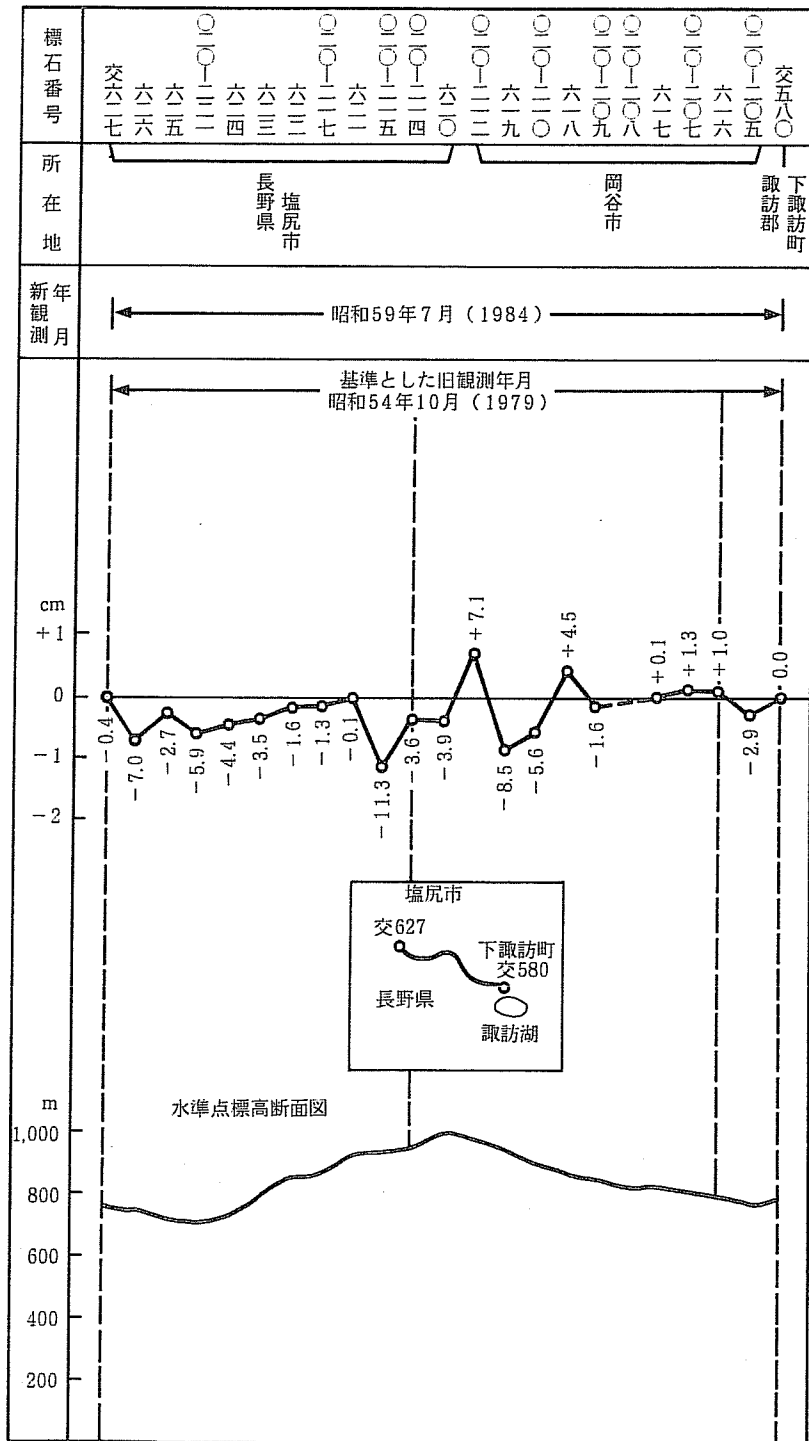


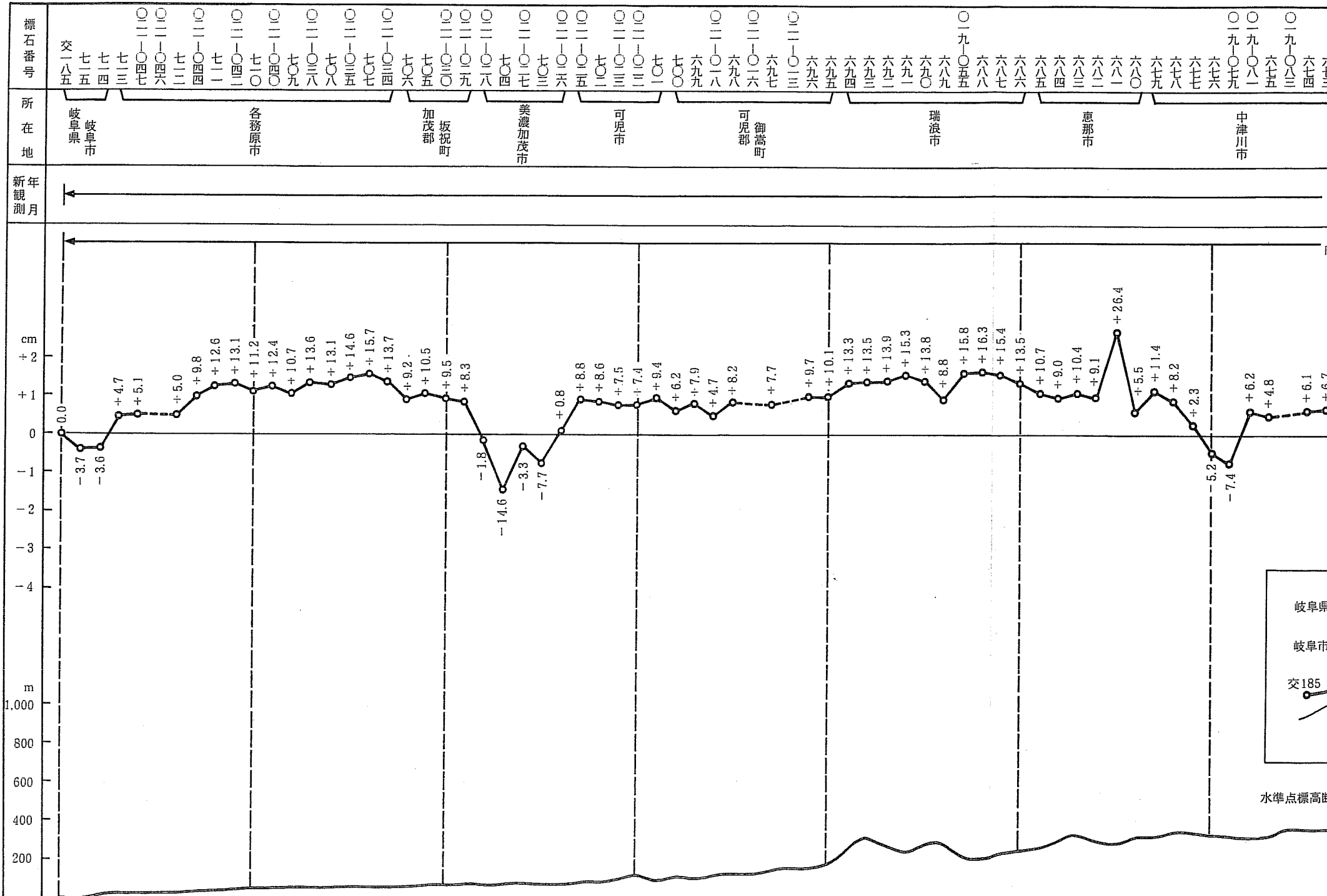


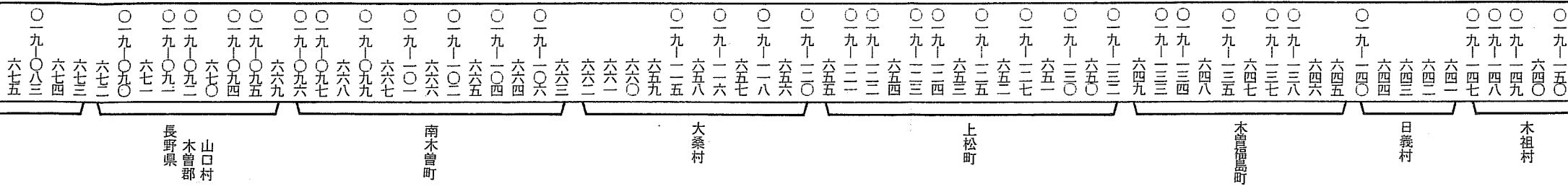
五三〇四	五三〇三	五三〇二	五三〇一	五三〇〇	五二九九	五二九八	五二九七	五二九六	五二九五	五二九四	五二九三	五二九二	五二九一	五二九〇	五二八九	五二八八	五二八七	五二八六	五二八五	五二八四	五二八三	五二八二	五二八一	五二八〇	五二七九	五二七八	五二七七	五二七六	五二七五	五二七四	五二七三	五二七二	五二七一	五二七〇	五二六九	五二六八	五二六七	五二六六	五二六五	五二六四	五二六三	五二六二	五二六一	五二六〇	五二五九	交二四一
南信濃村			静岡県 磐田郡 水口町										佐久間町				竜山村				天竜市				周智郡 春野町				森町				掛川市													

7月(1984)



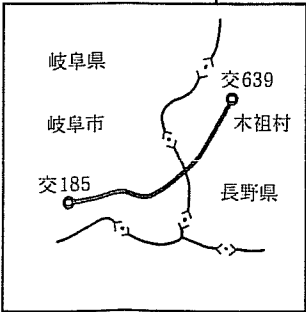
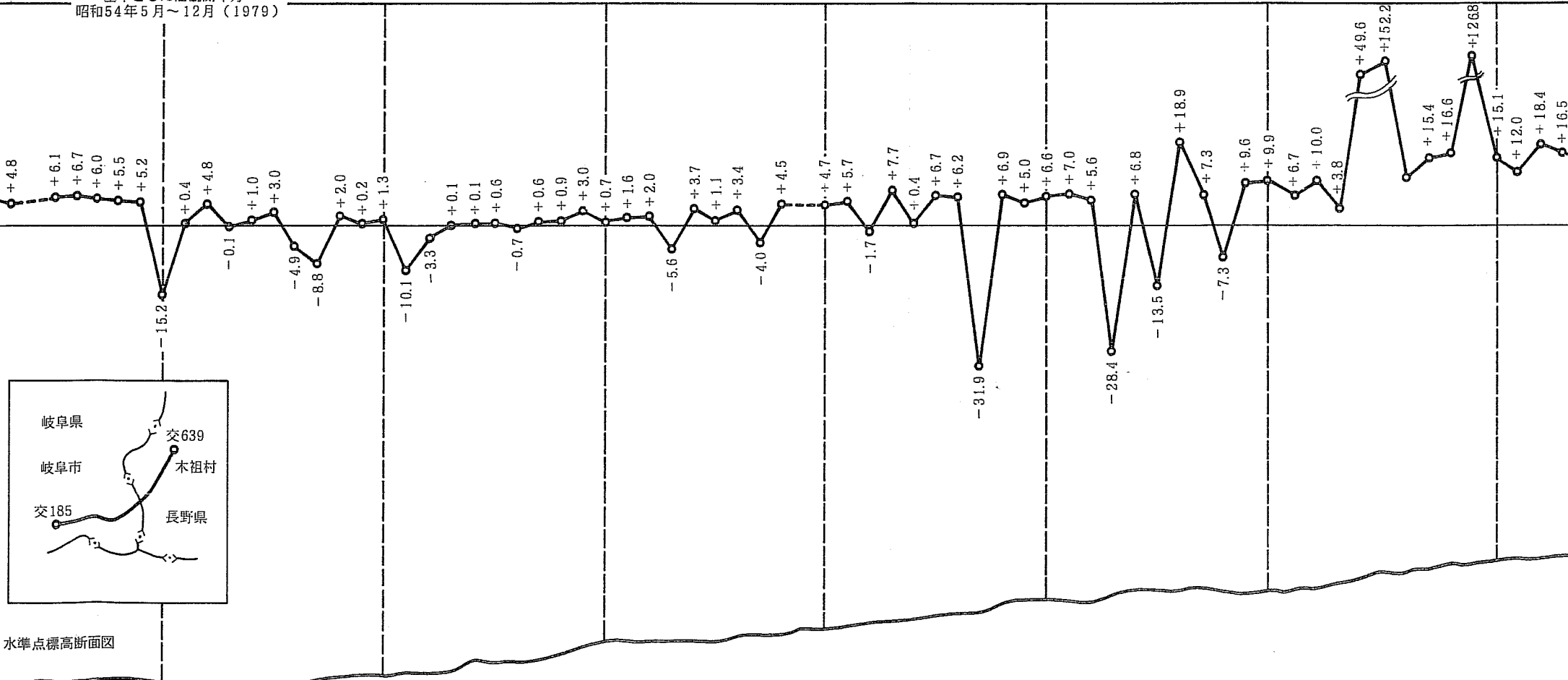






昭和59年5月~7月 (1984)

基準とした旧観測年月  
昭和54年5月~12月 (1979)

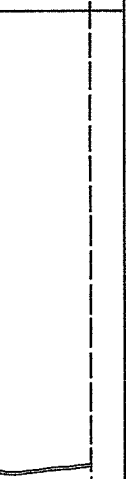
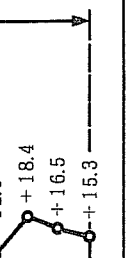


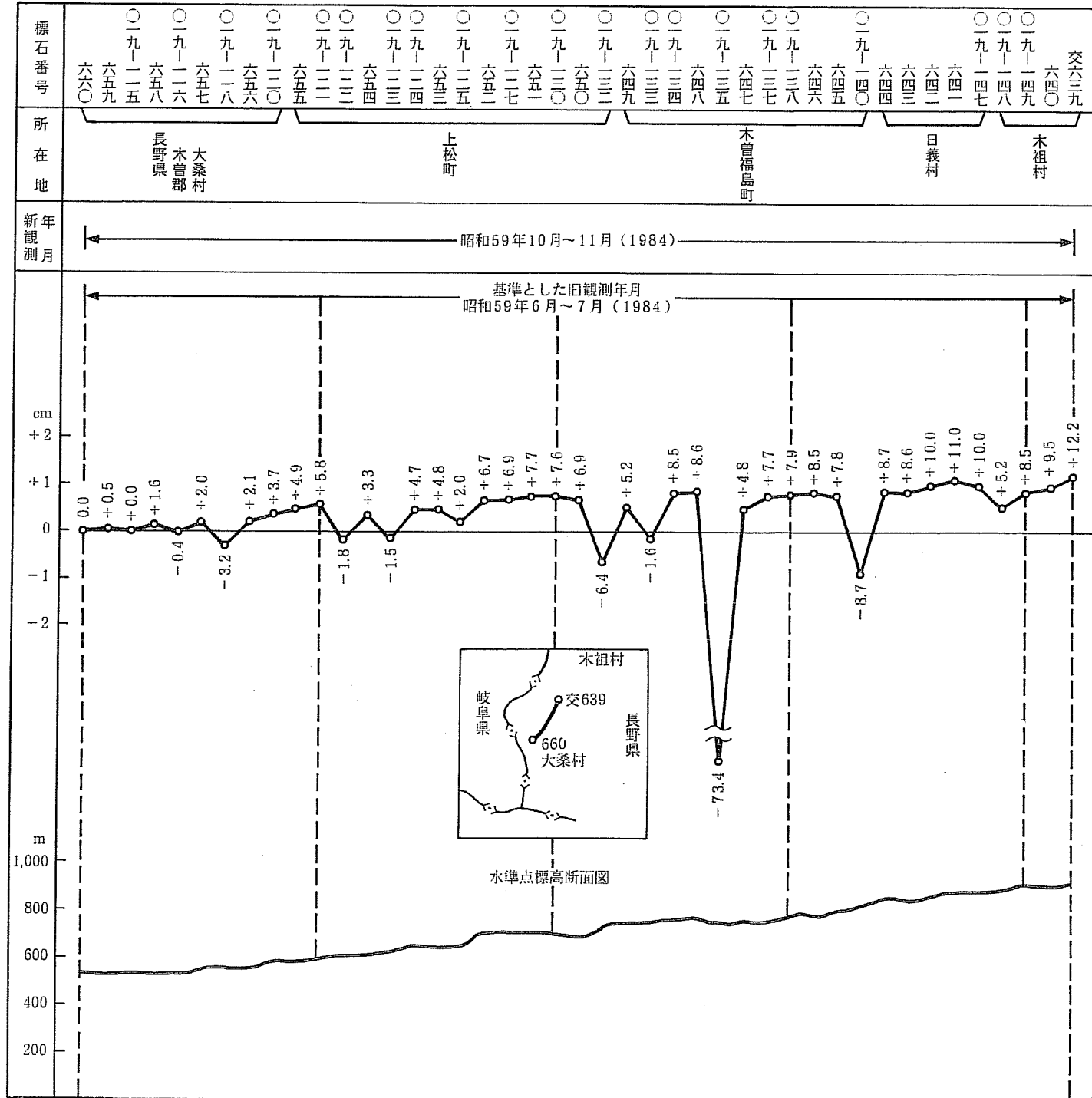
水準点標高断面図

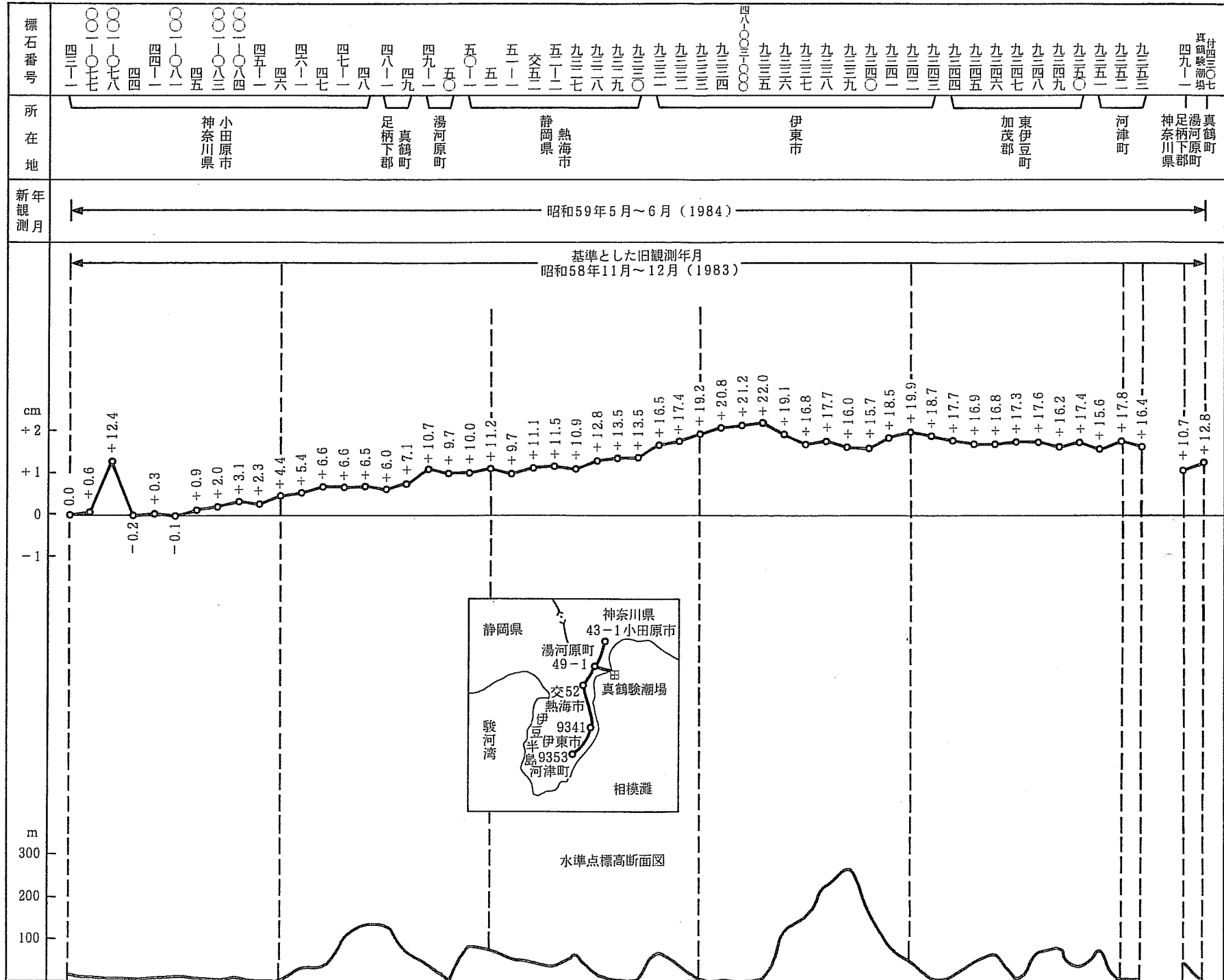


交三九  
一〇  
九二五〇  
六四〇

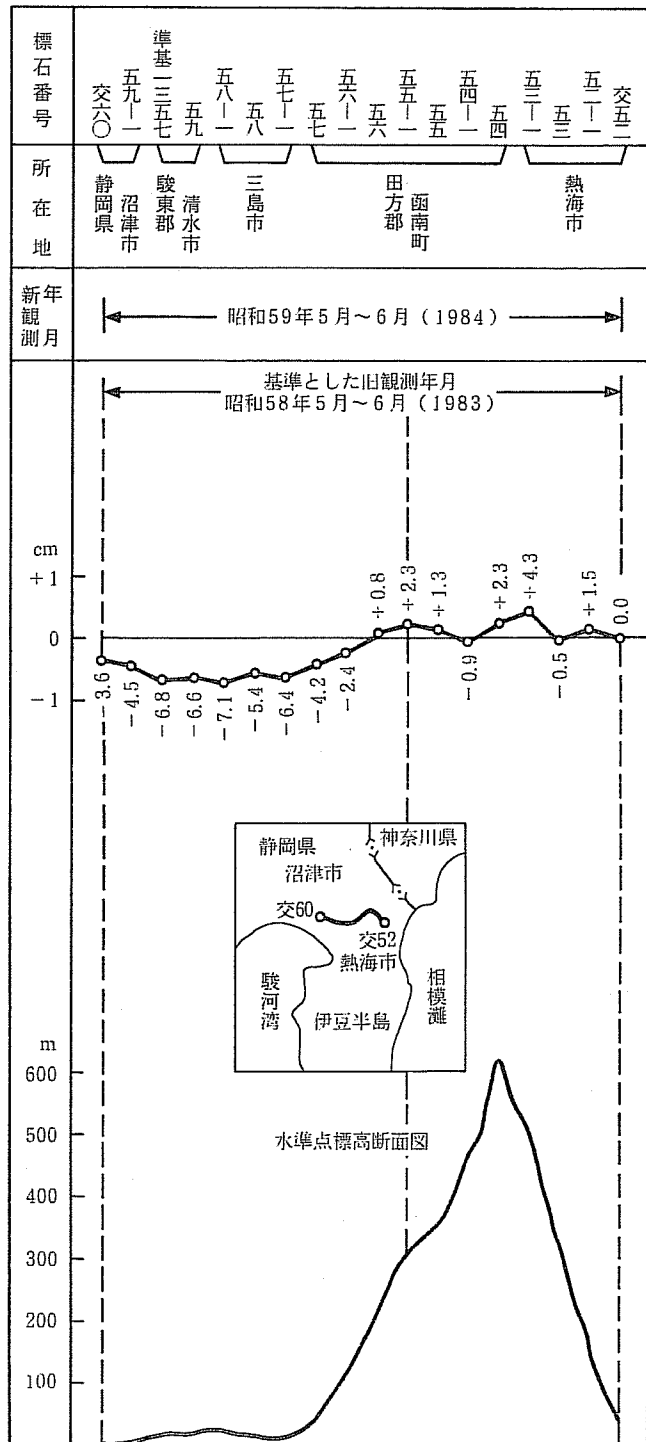
木  
祖  
村

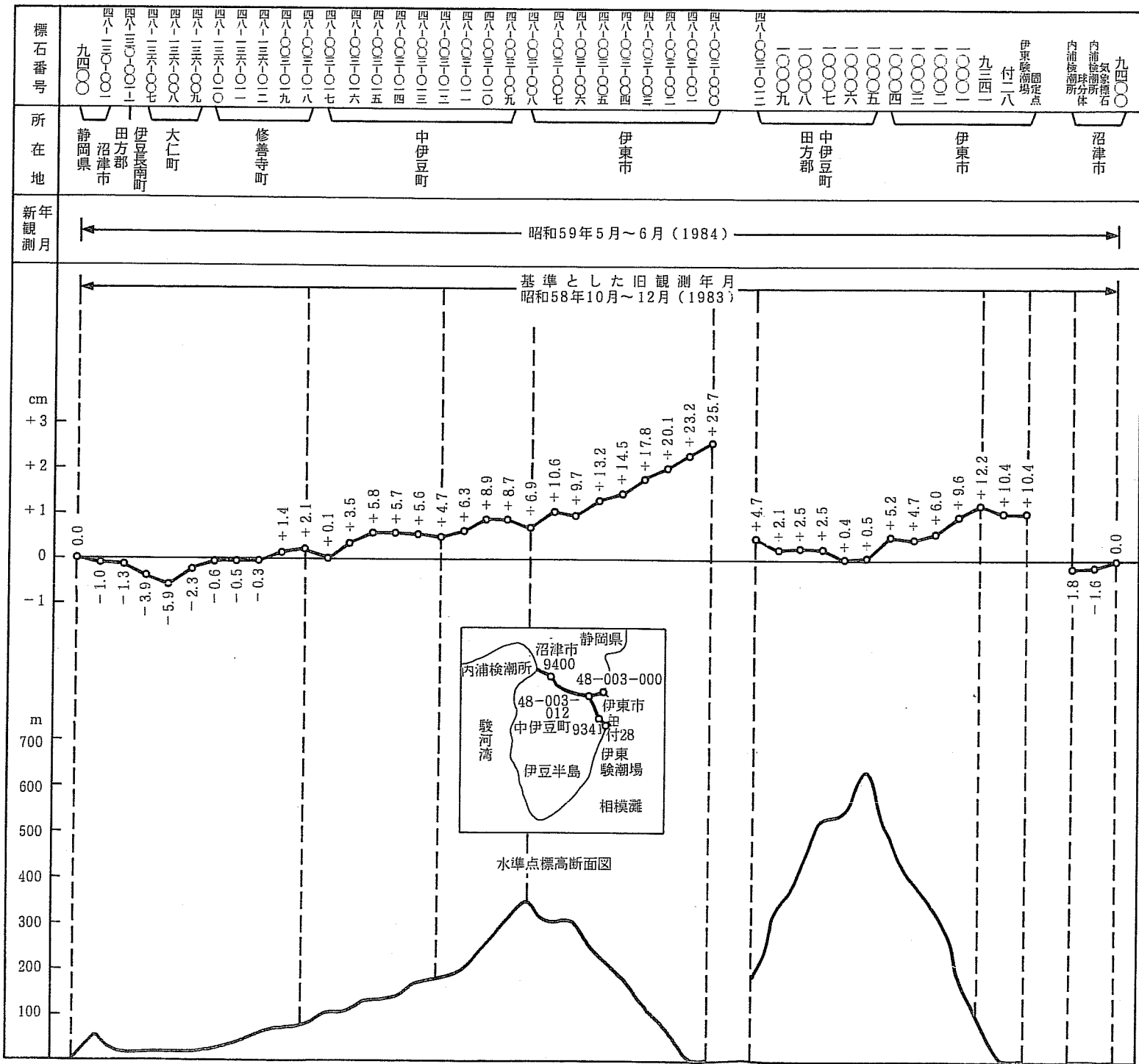


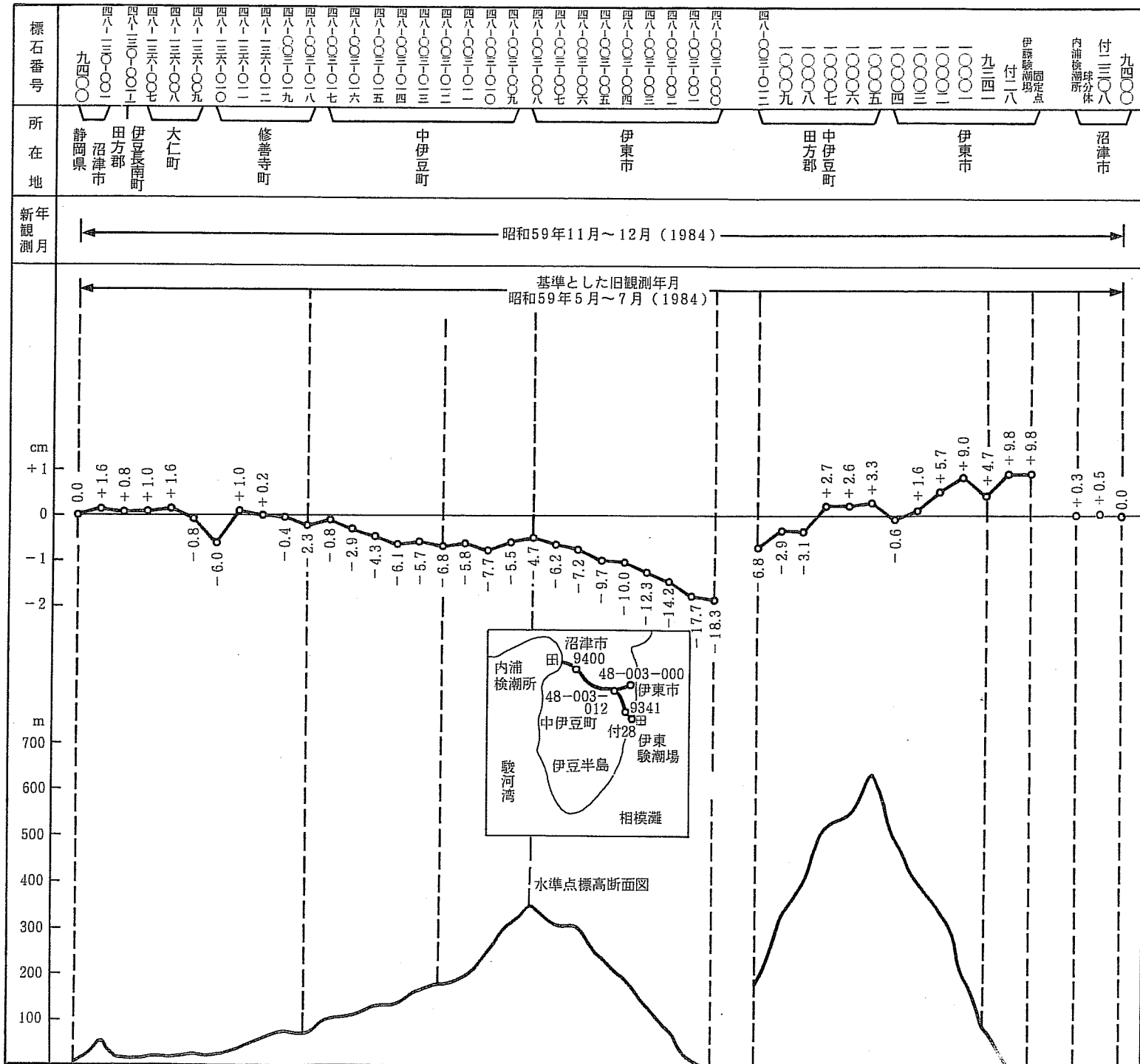


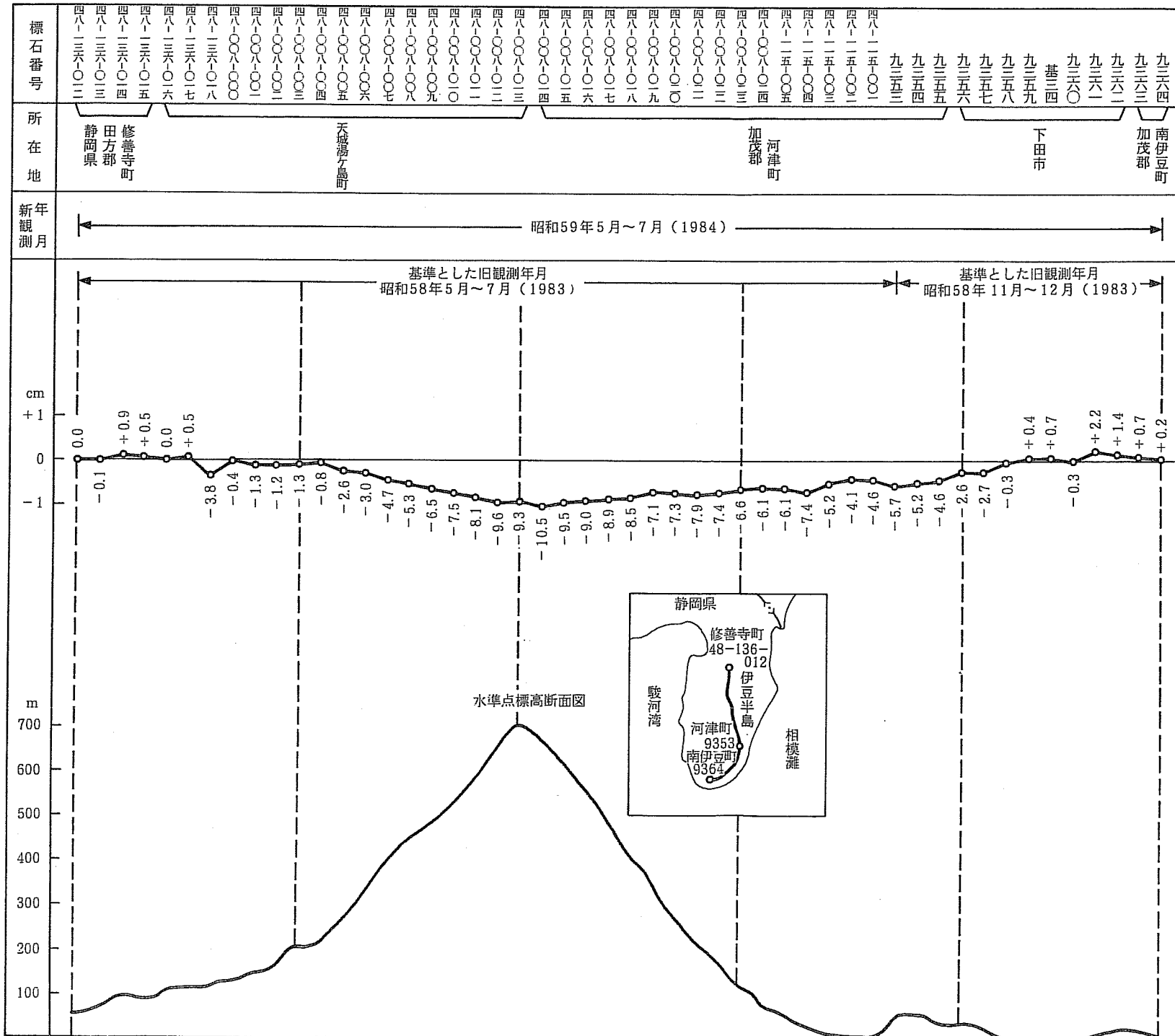




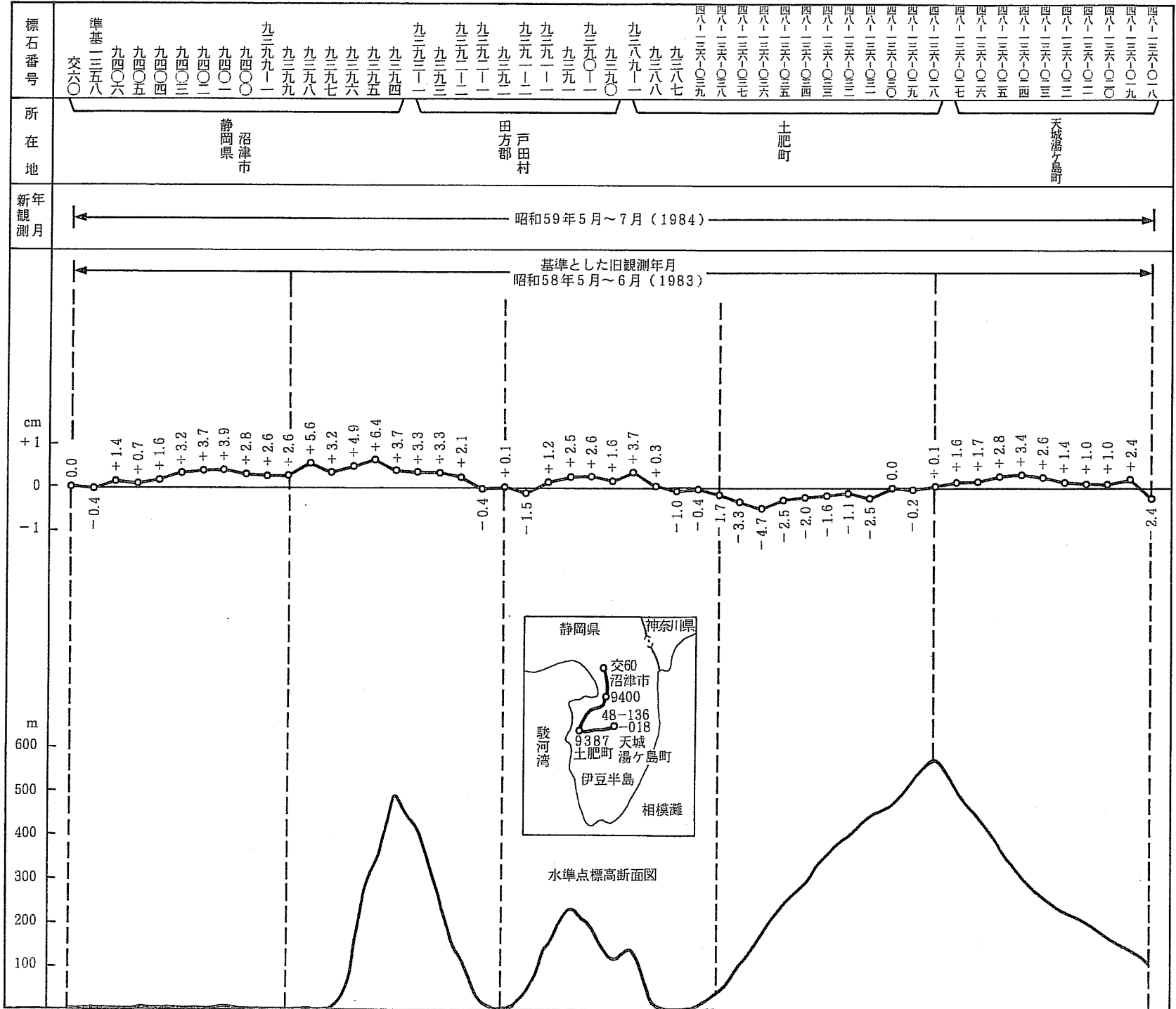


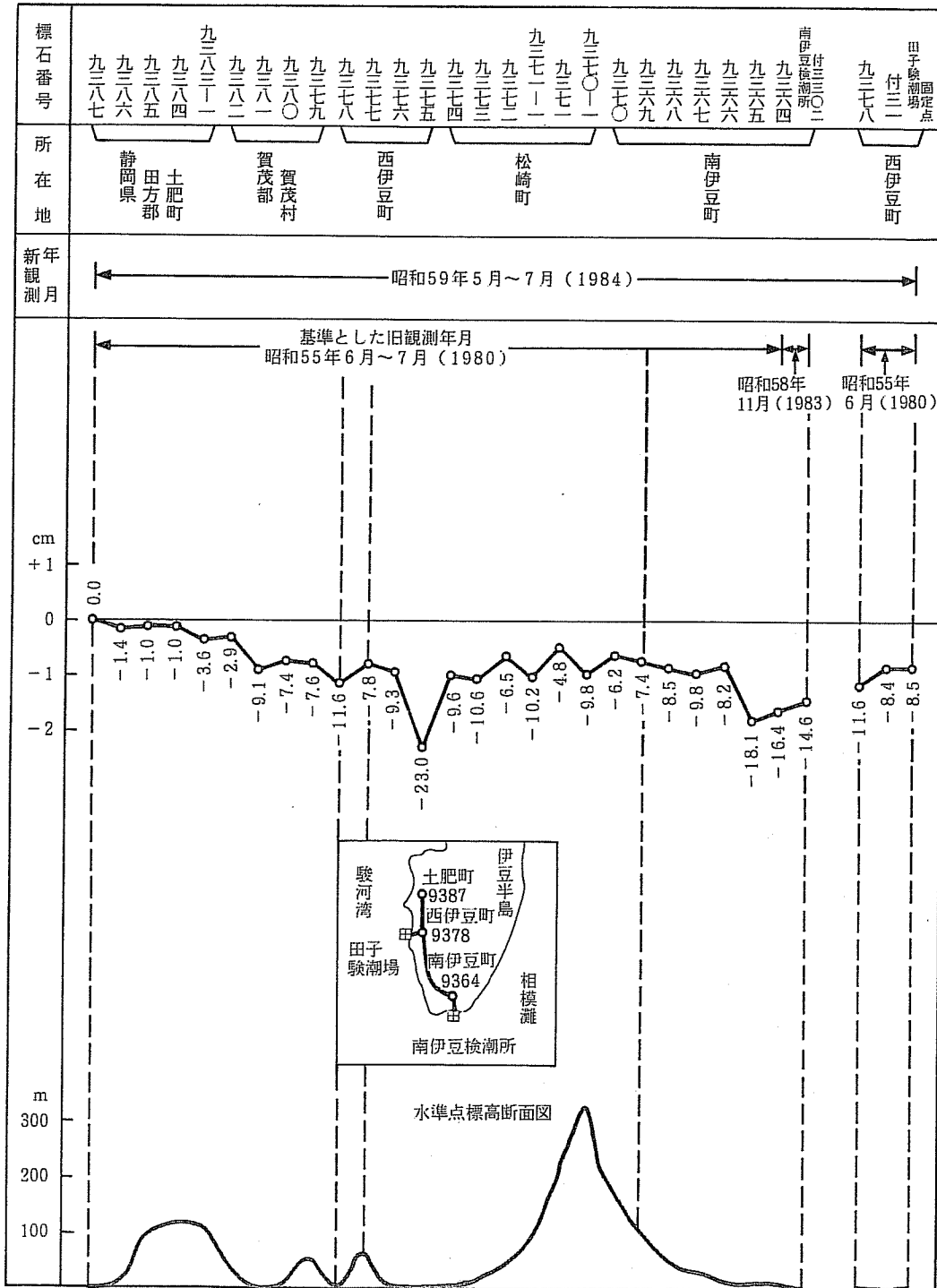






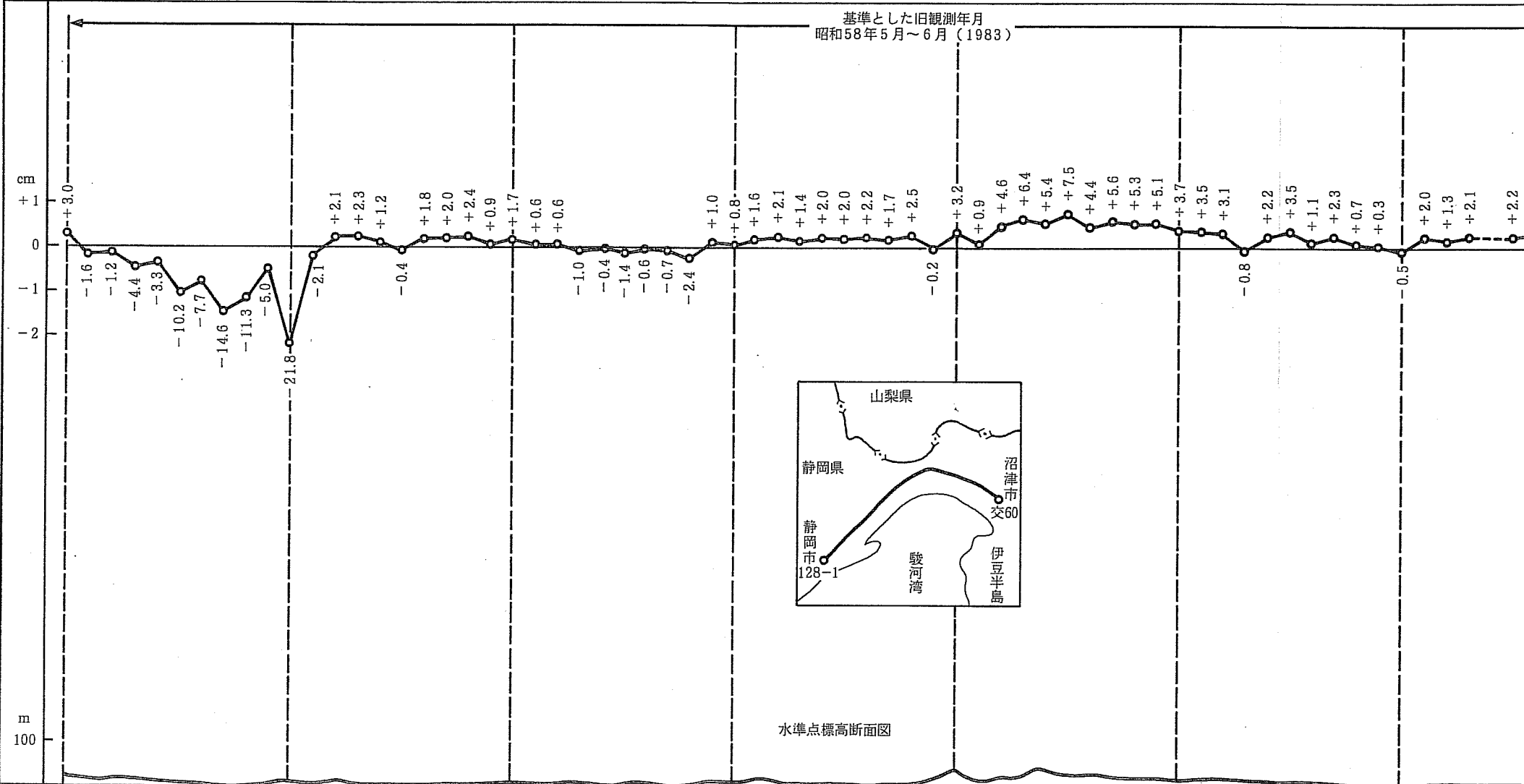






標石番号	〇一八二 〇一八三 二二八 二二七 〇一七八 〇一七七 二六一 〇一七五 〇一七四 〇一七三 二五一 〇一七一 〇一七〇 二二五 〇一七〇 二四一 〇一六八 〇一六七 二二四 〇一六六 〇一六五 交七〇一 準基三三六六 〇一六三 〇一六二 〇一六一 〇一六〇 六九一 〇一五八 〇一五七 六八一 〇一五五 〇一五四 〇一五三 六七一 〇一五二 六七 〇一五〇 〇一四九 準基三三六五 六六一 〇一四八 〇一四七 準基三三六四 〇一四六 〇一四五 準基三三六三 〇一四四 〇一四三 六五一 〇一四二 準基三三六二 〇一四一 六四一 〇一四〇 〇一三九 〇一三八 〇一三七 六三 〇一三六
所在地	静岡県 静岡市 清水市 庵原郡 由比町 蒲原町 富士川町 富士市

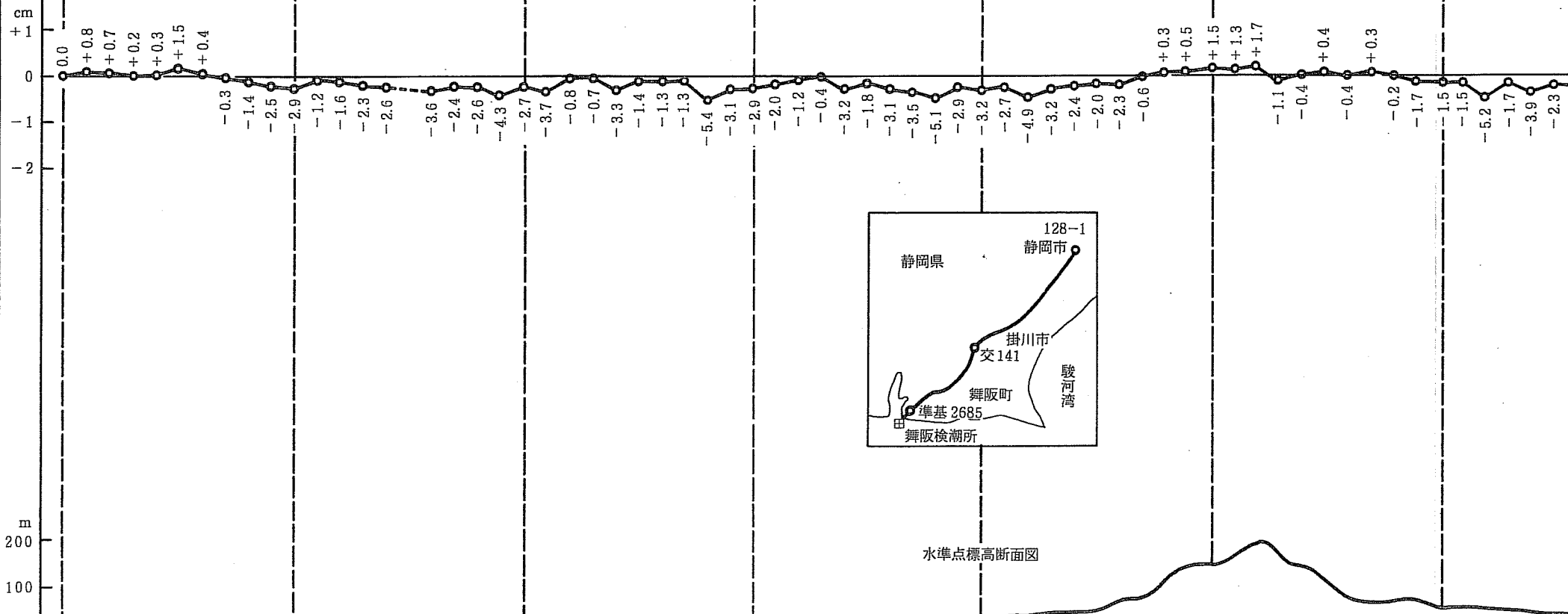
新観測月 昭和59年11月~12月 (1984)

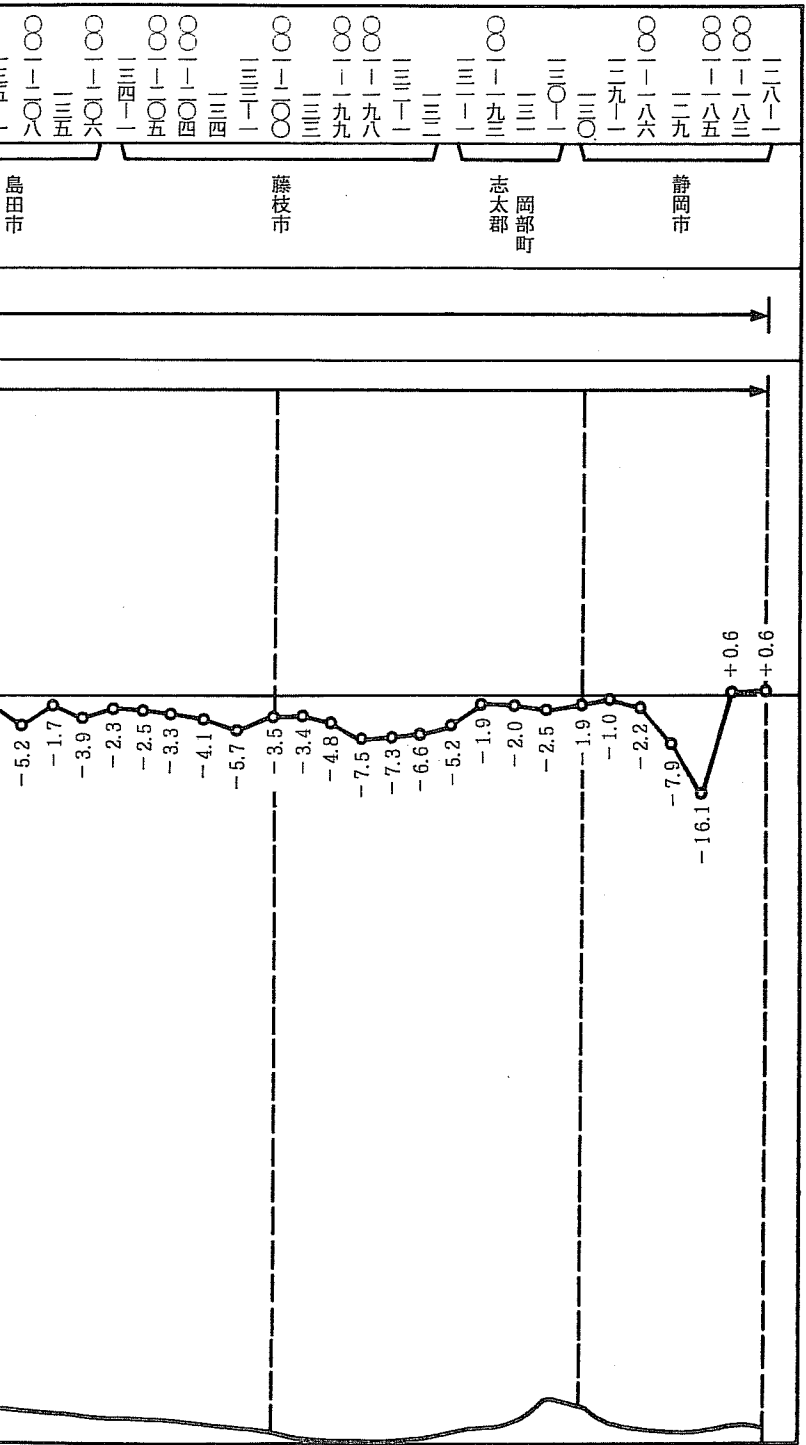




標石番号	舞阪検潮所 準基 二六八五	二二七八	二二七七	二二七六	二二七五	〇一六二	〇一六三	〇一六四	〇一六五	〇一六六	〇一六七	〇一六八	〇一六九	〇一七〇	〇一七一	〇一七二	〇一七三	〇一七四	〇一七五	〇一七六	〇一七七	〇一七八	〇一七九	〇一八〇	〇一八一	〇一八二	〇一八三	〇一八四	〇一八五	〇一八六	〇一八七	〇一八八	〇一八九	〇一九〇	〇一九一	〇一九二	〇一九三	〇一九四	〇一九五	〇一九六	〇一九七	〇一九八	〇一九九	二〇〇〇
所在地	静岡県 舞阪町	浜松市			浜名郡 可美村	浜松市					磐田郡 磐田町	磐田郡 豊田町	磐田市	袋井市					掛川市	棒原郡 金谷町					島田市																			

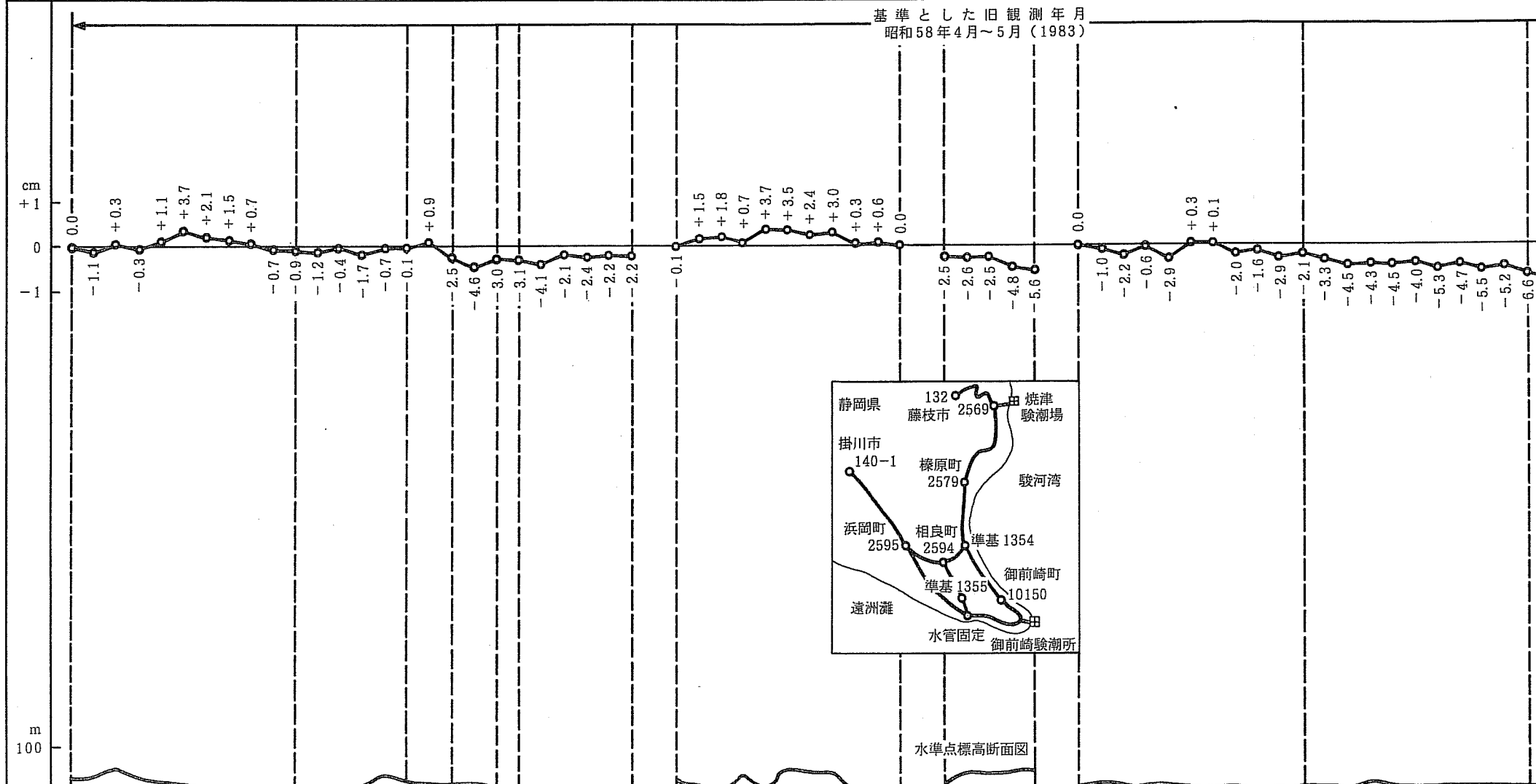
新観測月 ← 昭和59年5月~6月(1984) 基準とした旧観測年月 昭和58年5月~6月(1983)

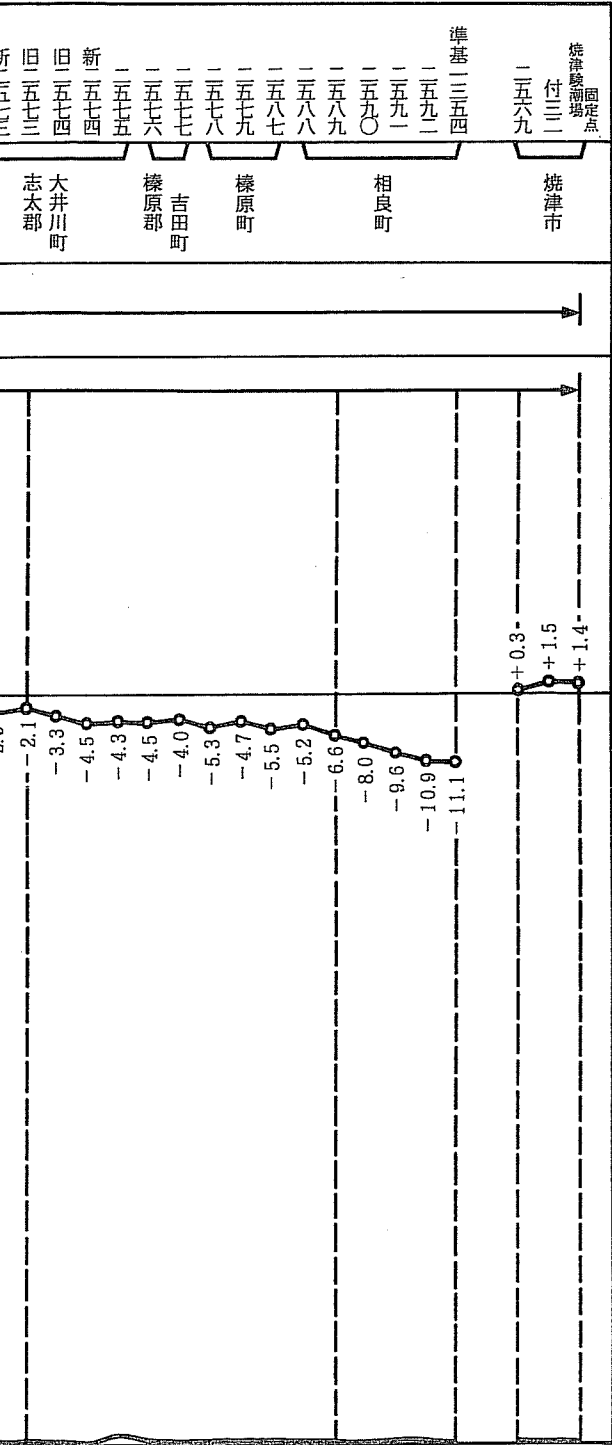




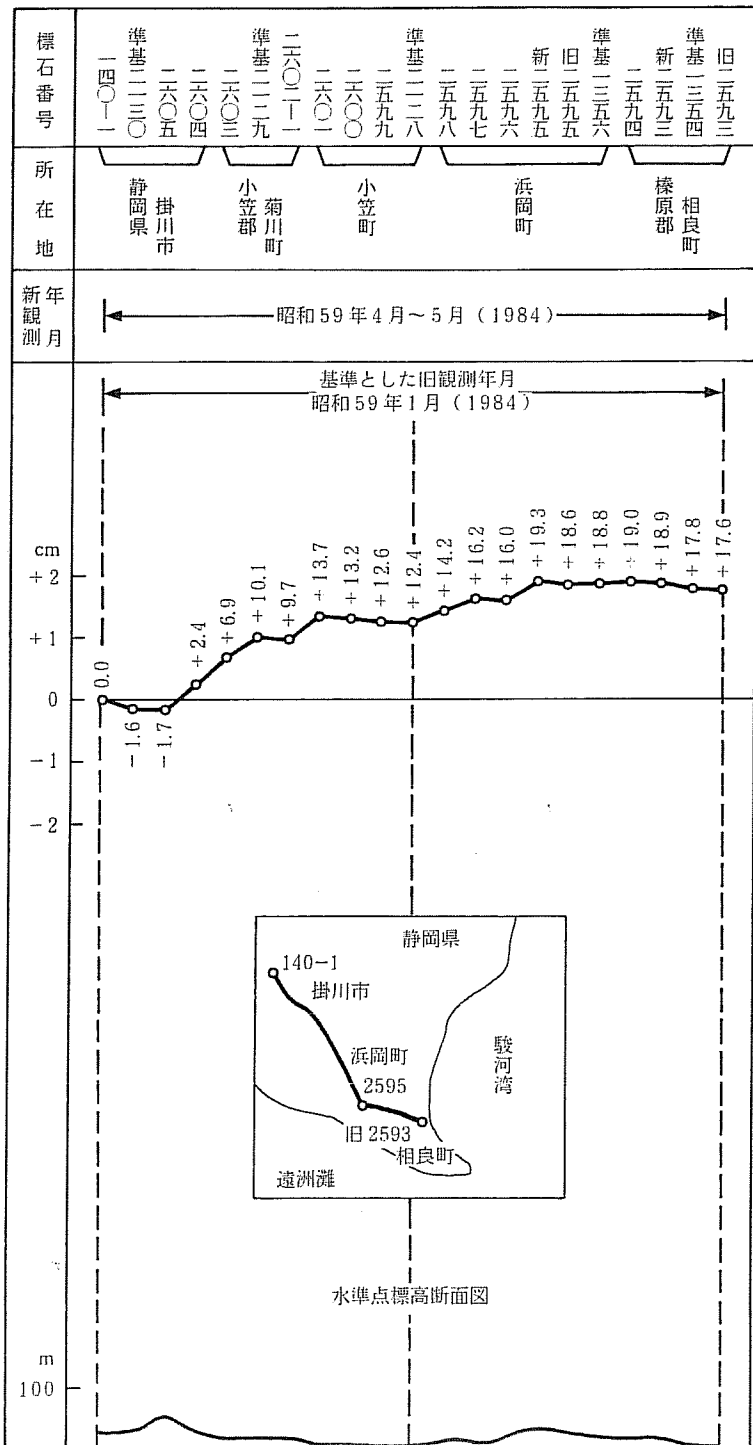
標石番号	一〇四一 一〇四二 一〇四三 一〇四四 一〇四五 一〇四六 一〇四七 一〇四八 一〇四九 一〇五〇 一〇五一 一〇五二 一〇五三 一〇五四 一〇五五 一〇五六 一〇五七 一〇五八 一〇五九 一〇六〇 一〇六一 一〇六二 一〇六三 一〇六四 一〇六五 一〇六六 一〇六七 一〇六八 一〇六九 一〇七〇 一〇七一 一〇七二 一〇七三 一〇七四 一〇七五 一〇七六 一〇七七 一〇七八 一〇七九 一〇八〇 一〇八一 一〇八二 一〇八三 一〇八四 一〇八五 一〇八六 一〇八七 一〇八八 一〇八九
所在地	静岡県 掛川市 小笠郡 菊川町 小笠町 浜岡町 榛原郡 相良町 御前崎町 小笠郡 浜岡町 御前崎町 榛原郡 御前崎町 相良町 御前崎町 藤枝市 志太郡 岡部町 焼津市 志太郡 大井川町 榛原郡 吉田町 榛原町

新観測月 昭和59年4月~6月 (1984)









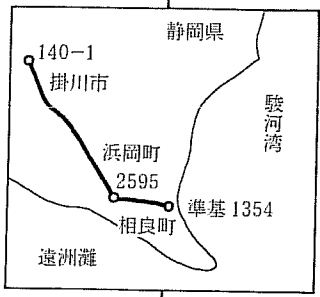
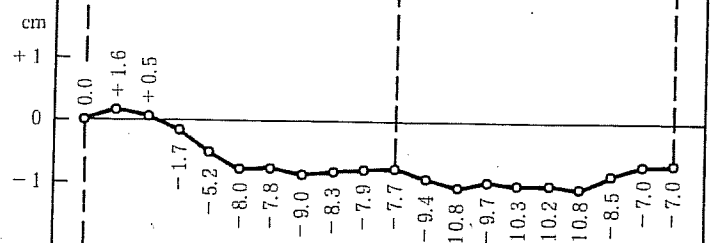
標石番号	所在地
準基 一四〇一	静岡県 掛川市
準基 二二二〇	静岡県 掛川市
準基 二二二一	静岡県 掛川市
準基 二二二二	静岡県 掛川市
準基 二二二九	静岡県 小笠郡 菊川町
準基 二二三〇	静岡県 小笠郡 菊川町
準基 二二三三	静岡県 小笠郡 菊川町
準基 二二四一	静岡県 小笠郡 菊川町
準基 二二五〇	静岡県 小笠郡 菊川町
準基 二二五九	静岡県 小笠郡 菊川町
準基 二二六〇	静岡県 小笠郡 菊川町
準基 二二六二	静岡県 小笠郡 菊川町
準基 二二六八	静岡県 小笠郡 菊川町
準基 二二六九	静岡県 小笠郡 菊川町
準基 二二七〇	静岡県 小笠郡 菊川町
準基 二二七八	静岡県 小笠郡 菊川町
準基 二二八九	静岡県 小笠郡 菊川町
準基 二二九七	静岡県 小笠郡 菊川町
準基 二二九九	静岡県 小笠郡 菊川町
準基 二三〇〇	静岡県 小笠郡 菊川町
準基 二二九八	静岡県 小笠郡 菊川町
準基 二二九七	静岡県 小笠郡 菊川町
準基 二二九六	静岡県 小笠郡 菊川町
準基 二二九五	静岡県 小笠郡 菊川町
準基 二二九四	静岡県 小笠郡 菊川町
準基 二三五六	静岡県 小笠郡 菊川町
準基 二三五六	静岡県 小笠郡 菊川町
準基 二三五五	静岡県 小笠郡 菊川町
準基 二三五四	静岡県 小笠郡 菊川町
準基 二三五三	静岡県 小笠郡 菊川町
準基 二三五二	静岡県 小笠郡 菊川町
準基 二三五四	静岡県 榛原郡 相良町
準基 二三五三	静岡県 榛原郡 相良町
準基 二三五二	静岡県 榛原郡 相良町

新年観測月

昭和59年7月(1984)

基準とした旧観測年月

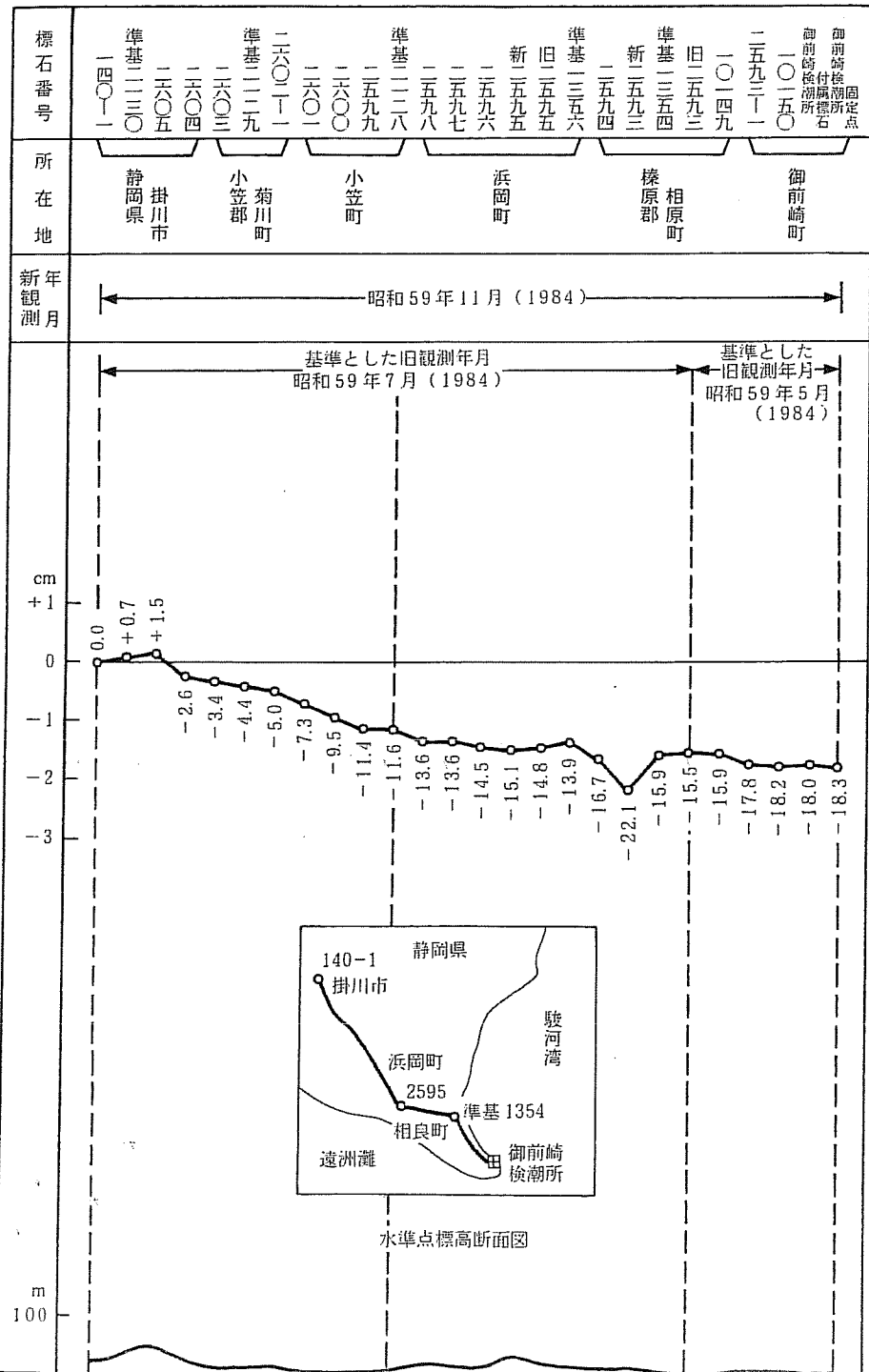
昭和59年4月~5月(1984)

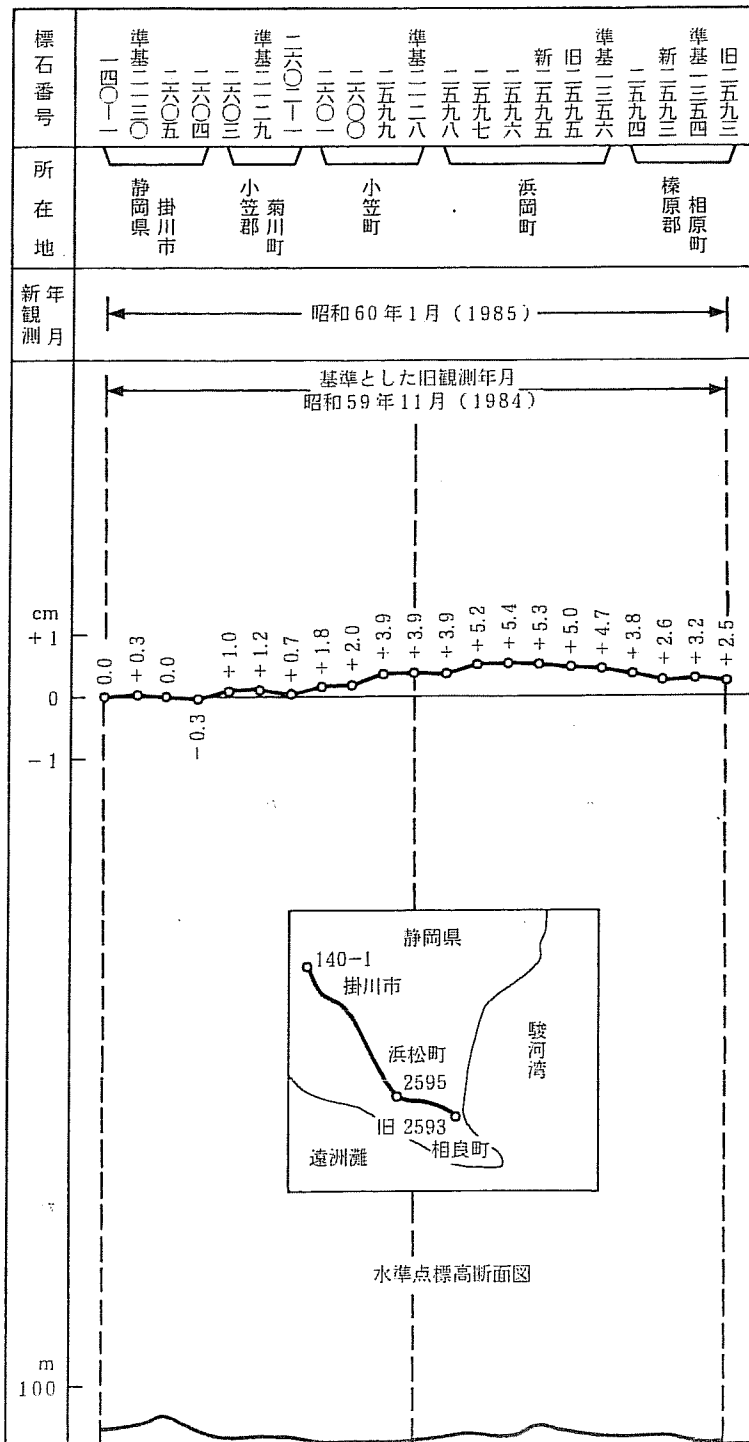


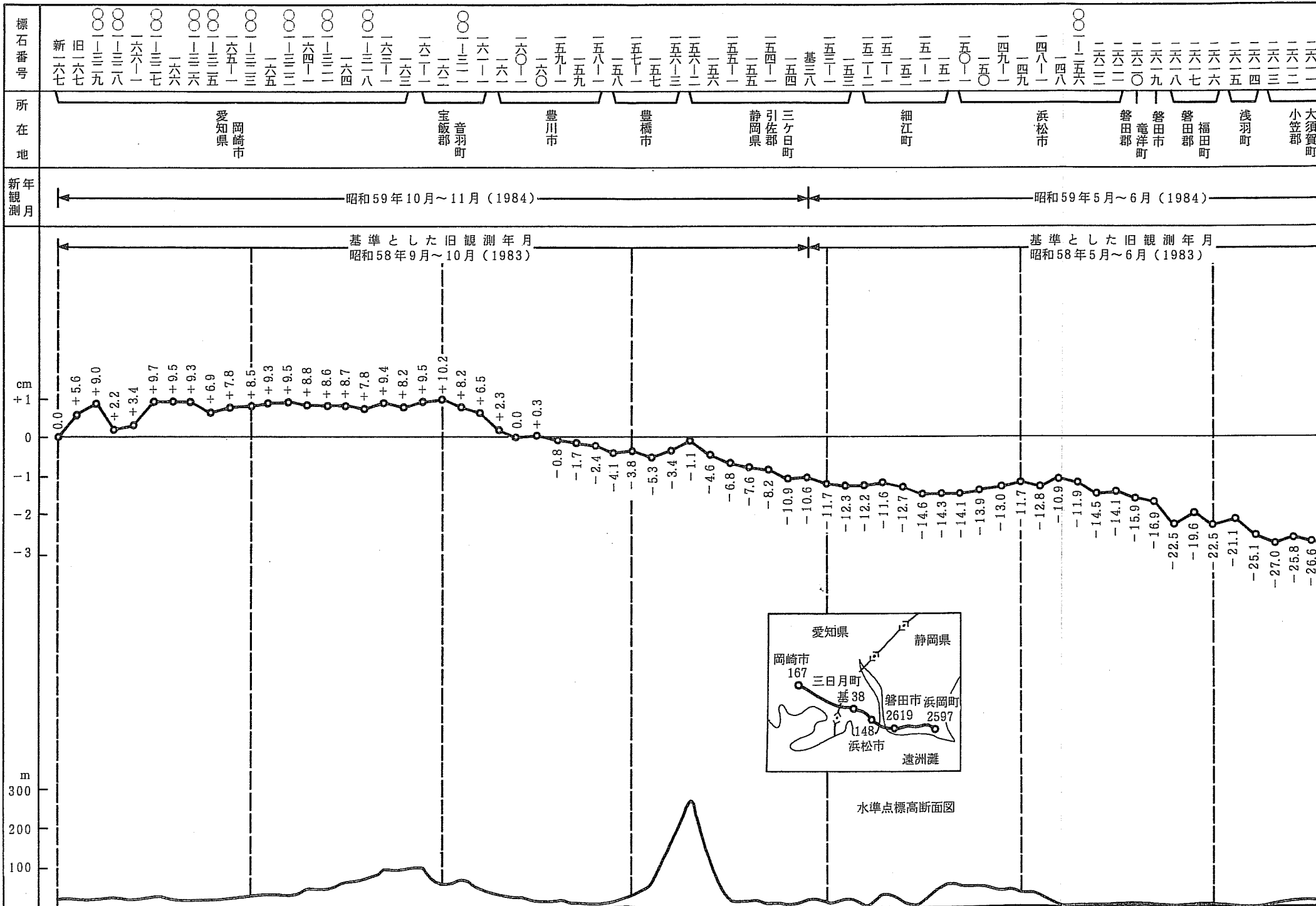
水準点標高断面図

m

100



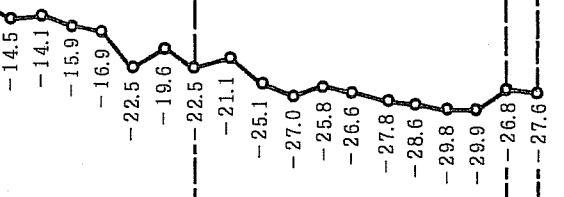


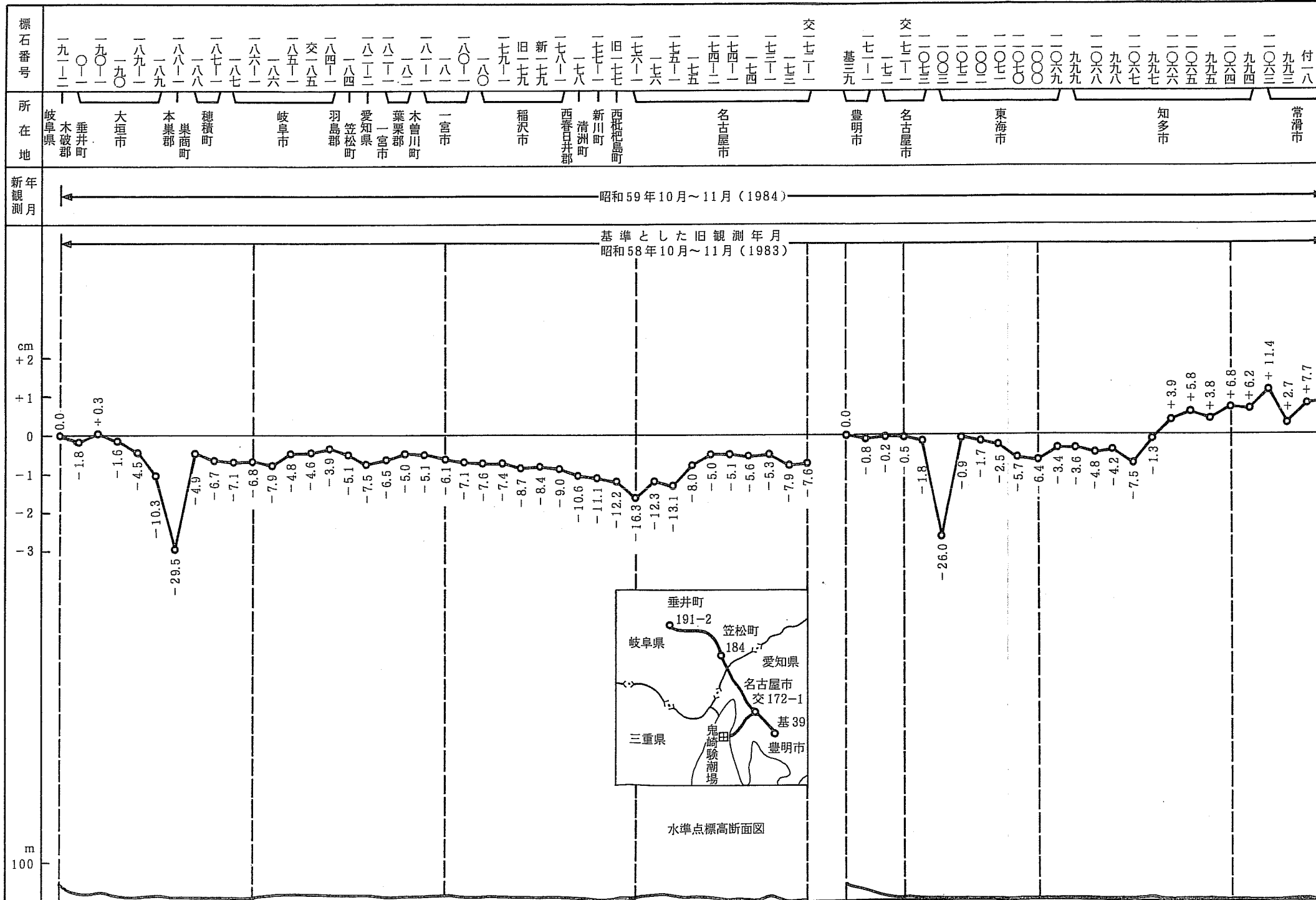


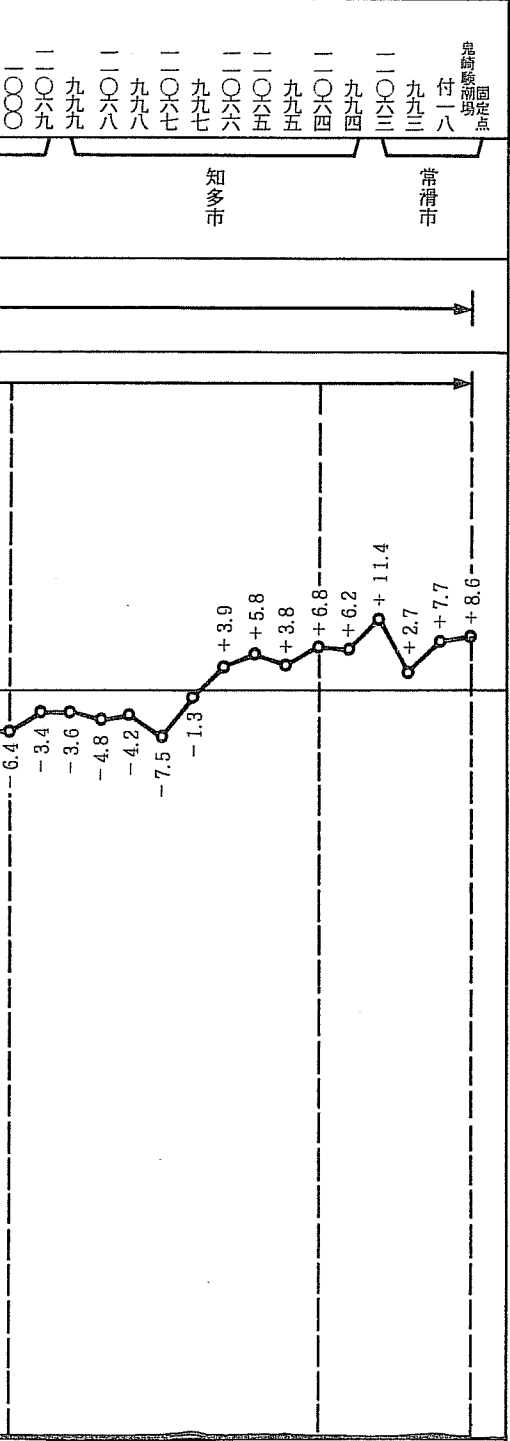
二五九七	浜岡町
二六〇六	
二六〇七	
二六〇八	大東町
二六〇九	
二六一〇	
二六一一	大須賀町
二六一二	小笠郡
二六一三	
二六一四	
二六一五	浅羽町
二六一六	福田町
二六一七	磐田郡
二六一八	磐田市
二六一九	磐田市
二六二〇	意洋町
二六二一	磐田郡
二六二二	

5月~6月(1984) →

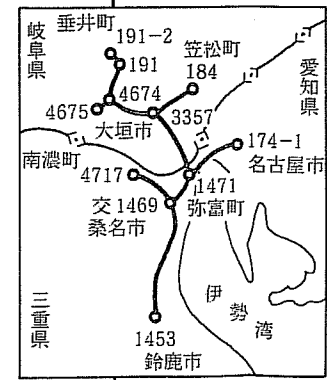
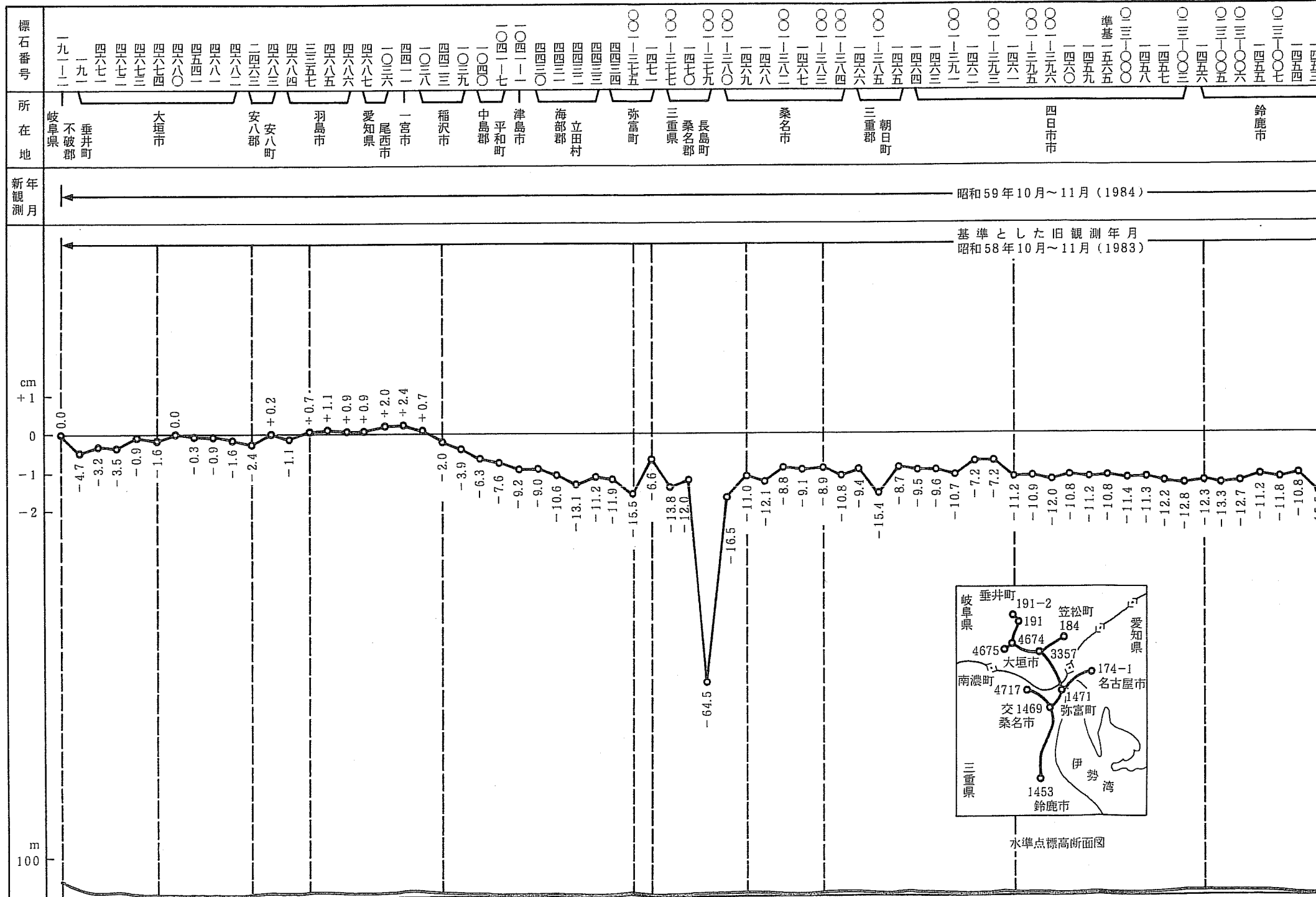
し た 旧 観 測 年 月  
5月~6月(1983)











水準点標高断面図

一四六九	桑名市
一四六九一	
二四四七	
四七三	
二四四八	
四七二	
二四四九	多度町
四七二	桑名郡
二四五〇	三重県
四七二〇	
二四五二	海津郡
一四五二	南濃町
四七一	岐阜県
一四八〇	
一四七九	
一四七八	名古屋市
一四七七	
一四七六	
一四七五	蟹江町
一四七四	
一四七三	十四山村
一四七二	
一四七一	海部郡
一四七〇	弥富町
一四六九	愛知県
一四六八	
一四六七	
一四六六	
一四六五	大垣市
一四六四	
一四六三	
一四六二	笠松町
一四六一	羽島郡
一四六〇	
一四五九	
一四五八	
一四五七	
一四五六	
一四五五	
一四五四	
一四五三	
一四五二	
一四五一	
一五〇〇	
一五〇一	
一五〇二	
一五〇三	
一五〇四	
一五〇五	
一五〇六	
一五〇七	
一五〇八	
一五〇九	
一五一〇	
一五一一	
一五一二	
一五一三	
一五一四	
一五一五	
一五一六	
一五一七	
一五一八	
一五一九	
一五二〇	
一五二一	
一五二二	
一五二三	
一五二四	
一五二五	
一五二六	
一五二七	
一五二八	
一五二九	
一五三〇	
一五三一	
一五三二	
一五三三	
一五三四	
一五三五	
一五三六	
一五三七	
一五三八	
一五三九	
一五四〇	
一五四一	
一五四二	
一五四三	
一五四四	
一五四五	
一五四六	
一五四七	
一五四八	
一五四九	
一五五〇	
一五五一	
一五五二	
一五五三	
一五五四	
一五五五	
一五五六	
一五五七	
一五五八	
一五五九	
一五六〇	
一五六一	
一五六二	
一五六三	
一五六四	
一五六五	
一五六六	
一五六七	
一五六八	
一五六九	
一五七〇	
一五七一	
一五七二	
一五七三	
一五七四	
一五七五	
一五七六	
一五七七	
一五七八	
一五七九	
一五八〇	
一五八一	
一五八二	
一五八三	
一五八四	
一五八五	
一五八六	
一五八七	
一五八八	
一五八九	
一五九〇	
一五九一	
一五九二	
一五九三	
一五九四	
一五九五	
一五九六	
一五九七	
一五九八	
一五九九	
一六〇〇	

